

資料編

大分県環境白書(資料編) 目次

1. 環境行政年表	155		
2. 各種審議会委員等名簿	156		
(1) 大分県環境審議会委員	156		
(2) 大分県環境影響評価技術審査会委員	157		
(3) 大分県自然環境保全審議会委員	158		
(4) 大分県沿道景観保全審議会委員	159		
(5) 大分県公害審査会委員	159		
(6) 大分県漁業被害認定審査会委員	160		
(7) ごみゼロおおいた作戦県民会議委員	161		
(8) 自然公園指導員(大分県委嘱)	162		
(9) 自然公園指導員(環境省委嘱)	163		
(10) 大分県環境教育アドバイザー	164		
3. 大気関係資料	168		
表 大気 1 環境基準及びその評価方法	168		
表 大気 2 硫黄酸化物に係る排出基準 (K値)の推移	168		
表 大気 3 大気関係公害防止協定値	169		
図 大気 4 大気環境監視測定局設置状況 (平成16年度末現在)	169		
表 大気 5 各測定局の環境基準達成状況	170		
表 大気 6 主要交差点における測定結果	171		
表 大気 7 有害大気汚染物質調査結果	172		
表 大気 8 空間線量率	173		
表 大気 9 雨水の全ベータ放射能	173		
表 大気10 環境試料中の放射能	173		
表 大気11 ダイオキシン関係(大気、水質、 底質、土壌)	174		
4. 水質関係資料	175		
表 水質 1 公共用水域の水質測定項目	175		
表 水質 2 公共用水域の水質調査に係る測定 機関別測定地点総括表	176		
表 水質 3 生活環境項目(BOD、COD) の環境基準達成率の推移	176		
表 水質 4 生活環境項目の環境基準達成状 況の推移	177		
表 水質 5 生活環境項目(全窒素、全磷)の 環境基準達成率の推移	179		
表 水質 6 環境基準類型指定状況 (平成17年3月31日現在)	180		
表 水質 7 水生生物調査に係る指標生物	183		
図 水質 8 瀬戸内区域及び入津	183		
表 水質 9 水質汚濁防止法及び瀬戸内海環 境保全特別措置法に基づく特定 事業場数(平成17年3月31日現 在)	184		
表 水質10 排水基準の概要	186		
表 水質11 測定機関別測定地点総括表	186		
表 水質12 地下水の水質調査結果総括表	187		
表 水質13 COD総量削減計画の概要	188		
表 水質14 瀬戸内海の環境保全に関する大 分県計画の施策	189		
表 水質15 水質環境基準等	190		
表 水質16 地下水の環境基準と地下浸透の 防止に係る基準	198		
表 水質17 水質関係公害防止協定値	199		
5. 騒音・振動・悪臭・交通公害関係資料	200		
表 騒音 1 騒音に係る環境基準	200		
表 騒音 2 航空機騒音に係る環境基準	200		
表 騒音 3 特定工場等に関する騒音の規制 基準(大分市を除く)	201		
表 騒音 4 特定建設作業に関する騒音の規 制基準	201		
表 騒音 5 騒音規制法及び振動規制法に基 づく地域指定等市町村一覧	202		
表 騒音 6 一般環境における騒音の環境基 準達成状況	203		
表 騒音 7 道路に面する地域の騒音測定結 果	204		
表 振動 8 平成16年度環境基準の達成状況 の評価結果	208		
表 振動 9 航空機騒音実態調査結果	209		
表 振動10 騒音苦情受付件数(発生原因別)	209		
表 騒音11 騒音に係る特定施設別届出数	210		
表 騒音12 騒音に係る特定建設作業別届出 数	211		
表 振動 1 振動規制基準	212		
表 振動 2 振動苦情受付件数(発生原因別)	212		
表 振動 3 振動に係る特定施設別届出数	213		
表 振動 4 振動に係る特定建設作業別届出 数	213		
表 悪臭 1 悪臭苦情受付件数(発生原因別)	214		
表 悪臭 2 六段階臭気強度表示法	214		
表 悪臭 3 悪臭防止法に基づく規制基準	215		
表 悪臭 4 かおり風景100選選定地点(県内)	215		

図	悪臭 5	畜産環境保全指導体制	216
図	悪臭 6	畜産環境対策推進体制	217
6 . 廃棄物関係資料.....218				
表	廃棄物 1	種類別 - 発生及び処理・処分 状況	218
表	廃棄物 2	地域別 - 排出及び処理状況	...	220
表	廃棄物 3	種類(大分類)別・種類別 - 排 出量	221
表	廃棄物 4	産業廃棄物処理施設の設置数と 能力(平成17年3月現在)	...	222
表	廃棄物 5	産業廃棄物処理業及び特別管 理産業廃棄物処理業の許可件 数(平成16年度末)	223
7 . 自然環境関係資料.....224				
表	自然 1	市町村別自然公園面積調 (平成17年3月31日現在)	...	224
表	自然 2	狩猟鳥獣	229
表	自然 3	狩猟者による平成16年度の主な 鳥獣の捕獲数	229
表	自然 4	主な鳥獣による農林作物の被害 状況の推移	229
表	自然 5	温泉利用状況(浴用・飲用利用分)	230
8 . 衛生環境研究センター関係資料.....236				
表	衛生 1	環境保全に関する試験研究	...	236
表	衛生 2	大気汚染等に関する調査分析件 数	237
表	衛生 3	水質汚濁に関する調査分析件数	237
表	衛生 4	ダイオキシン類に関する調査分 析件数	237

1 環境行政年表

年月日	県	年月日	国
平成16年		平成16年	
4 .1	「美しく快適な大分県づくり条例」施行	4 .1	「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律の一部を改正する法律」施行
4 .19	「ごみゼロおおいた作戦実施本部」開催		水道法第4条に基づく「水道基準に関する省令」が10年ぶりに全面改正され施行
4 .26	平成16年度「第1回ごみゼロおおいた作戦県民会議」開催	4 .28	「廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部を改正する法律」公布
		5 .19	「海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律の一部を改正する法律」公布
		5 .26	「大気汚染防止法の一部を改正する法律」公布
6 .1	「ごみゼロおおいた作戦」シンボルマーク決定	6 .1	「水道ビジョン(厚生労働省)」が策定、公表
		6 .2	「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」公布 「環境情報の提供の促進等による特定事業者等の環境に配慮した事業活動の促進に関する法律」公布
		6 .18	「景観法」公布
		6 .19	「『CO ₂ 削減・百万人の環』消灯キャンペーンイベント」実施(～20日、米子市・東京都)
6 .21	121万人夏の夜の夜の大作戦(キャンドルナイト)		
8 .8	121万人県民一斉ごみゼロ大行動(環境美化の日)実施		
9 .21	平成16年度「第2回ごみゼロおおいた作戦県民会議」開催	9 .24	「環境の保全に関する意欲の増進及び環境教育の推進に関する基本方針」を閣議決定
10 .24	121万人県民一斉ごみゼロ大行動(観光地)実施	10 .15	「特定外来生物被害防止基本方針」を閣議決定
平成17年		平成17年	
1 .26	第23回環境審議会へ「大分県新環境基本計画(仮称)」の策定を諮問	2 .24	「温泉法施行規則の一部を改正する省令」公布
3 .28	第24回環境審議会において「大分県新環境基本計画(仮称)」の素案を審議 「おおいた清らかな水環境保全指針(案)」を環境審議会に諮問		

2 各種審議会委員等名簿

(1) 大分県環境審議会委員

平成17年12月1日現在

区分	氏名	役職名
学識経験者	安部 志津子	大分県地域婦人団体連合会理事
	市瀬 孝道	大分県立看護科学大学看護学部教授
	岩尾 和子	大分県商工会議所女性会連合会（大分商工会議所女性会理事）
	内田 健	弁護士
	葛西 満里子	大分県地球温暖化防止活動推進センターななぐらす理事長
	川野 田實夫	大分大学教育福祉科学部教授
	桜井 キヨ	大分県食生活改善推進協議会副会長
	生野 智城	獣医師
	高橋 逸夫	大分県工業倶楽部会長
	仲上 健一	立命館アジア太平洋大学副学長
	明石 秀平	大分地方気象台長
	羽野 忠	大分大学学長
	藤澤 敏子	前大分県生活改善連絡協議会副会長
	藤本 昭夫	姫島村長
	藤本 保	大分県医師会常任理事
	松原 厚世	日本労働組合総連合会大分県連合会副会長
三角 順一	大分大学医学部教授	
渡辺 格雄	九重の自然を守る会理事長	
県議会議員	桜木 博	大分県議会福祉保健生活環境委員長

(特別委員)

特別委員	下方 芳美	九州農政局企画調整室長
	山崎 毅	九州経済産業局資源エネルギー環境部長
	山田 正之	九州産業保安監督部産業保安監督管理官
	戸田 和彦	九州地方整備局港湾空港部長
	川崎 正彦	九州地方整備局河川部長
	橋本 章	大分海上保安部長

任期：平成16年12月1日～平成18年11月30日

(2) 大分県環境影響評価技術審査会委員

平成17年12月1日現在

分野	氏名	職名等
水質	川野田 実夫	大分大学教育福祉科学部教授 大分県環境審議会委員、水質部会長 大分県環境教育アドバイザー
植物	小田 毅	別府市中央公民館長 大分県沿道景観保全審議会委員 環境カウンセラー 大分県環境教育アドバイザー
動物 (ほ乳類)	足立 高行	応用生態技術研究所長 環境カウンセラー (財)日本自然保護協会参与 大分県環境教育アドバイザー
" (鳥類)	島岡 章	大分大学医学部医療情報部助教授 日本野鳥の会大分県支部副支部長
" (魚類)	松尾 敏生	府内学園教諭 日本動物学会会員
" (昆虫)	三宅 武	大分農業文化公園昆虫生態館管理者 大分昆虫同好会副会長
地形・地質	千田 昇	大分大学教育福祉科学部教授
景観	原 千砂子	大分県沿道景観保全審議会委員 技術士(環境部門・建設部門)
廃棄物	生野 智城	元大分県生活環境部参事兼生活衛生課長 大分県環境審議会委員 大分県環境教育アドバイザー
文化財	金田 信子	国東町文化財課課長兼歴史体験学習館長 大分県沿道景観保全審議会委員
公衆衛生	江崎 一子	別府大学食物栄養学部長 大分県消費生活審議会専門委員 大分県環境教育アドバイザー
交通工学 国土計画	李 燕	立命館アジア太平洋大学専任講師 日本都市計画学会会員 日本土木学会会員

任期：17年6月3日～平成19年6月2日

(3) 大分県自然環境保全審議会委員名簿

氏名	現職、所属、専門分野等		自然環境	自然公園	温泉	鳥獣	環境緑化
坂本 真一	九州地方環境事務所総括自然保護企画官	関係行政団体					
肥後 幸男	大分森林管理署長	関係行政団体					
千田 昇	大分大学教育福祉科学部教授	地質学					
橋爪 文子	長者原ビジターセンター館長	自然環境教育					
鳥井裕美子	大分県文化財保護審議会委員	歴史・文化財					
小田 毅	環境省・環境カウンセラー	植物					
足立 高行	環境省・環境カウンセラー	動物					
小川 雅代	(有)竹の井ホテル代表取締役社長	商工団体代表					
千野 博之	弁護士(河野 浩法律事務所)	法律					
由佐 悠紀	京都大学名誉教授	地球物理学					
河野 忠	日本文理大学教授	水質・流体工学					
牧野 直樹	九州大学生体防御医学研究所教授	医学					
首藤 勝次	観光カリスマ	観光業界代表					
五嶋 昭子	大分県農村女性組織連絡協議会会長	農業団体代表					
葛西満里子	NPO法人「緑の工房ななぐらす」理事長	自然環境教育					
壁村 史郎	大分県森林審議会会長	林業者代表					
是末 準	大分県猟友会会長	動物					
武石 干雄	大分県野鳥友の会会長	動物					
竹上紀代子	ガールスカウト日本連盟大分県支部長	自然環境教育					
田中 生代	大分県地域婦人団体連合会副会長	婦人団体代表					
吉瀬千佐子	大分県商工会女性部連合会会長	商工団体代表					
泥谷 藤美	大分県樹苗生産農業協同組合長	種苗生産団体代表					
長田 助勝	(社)大分県緑化推進センター理事長	緑化推進センター代表					
浜田 博	別府市長	関係行政団体					

任期：平成17年8月10日～平成19年8月9日

(4) 大分県沿道景観保全審議会委員

平成17年3月31日現在

氏名	役職名	専門分野
岩崎 哲朗	弁護士	
片岡 正喜	大分大学名誉教授	建設設計学
中野 昭	大分工業高等専門学校名誉教授	土木工学 (水理学、河川工学)
小田 毅	環境省環境カウンセラー	植物
原 千砂子	建設コンサルタント会社勤務	
小代 一幸	大分県産業廃棄物処理業協会会長	
金田 信子	国東町教育委員会文化財課長 兼国東町歴史民俗資料館長	郷土史
宮崎 和恵	おおいたインフォメーションハウス株式会社 常務取締役	
平尾 胖	竹田市教育委員会文化財課長 兼竹田市立歴史資料館長	
小斎 かずよ	県都市計画審議会委員	

任期：平成16年4月14日～平成18年4月13日

(5) 大分県公害審査会委員

平成17年3月現在

専門分野	氏名	役職名等
法 律	内田 健	弁護士
	古庄 玄知	弁護士
	平山 秀生	弁護士
	一木 俊廣	弁護士
公衆衛生	三角 順一	大分大学医学部教授
	向井 貴美江	向井病院院長
	赤嶺 佳子	大分県薬剤師会理事
産業技術・その他	川野 田實夫	大分大学教育福祉科学部教授
	瀧田 祐作	大分大学工学部教授
	原 千砂子	技術士(環境部門・建設部門)

任期：平成16年1月8日～平成19年1月7日

(6) 大分県漁業被害認定審査会委員

氏名	職名
藤本昭夫	姫島村長
富松明	米水津村長
志賀史光	大分大学名誉教授
内田健	弁護士
近藤和義	県議会農林水産委員長
江崎一子	別府大学教授
眞鍋ハマ子	大分県漁協女性部長
福島市子	養殖場ウォッチャー
首藤哲也	大分市農政部長
大塚覚	県漁業管理課長

任期：平成16年8月30日～平成18年8月29日

(7) ごみゼロおとした作戦県民会議委員名簿

資料編

会長 大分大学長 羽野 忠
 副会長 各部会長 首藤宏史(自然保護) 西田友行(観光) 深道春男(ごみ減量・リサイクル) 三角 順一(大気・水環境)
 立花旦子(環境教育) 滝田祐作(地球環境) 仲上健一(エネルギー) 和田久継(環境技術)
 顧問 大分県知事 広瀬 勝貞

(平成18年1月6日現在)

区分	団体名等	職名	氏名	区分	団体名等	職名	氏名
学識経験者	大分大学(大分市)	学長	羽野 忠	自然保護関係 (ボランティア)	日本野鳥の会大分県支部(大分市)	女性役員	島岡 恵子
	大分大学(大分市)	工学部教授	滝田 祐作		大分県山岳連盟(大分市)	会長	首藤 宏史
	大分大学(大分市)	工学部教授	鶴道 春徹		森と遊ぶ会(大分市)	会長	上野 智子
	大分大学(大分市)	経済学部教授	深 鶴 春男		九重の自然を守る会(九重町)	理事長	渡辺 格雄
	大分大学(大分市)	医学部教授	三松 角順		白杵デザイン会議(白杵市)	会長	大戸 真一
	大分大学(大分市)	工学部教授	三松 尾篤		蒲江の海を考える会(佐伯市)	副会長	大武 生真
	日本文理大学(大分市)	工学部教授	杉浦 嘉雄		(社)別府市観光協会(別府市)	会員	吉武 淑子
	日本文理大学(大分市)	工学部助教授	杉浦 健一		大分県旅館ホテル生活衛生同業組合(別府市)	理事長	西田 友行
	立命館アジア太平洋大学(別府市)	副学長	仲鈴 木 子		(株)西日本後楽園(別府市)	監査役	阿部 正隆
	立命館アジア太平洋大学(別府市)	アジア太平洋学部教授	千野 博之		九州アフリカ・ライオン・サファリ(株)(宇佐市)	施設管理部長	阿南 次郎
	弁護士(大分市)		足立 花利		(有)九州湯布院民芸村(由布市)	村長	佐藤 良利
	弁護士(大分市)		須股 由紀子		住吉浜開教(株)(杵築市)	フロント支配人	中野 江
	水辺に遊ぶ会(中津市)	代表	須股 信生		(株)ハーモニーランド(日出町)	取締役運営部長	沼田 三郎
環境カウンセラー(大分市)		原 道平	(株)ジェイティービー大分支店(大分市)	支店長	小俣 郁雄		
(13) 環境関係企業	九州電力(株)大分支店(大分市)	エネルギーサポートグループ長	三田 北彦	(9) 運輸業界	(社)ツリーズムおおい(別府市)	会長	桑野 和泉
	(株)マリンパレス(大分市)	館長	田北 一彦		JR九州(株)大分支社(大分市)	支社長	末永 清一
	日本フィルム(株)(大分市)	代表取締役社長	上内 耕作		(社)大分県タクシー協会(大分市)	会長	漢 美之
	大分瓦斯(株)(別府市)	取締役開発部長	藤 三枝子		大分バス(株)(大分市)	取締役社長	池邊 藤之
	(株)大分銀行(大分市)	社会貢献室参与	美馬 廉章		(社)大分県バス協会(大分市)	会長	幸重 綱二
	(株)トキハ(大分市)	総務部セネラルマネージャー	深中 井 章		関西汽船(株)別府支社(別府市)	支社長	宮 正城
	西日本冷凍空調工業会大分支部(大分市)	支部長	三浦 純美		(株)JALセールズ大分支店(大分市)	支店長	高宮 井雄
	(株)エコアップ(白杵市)	取締役社長	西山 謙		生活協同組合コープおおい(大分市)	理事長	瓜生田 はるみ
	大分県自動車販売店協会(大分市)	専務理事	山本 知義		大分県生活学校連絡協議会(大分市)	会長	小野 ひとえ
	大分県石油商業組合(大分市)	理事長	中山 重人		大分県食生活改善推進協議会(大分市)	副会長	桜井 圭三
	大分県木材協同組合連合会(大分市)	事務局次長	小野 雄二		大分県地域婦人団体連合会(中津市)	会長	矢野 目黒
	イオン九州(株)(大分県担当)	社長室環境社会貢献課長	小今 敦子		大分県自治委員会連合会(大分市)	会長	福田 雅文
	大分県家電流通協議会(大分市)	事務局長	吉瀬 千佐子		大分県公民館連合会(大分市)	副会長	秋吉 和臣
大分県商工会議所連合会(大分市)	女性会連合会長	牧 征生	大分県子ども育成連絡協議会(別府市)	事務局長	山川 忠臣		
大分県商工会連合会(大分市)	女性部連合会長	五二 昭伊	大分県青少年団体連絡協議会(別府市)	会長	平松 徹夫		
(社)大分県自動車整備振興会(大分市)	専務理事	津林 正一郎	(財)大分県老人クラブ連合会(大分市)	会長	高木 富雄		
J A大分県女性組織協議会(大分市)	会長	真鍋 八馬子	大分県地域活動連絡協議会(大分市)	会長	高木 美恵子		
大分県農業法人協会(大分市)	会長	藤 哲也	鳥屋(日田市)	代表	石丸 邦夫		
(社)大分県畜産協会(大分市)	事務局長	岡田 恵三	大分県地球温暖化防止活動推進員(杵築市)		綿末 しのぶ		
大分県森林組合連合会(大分市)	総務部長	小代 幸	日田市民環境会議(日田市)	エネルギー部副会長	井倉 順子		
大分県漁業協同組合(大分市)	女性部部长	和田 幸	大分県PTA連合会(津久見市)	母親代議員	佐藤 直美		
大分県中小企業団体中央会(大分市)	組織支援部長	岡田 恵三	大分県高等学校長協会(大分市)	会長	中村 章徳		
(社)大分県建設業協会(大分市)	副会長	小田 久継	大分県中学校長会(大分市)	会長	被川 勝光		
(社)大分県食品衛生協会(大分市)	指導員	中野 雅一	大分県小学校長会(大分市)	会長	荒巻 敦子		
(社)大分県産業廃棄物処理業協会(大分市)	会長	大丸 直美	大分県高等学校PTA連合会(大分市)	女性部会長	津越 敦子		
ISO取得企業	三和酒類(株)(宇佐市)	代表取締役専務	和田 久継	(6) 報道関係	(財)大分県学協会(大分市)	理事長	馬村 哲也
	石井工作研究所(株)(大分市)	新規技術部部長代行	中山 直美		大分合同新聞社(大分市)	取締役編集局長	森 哲也
	大分エコセンター(株)(大分市)	代表取締役社長	大丸 直美		NHK大分放送局(大分市)	放送部長	高砂 和郎
	新日本製鐵(株)大分製鐵所(大分市)	総務部長	河守 裕正		大分県市長会(大分市)	事務局長	衛藤 幸
	サッポロビール(株)新九州工場(日田市)	エンジニアリング部長	村上 弘誠		大分県町村会(大分市)	事務局長	河野 浩樹
	太平洋セメント(株)大分工場(津久見市)	製造部長	村 上 江		国土交通省九州地方整備局大分河川国道事務所(大分市)	所長	長 茂
	九州石油(株)大分製油所(大分市)	保安環境部長	荒木 映世		佐伯市(佐伯市)	米水津振興局民生生活室長	山田 わか子
	三井造船(株)大分事業所(大分市)	鉄鋼運搬機工場長	末松 秀樹		日田市(日田市)	環境課長	千原 香代子
	住友化学(株)大分工場(大分市)	副工場長	田中 西 満洲光		大分県産業科学技術センター(大分市)	センター長	石井 格
	技術サポートネットワーク大分(大分市)	理事長	葛西 満洲光		大分県衛生環境研究センター(大分市)	所長	吉武 史朗
	緑の工房なぐら(大分市)	理事長	松田 順子				
	アシスト・バル・オオイタ(大分市)	理事長	平 川 潔				
	森と海の共生ネットワーク(日田市)	理事長					
(4) NPO法人				(7) 行政機関等			

(8) 自然公園指導員（大分県委嘱）

氏名	主な活動地域		備考
	国立・国定公園	県立自然公園	
山月孝	阿蘇くじゅう		日本自然保護協会
丹波哲也	日豊海岸	豊後水道	
河野光治	瀬戸内海		大分自然を守る会
恒松勲	瀬戸内海・日豊海岸		大分県山岳連盟
後藤逸人		神角寺芹川	
木岐清光	瀬戸内海・日豊海岸		
伊東都茂子		神角寺芹川	森と遊ぶ会
池田滝子		神角寺芹川	森と遊ぶ会
稲留和彦	耶馬日田英彦山		
高榎伸弘	耶馬日田英彦山		
池辺弥生	耶馬日田英彦山	国東半島	宇佐自然と親しむ会
衛藤博己	耶馬日田英彦山		
瀬口信行		津江山系	大分県山岳連盟・日田市役所山岳会会長
長谷俊介		津江山系	中津江の自然を愛する会
上山和豊		津江山系	緑の列島ネットワーク
新田耕三	耶馬日田英彦山		
日隈巖	耶馬日田英彦山		
福泉慶一郎	日豊海岸		佐伯市役所山岳部
木許康弘	日豊海岸	豊後水道	
柳井忠臣	日豊海岸		日豊愛山会
高橋賢	日豊海岸		佐伯山の会
高橋佐五郎	祖母傾国定		大分県山岳遭難捜索救助隊
木許二	日豊海岸		
塩月満	日豊海岸		
久寿米木大作	日豊海岸		仙崎つつじ会
高橋しのぶ	阿蘇くじゅう		
山崎美土子	日豊海岸		
吉田稔	日豊海岸	豊後水道	
古谷美和	日豊海岸		
田中義則	日豊海岸	豊後水道	環境保全ボランティア「子ねずみ」
後藤聡	阿蘇くじゅう	祖母傾県立	日本野鳥の会、日本自然保護協会
多田英俊	阿蘇くじゅう	神角寺芹川	
青山良安	瀬戸内海	国東半島	夷耶馬保存会
藤城浩平	瀬戸内海	国東半島	
衛藤正明	耶馬日田英彦山		
高橋春夫	祖母傾国定	祖母傾県立	白山川を守る会理事、白山扇子踊り保存会会長
上野昭二	祖母傾国定	祖母傾県立	
柿迫正命		神角寺芹川	
大塚和文	瀬戸内海	国東半島	大田山楽会
栗本清弘	瀬戸内海	国東半島	町体育協会山岳部
高橋輝義	瀬戸内海		
秋吉文隆	瀬戸内海	国東半島	
郷司信義	瀬戸内海		日本鳥類保護連盟
清原和俊		国東半島	武蔵町ホタルを育てる会
虎熊祐	瀬戸内海	国東半島	安岐川を裸足で歩く会
岩尾淳子	阿蘇くじゅう	国東半島	日本野鳥の会、日本湿地ネット
垣迫弘美		国東半島	大分県グリーンインストラクター
岩尾征治	瀬戸内海	国東半島	鋸山の自然を守る会、大分県山岳連盟
斉賀昭	阿蘇くじゅう	神角寺芹川	庄内町観光協会男池清掃事務所
大向弘	阿蘇くじゅう	神角寺芹川	黒岳の自然を守る会
江藤寿彦	阿蘇くじゅう	神角寺芹川	黒岳の自然を守る会
江藤明彦	阿蘇くじゅう		登山クラブ・大分県山岳救助隊
平野耕吉	阿蘇くじゅう		
津田真由美	阿蘇くじゅう		
時松和弘	阿蘇くじゅう		九重の自然を守る会、山岳遭難救助隊、高山植物保護員(営林署)
時松博範	阿蘇くじゅう		九重の自然を守る会、山岳遭難救助隊玖珠分隊
健木良太郎	耶馬日田英彦山		

任期：平成17年7月1日～平成19年6月30日

(9) 自然公園指導員（環境省委嘱）

氏名	主な活動地域		備考
	国立公園	国定公園	
朝山迪彦	阿蘇くじゅう		日本山岳協会第1種公認指導員・日本体育会A級スポーツ指導員・日山協参与・日山協公認審判員
足利由紀子		耶馬日田英彦山	自然観察指導員
足立高行	阿蘇くじゅう		自然観察指導員・環境カウンセラー
荒立金泰子	阿蘇くじゅう		自然観察指導員・グリーンインストラクター(大分県)
宇田義治	阿蘇くじゅう		
梅木秀徳	阿蘇くじゅう		日本山岳会東九州支部・大分県山岳連盟
浦松辰信	阿蘇くじゅう		自然観察指導員・ネイチャーゲーム指導員・グリーンインストラクター・体育指導員
衛藤敬蔵		祖母傾	緒方山岳会
大塚政雄		耶馬日田英彦山	自然観察指導員・環境カウンセラー
奥村伸幸	阿蘇くじゅう		九重の自然を守る会
小田毅	阿蘇くじゅう		自然観察指導員
甲斐貞治	阿蘇くじゅう		九重の自然を守る会
甲斐広見	阿蘇くじゅう		日本山岳協会公認指導員
甲斐良治	阿蘇くじゅう		自然観察指導員
葛西満里子	阿蘇くじゅう		大分県グリーンインストラクター・自然観察指導員・自然体験活動トレーナー
神田豊徳		祖母傾	大分県山岳連盟副会長
久保憲英	阿蘇くじゅう		黒岳の自然を守る会
倉品治男	阿蘇くじゅう		種の保存法推進員
小阪隆子	阿蘇くじゅう		自然観察指導員、グリーンインストラクター
後藤勝彦	阿蘇くじゅう		自然観察指導員
後藤利雄	阿蘇くじゅう		日山協B級スポーツ指導員
小齋山正行	阿蘇くじゅう		九重の自然を守る会
佐藤光		日豊海岸	自然観察指導員・環境カウンセラー
佐藤吉克	阿蘇くじゅう	祖母傾	竹田健康山登りの会
志水輝昭	阿蘇くじゅう		
首藤宏史	阿蘇くじゅう		大分県自然環境学術調査会・日本生物学会・環境教育学会
首藤順子	阿蘇くじゅう		日本体育会A級スポーツ指導員
杉野良雄		日豊海岸	ネイチャーゲーム指導員・プロジェクトワイルドインストラクター 佐伯山の会
園田肇	瀬戸内海		
高橋裕二郎	阿蘇くじゅう		九重の自然を守る会
堤賢三	阿蘇くじゅう		自然観察指導員・グリーンインストラクター
寺田豪明	瀬戸内海		
西山祐一	瀬戸内海		自然体験活動リーダー
野田美智子	阿蘇くじゅう		ネイチャーゲーム指導員・自然観察指導員
橋爪文子	阿蘇くじゅう		九重の自然を守る会理事、くじゅうパークボランティアの会
濱崎正敏		日豊海岸	
林謙治		耶馬日田英彦山	日本野鳥の会・日本自然保護協会
姫野澄男	阿蘇くじゅう		自然観察指導員
平野憲司		日豊海岸	自然観察指導員
弘蔵岳久夫	阿蘇くじゅう		九重の自然を守る会理事
藤原秀夫	阿蘇くじゅう		日本体育協会B級指導員・大分県遭難捜索救助隊長
堀恵		瀬戸内海	大分県山岳連盟
堀田実	阿蘇くじゅう		自然観察指導員
南次郎	阿蘇くじゅう		自然観察指導員
宮崎博文	阿蘇くじゅう		自然観察指導員・ネイチャーゲーム指導員
宮野敬樹		耶馬日田英彦山	自然観察指導員・ネイチャーゲーム指導員
宮本寛	阿蘇くじゅう		
矢野紘二		日豊海岸	山岳指導員
山本信修		祖母傾	日本山岳連盟公認指導員
山本信治		日豊海岸	大分県山岳連盟
吉田捷三	阿蘇くじゅう		自然観察指導員
吉武秀樹	阿蘇くじゅう		九重の自然を守る会理事
吉成彰夫	阿蘇くじゅう		
吉野順誠	阿蘇くじゅう		自然観察指導員
渡辺格雄	阿蘇くじゅう		自然観察指導員・日本ネイチャーゲーム初級指導員
渡部広善	阿蘇くじゅう		日本体育協会B級指導員・日赤救助員
渡辺政治	阿蘇くじゅう		自然観察指導員
渡辺浩江	阿蘇くじゅう		自然観察指導員・ネイチャーゲーム指導員

任期：平成16年4月1日～平成18年3月31日

(10) 大分県環境教育アドバイザー

平成17年10月現在

	氏名	住所地	専門分野等	経歴・職業等
1	村谷俊雄	大分市	化石燃料エネルギー 有価資源リサイクル技術 ダイオキシン対策 酸性雨 バイオマス	環境カウンセラー 大分県産業廃棄物審査会委員 元日本文理大学工学部教授兼環境科学研究所長 前大分大学工学部客員教授 村谷環境カウンセラー事務所
2	山岸治男	大分市	環境教育 環境問題と地域づくり	大分市南郡公民館河川浄化会議理事 大分大学教育福祉科学部教授
3	久野操	大分市	水の中の生き物 河川・海岸環境 海岸動物・藻類 魚類・浮遊生物	元大分県内水面漁業試験場長 自然観察指導員 河川水辺の国勢調査委員 社団法人大分野生生物研究センター主任研究員 日本水産増殖学会会員 大分生物談話会会員
4	滝田祐作	大分市	オゾン層破壊問題 地球温暖化問題	窒素酸化物の分解触媒の開発 メタンのクリーン燃焼媒体の開発 大分県公害審査会委員 大分大学工学部教授
5	生野喜和人	由布市	自然観察 自然体験活動	自然観察指導員 大分県文化財保護審議会委員 別府大学非常勤講師
6	船田工	大分市	スターウォッチング 天体観測	スターウォッチング指導 大分天文協会名誉会長
7	川西博	大分市	地域の気象と水循環 地球温暖化問題	大分県内の地域気象調査・研究 大分県内の名水の湧出特性調査・研究 大分県産業廃棄物審査会委員 大分大学名誉教授・理学博士
8	江崎一子	大分市	ごみとリサイクル 環境汚染と健康 ごみと環境問題	日本公衆衛生学会会員、日本薬学会会員 衛生検査技師、薬剤師、医学博士 大分県産業廃棄物審査会委員 大分県環境影響評価技術審査会委員 別府市環境保全審議会委員 別府大学教授
9	川野田實夫	大分市	大分と世界の水事情 地球の中の水のはたらき 森と水の作用	大分県環境審議会委員 大分県環境影響評価技術審査会会長 大分市環境審議会会長 佐伯市環境審議会委員 大分県森林づくり県民会議会長 大分大学教育福祉科学部教授
10	三角順一	大分市	公衆衛生 環境と健康 環境医学 生活と健康 産業医学 化学物質と健康	大分県環境審議会委員 大分大学医学部教授(医学博士)
11	生野智城	由布市	環境衛生全般 水生生物調査 自然保護 自然観察 廃棄物処理	自然観察指導員 大分県環境審議会委員 大分県環境影響評価技術審査会委員 獣医師

	氏名	住所地	専門分野等	経歴・職業等
12	おおいター インター プリアーズ	大分市	環境教育 自然観察 ネイチャーゲーム	エコロジーキャンプ等自然体験型環境教育の指導等 会員数30名
13	大塚政雄	宇佐市	環境教育 自然観察 森林保護 市民活動 町づくり 地球環境問題	環境カウンセラー 自然公園指導員 日本自然保護協会自然観察指導員 希少野生動植物種保存推進員 宇佐自然と親しむ会会長
14	植木和宏	大分市	環境アセスメント 環境測定(大気、水質、土壌、 地下水、騒音、振動、悪臭) 水質その他(温泉水、飲料水 等)	環境カウンセラー 九州環境・リサイクル交流プラザ専門技術員 九州環境カウンセラー協会会員 公害防止管理者 環境計量士 (株)エスピーシーテクノ九州勤務
15	吉田稔	大分市	植物生態 環境教育 自然観察 地球温暖化問題	環境カウンセラー 大分生物談話会事務局長
16	足立高行	大分市	自然環境保全 自然観察会 環境工学 動物生態学	環境カウンセラー 大分県環境影響評価技術審査会委員 大分県自然観察連絡協議会代表 大分川ダム環境保全委員 技術士(環境部門) (財)日本自然保護協会参与・講習会講師
17	藤澤信一	豊後大野市	河川・干潟の動物調査 河川の生物学的な水質検査 祖母・傾・くじゅう山系の自然調査 森林のつくりとはたらき 里山の自然観察	環境カウンセラー 大分生物談話会会員 大分地質学会会員 清川村文化財調査員 三重町自然保護団体「むかご会」会員
18	福山隆	大分市	エネルギーと環境 省エネルギー 地球温暖化問題 ごみとリサイクル 水 環境制御技術	環境カウンセラー 元新日鐵大分製鐵所環境技術課長及び環境管理 室長 ISO14001コンサルタント・審査員 公害防止管理者
19	河野忠	大分市	水環境保全 名水 酸性雨 水資源 水と健康 土木遺産	環境カウンセラー 大分市清掃事業審議会委員 日本文理大学環境科学研究所研究員 日本文理大学教授
20	古庄義彦	中津市	ISO14001内部監査 地球環境保全全般教育 新環境活動評価プログラム 作成・教育・指導 環境保全と労働衛生の関係 化学物質の対応について (いずれも主として企業対象)	環境カウンセラー 公害防止管理者 衛生管理者 労働衛生コンサルタント 第一種作業環境測定士 大分産業保健推進センター相談員
21	須股博信	大分市	森林の保全と再生 環境教育 自然保護 植物生態学 自然観察	環境カウンセラー 大分市環境審議会委員 大分市緑の政策審議会委員 大野川流域における魚にやさしい川づくり懇談 会委員 大野川流域懇談会下流部会会長
22	松田正則	大分市	廃棄物処理 公害防止 化学物質 リサイクル ダイオキシン類対策 環境行動、有害物質対応	環境カウンセラー 大分市産業廃棄物審査会委員 大分県産業廃棄物処理業協会副会長 化学物質管理者 公害防止管理者 ダイオキシン類特別技術管理士
23	三浦智治	大分市	地球環境問題 化学物質 環境教育 ごみとリサイクル 自然観察 環境アセスメント	環境カウンセラー 大分市「生涯学習指導者」自然科学に登録 地球温暖化防止活動推進員

	氏名	住所地	専門分野等	経歴・職業等
24	篠 浩 介	宇佐市	環境教育 ごみとリサイクル 環境マネジメントシステム 公共用水域の保全活動 省エネ・省資源 用排水処理施設の利用と管理	環境カウンセラー 環境ISO等のコンサルタント業務 公害防止管理者 特別管理産業廃棄物管理責任者 環境ISO審査員補
25	藤 田 玉 三	大分市	くらしの中の環境化学 エネルギー 廃棄物	環境カウンセラー 建築物環境衛生管理技術者 衛生管理者 特定化学物質等作業主任者
26	幡 東 孝 則	大分市	公園緑地計画 緑の役割 緑のデザイン	環境カウンセラー 大分高専非常勤講師 (株)環ヴィトーム勤務
27	城 井 堅	大分市	大気 水質 廃棄物 土壌・地下水 化学物質 地球環境	環境カウンセラー 大分県自然環境学術調査会調査員 別府市環境保全審議会委員 大分大学非常勤講師 (社)大分県食品衛生協会勤務
28	小 田 毅	別府市	自然保護 環境教育 植物観察	環境カウンセラー 自然観察指導員、自然公園指導員 大分県沿道景観保全審議会委員 大分県環境影響評価技術審査会委員 別府市自然環境保全審議会専門調査員 別府市中央公民館勤務
29	川 窪 一 郎	大分市	環境調査 水質保全技術 環境マネジメント 環境保全計画	環境カウンセラー 技術士(環境部門) 公害防止管理者 環境マネジメントシステム審査員補 西日本コンサルタント(株)技術部環境課勤務
30	堀 江 道 廣	大分市	水の中の生き物 両生類	環境カウンセラー 自然観察指導員 大分市「身近な自然観察教室」親と子の水辺教室」講師 大分市大分南部公民館「ふるさとの河川に親しむ会」講師 院内町オオサンショウウオ保護管理委員会委員 大分県教育センター勤務
31	綿 末 しのぶ	杵築市	ごみとリサイクル 川の環境学習 海の環境学習 廃油石鹸づくり 再生紙づくり	環境カウンセラー 日本カプトガニを守る会大分支部理事
32	齋 藤 行 雄	臼杵市	水生動植物 自然観察 まちづくり・市民運動 歴史的環境保全 エコ・ミュージアム、ピオープ	環境カウンセラー 自然観察指導員 自然公園指導員 臼杵市歴史環境保全審議会委員 NPO法人全国町並み保存連盟常任理事
33	羽 生 正 宗	別府市	環境教育 環境計画 環境リサイクル 環境マネジメント 地球温暖化問題 キッズISO14000	環境カウンセラー ISO環境マネジメントシステム審査員 環境リサイクル管理士 環境プランナー
34	杉 浦 嘉 雄	大分市	自然体験活動 野鳥保護教育 持続的な地域づくり	環境カウンセラー (財)日本鳥類保護連盟理事 (社)日本環境教育フォーラム理事 九州環境教育ミーティング実行委員会代表 全国愛鳥教育研究会代表 日本文理大学助教授
35	葛 西 満 里子	大分市	自然体験活動 地球温暖化問題	ネイチャーゲーム初級指導員 自然観察指導員、自然公園指導員 自然体験活動トレーナー 大分県地球温暖化防止活動推進センター理事長 NPO法人緑の工房ななぐらす理事長

	氏名	住所地	専門分野等	経歴・職業等
36	小坂正則	大分市	エネルギー問題全般	自然エネルギーの研究及び実践活動 (風力発電の設置や太陽光発電の設置) 電力自由化問題の研究 NPO法人九州・自然エネルギー推進ネットワーク理事長
37	山本眞壽美	佐伯市	ごみとリサイクル 地球温暖化問題	地域美化活動や自然観察会を実施 NPO法人さわやか佐伯所属
38	木下和子	大分市	人材育成 心と体の健康 エコクッキング	環境教育一般指導員 栄養士 大分県産業創造機構人材育成センター講師 食品衛生管理委員 NPO法人総合学習研究所所属
39	松尾紀子	大分市	体験型環境学習	ネイチャーゲーム初級指導員 プロジェクト・ワイルドファシリテーター NPO法人緑の工房ななぐらす所属
40	幾田孝	津久見市	産業廃棄物リサイクル関係 環境保全に対する監視活動 自然環境の保護活動	廃プラスチックのリサイクル活動 植林活動 ごみ回収、清掃 不法投棄監視 NPO法人えん所属
41	中村智彦	大分市	ごみとリサイクル	NPO法人おおいた有機農業研究会所属
42	相良恭子	大分市	環境学習 リサイクルによる造花 心と身体の健康教室	キャリアコミュニケーター 環境教育一般指導者 健康管理士一般指導員 NPO法人総合学習研究所所属
43	大川博文	大分市	サーチライトとCO ₂ 関係 地球温暖化問題 水の中の生き物 河川の流量調査	川の生き物調査 河川の流量調査 光害調査活動 NPO法人大分宇宙科学協議会所属
44	原口サトミ	中津市	自然観察 自然体験活動 リサイクル 家庭のできる環境対策	ネイチャーゲーム初級指導員 自然観察指導員 県グリーンインストラクター NPO法人緑の工房ななぐらす所属
45	清田恭子	大分市	有機農業による自然環境保全 エコクッキング	有機農業研究会事務局長 こころ広場勤務 NPO法人おおいた有機農業研究会所属

3 大気関係資料

表 大気1 環境基準及びその評価方法

区分	二酸化硫黄	一酸化炭素	浮遊粒子状物質	二酸化窒素	光化学オキシダント	ベンゼン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	ジクロロメタン
環境基準	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ1時間値が0.1ppm以下であること。	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ1時間値が0.2mg/m ³ 以下であること。	1時間値の1日平均値が0.04~0.06ppmのゾーン内、又はそれ以下であること。	1時間値が0.06ppm以下であること。	1年間平均値が0.003mg/m ³ 以下であること。	1年間平均値が0.2mg/m ³ 以下であること。	1年間平均値が0.2mg/m ³ 以下であること。	1年間平均値が0.15mg/m ³ 以下であること。
長期	1日平均値の2%除外値が0.04ppm以下	1日平均値の2%除外値が10ppm以下	1日平均値の2%除外値が0.10mg/m ³ 以下	1日平均値の98%値が0.04~0.06ppmのゾーン内又はそれ以下					
	年間に於ける1日平均値のうち高い方から2%の範囲内にあるものを除外したものの(1日平均値の2%除外値)について行う。ただし、1日平均値につき環境基準を超える日が2日以上連続した場合は環境基準に適合しないこととする。				年間に於ける1日平均値のうち低い方から98%に相当するもの(1日平均値の98%値)について行う。				
短期的評価	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ1時間値が0.1ppm以下であること。	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ1時間値が0.2mg/m ³ 以下であること。	-	1時間値が0.06ppm以下であること。	-	-	-	-

(備考) 長期的評価については、年間測定時間が6,000時間未満の場合には、評価対象としないこととなっている。

表 大気2 硫酸化物に係る排出基準(K値)の推移

区分		期別						
		44.8~	45.2.1~	46.6.24~	47.1.5~	49.4.1~	50.4.15~	51.9.28~
大分・佐賀関地域	特別排出基準	-	-	-	-	2.34 (0.004)	2.34 (0.004)	2.34 (0.004)
	一般排出基準	26.3 (0.045)	14.0 (0.024)	14.0 (0.024)	9.34 (0.016)	6.42 (0.011)	4.67 (0.008)	3.5 (0.005)
その他県下地域		-	-	26.3 (0.045)	22.2 (0.038)	17.5 (0.030)	17.5 (0.030)	17.5 (0.030)

備考1 ()内数値は、最大着地濃度(ppm)である。
 2 特別排出基準は新設施設に、一般排出基準は既設施設に適用する。

表 大気3 大気関係公害防止協定値

項目企業名	締結年月	硫黄酸化物 排出量 ($\text{N m}^3/\text{H}$)	窒素酸化物		ばいじん	
			排出量 ($\text{N m}^3/\text{H}$)	排出濃度 (ppm)	排出量 (kg/H)	排出濃度 ($\text{mg}/\text{N m}^3$)
新日本製鐵(株) 大分製鐵所	昭48.10	957.0	-	共火ボイラー 180 工場ボイラー 130	247.6	焼結炉 50
昭和電工(株) 及びそのグループ各 社	平元.3	210.0	203.0	2号ボイラー 160 3号ボイラー 75 ガスタービン 70	49.0	2号ボイラー 70 3号ボイラー 35 共同焼却炉 100
新日鐵化学(株) 大分製造所	平元.3	13.3	19.2	第2スチレン加熱炉 80	6.8	第2スチレン加熱炉 46
九州石油(株) 大分製油所	平4.3	200.0	122.8	ボイラー 160 重油専焼加熱炉 170	62.8	ボイラー 130 重油専焼加熱炉 100
住友化学工業(株) 大分工場	昭51.2	70.0	49.2	2号ボイラー 180 S T - 1焼却炉 500	13.4	2号ボイラー 30 S T - 1焼却炉 150
王子板紙(株) 大分工場	平14.11	78.1	83.9	1号焼却炉 150 R P Fボイラー 165	19.5	1号焼却炉 30 R P Fボイラー 30
九州電力(株) 新大分発電所	昭58.9	-	300.0	1、2号系列 12.5	-	-
日鉱金属(株) 佐賀関精錬所	平8.6	577.4	137.3	銅溶鉱炉 70 銅乾燥炉 160 ディーゼル機関 950	93.7	銅溶鉱炉 80 銅乾燥炉 170
太平洋セメント(株) 津久見工場	昭47.6	既設工場85 増設工場 125	-	-	-	-

備考 1 協定値は、年次区分等によって段階的に厳しく定められていることから、最終的な数値を掲げている。
2 窒素酸化物及びばいじんの排出濃度は、主な施設について掲げている。

図 大気4 大気環境監視測定局設置状況(平成16年度末現在)

- 1 青山中学校
- 2 中津下毛地方振興局
- 3 日田地方振興局
- 4 佐伯南部地方振興局
- 5 石間
- 6 八幡小学校
- 7 臼杵市役所
- 8 津久見市役所
- 9 青江小学校
- 10 徳浦
- 11 鷹匠
- 12 王子中学校
- 13 南大分小学校
- 14 西部清掃事業所
- 15 東大分小学校
- 16 三佐小学校
- 17 大東中学校
- 18 敷戸小学校
- 19 大在小学校
- 20 坂ノ市中学校
- 21 丹生小学校
- 22 戸次中学校
- 23 旧佐賀関町役場
- 24 田中(旧佐賀関高校)
- 25 早吸口女神社
- 26 大志生木
- 27 中央測定局(自排局)
- 28 宮崎測定局(自排局)

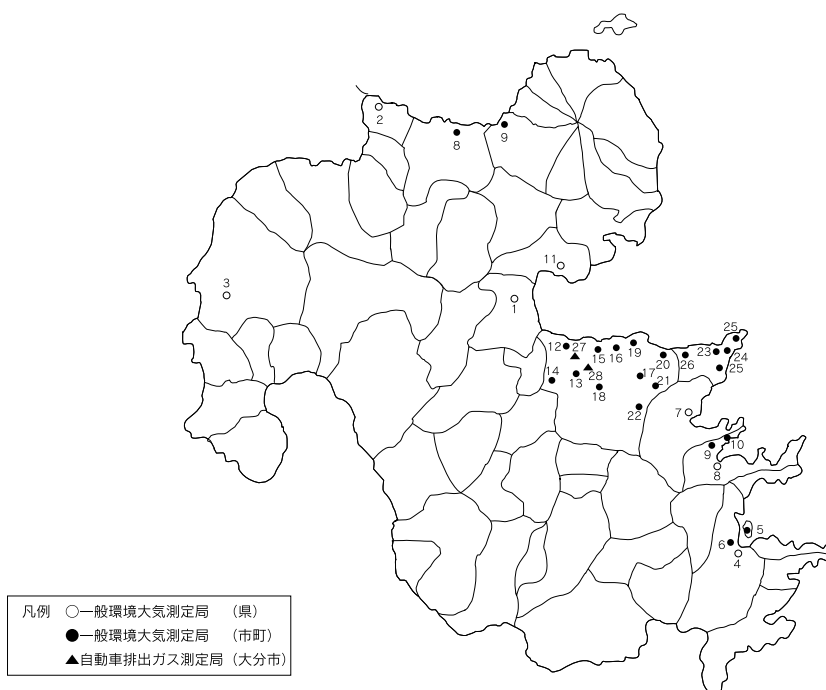


表 大気5 各測定局の環境基準達成状況

(平成16年度)

	市町村	設置主体 (()内は旧 設置主体)	測定局	二酸化 硫黄	二酸化 窒素	浮遊粒子 状物質	光化学 オキシダント	一酸化 炭素
一般環境大気測定局								
1	別府市	県	青山中学校				×	
2	中津市	県	中津下毛地方振興局				×	
3	日田市	県	日田地方振興局				×	
4	佐伯市	県	佐伯南郡地方振興局				×	
5		市	石間					
6		〃	八幡小学校					
7	臼杵市	県	臼杵市役所				×	
8	津久見市	県	津久見市役所				×	
9		市	青江小学校					
10		〃	徳浦					
11	日出町	県	鷹匠				×	
12	大分市	市	王子中学校				×	
13		〃	南大分小学校				×	
14		〃	西部清掃事務所				×	
15		〃	東大分小学校				×	
16		〃	三佐小学校				×	
17		〃	大東中学校				×	
18		〃	敷戸小学校				×	
19		〃	大在小学校				×	
20		〃	坂ノ市中学校				×	
21		〃	丹生小学校				×	
22		〃	戸次中学校				×	
23	大分市	市(県)	旧佐賀関町役場				×	
24	(旧佐賀関町)	市(町)	田中(旧佐賀関高校)					
25		〃	早吸日女神社					
26		〃	大志生木					
自動車排ガス測定局								
27	大分市	市	中央測定局					
28		〃	宮崎測定局					

旧佐賀関町役場局については平成17年1月1日に大分市に移管

表 大気6 主要交差点における測定結果

(平成16年度)

調査地点	調査期間	一酸化炭素			一酸化窒素		二酸化窒素		二酸化硫黄		浮遊粒子状物質		風向	風速	
		日平均値	8時間値	1時間値	日平均値	1時間値	日平均値	1時間値	日平均値	1時間値	日平均値	1時間値	1時間値	日平均値	1時間値
		最高値	最高値	最高値	最高値	最高値	最高値	最高値	最高値	最高値	最高値	最高値	最頻風向	最高値	最高値
		最低値	最低値	最低値	最低値	最低値	最低値	最低値	最低値	最低値	最低値	最低値	その割合	最低値	最低値
		平均値	平均値	平均値	平均値	平均値	平均値	平均値	平均値	平均値	平均値	CALM割合	平均値	平均値	
		ppm			ppm		ppm		ppm		mg/m ³		%	m/s	
堀交差点 (日出町)	6月2日	0.6	0.7	1.0	0.023	0.105	0.034	0.054	0.005	0.013	**	**	S E	1.1	3.8
	~	0.3	0.3	0.2	0.007	0.001	0.020	0.004	0.001	0.000	**	**	16	0.6	0.0
	6月9日	0.4	0.5	0.4	0.014	0.015	0.024	0.024	0.003	0.003	**	**	29	0.8	0.7
永石通り交差点 (別府市)	6月29日	1.0	1.1	1.5	0.039	0.098	0.039	0.068	0.004	0.013	0.075	0.101	S S E	1.4	3.0
	~	0.6	0.4	0.3	0.023	0.009	0.012	0.009	0.000	0.000	0.028	0.009	31	0.9	0.2
	7月6日	0.8	0.8	0.8	0.032	0.033	0.030	0.030	0.003	0.003	0.056	0.055	10	1.1	1.1
郵便局先交差点 (挟間町)	7月27日	0.5	0.6	0.9	0.022	0.079	0.016	0.033	0.001	0.006	0.036	0.048	W N W	1.9	4.1
	~	0.3	0.2	0.1	0.015	0.004	0.009	0.004	0.001	0.000	0.021	0.006	22	0.9	0.2
	8月3日	0.4	0.4	0.4	0.018	0.019	0.013	0.013	0.001	0.001	0.028	0.027	5	1.3	1.2
中町交差点 (津久見市)	9月8日	0.4	0.7	1.2	0.032	0.159	0.023	0.055	0.003	0.013	0.058	0.080	N W	1.6	3.0
	~	0.1	0.0	0.0	0.010	0.002	0.004	0.001	0.000	0.000	0.009	0.001	22	1.0	0.0
	9月15日	0.3	0.3	0.3	0.023	0.025	0.012	0.013	0.001	0.001	0.026	0.027	5	1.2	1.2
大手前交差点 (佐伯市)	10月15日	0.6	1.0	1.3	0.029	0.100	0.020	0.035	0.002	0.005	0.025	0.044	S W	2.6	5.8
	~	0.2	0.1	0.1	0.004	0.001	0.005	0.003	0.000	0.000	0.006	0.000	49	0.4	0.0
	10月22日	0.5	0.5	0.5	0.015	0.015	0.014	0.014	0.001	0.001	0.019	0.019	22	1.1	1.1
環境基準 (参考)		日平均値が10ppm以下、かつ、8時間平均値が20ppm以下			-	日平均値が40ppbから60ppbまでのゾーン内又はそれ以下		日平均値が40ppb以下、かつ、1時間値が100ppb以下		日平均値が100μg/m ³ 以下、かつ、1時間値が200μg/m ³ 以下		-	-		

表 大気7 有害大気汚染物質調査結果

調査項目 (単位)	調 査 地 点 名											
	大分市以外の測定局						大分市の測定局					
	一般環境		固定発生源周辺		沿 道		一般環境		沿 道		自動車排 出ガス中 央測定局	自動車排 出ガス宮 崎測定局
	日田玖珠 保健所 (日田市)	宇佐高田 保健所宇 佐保健部 (宇佐市)	津久見 市役所 (津久見市)	八 幡 小学校 (佐伯市)	別府市 北浜中継 ポンプ場 (別府市)	杵 築 警察署 (杵築市)	王 子 中学校	三 佐 小学校	東大分 小学校			
1 ベンゼン (μg/m ³)	1.7	1.5	-	-	2.2	2.0	1.4	2.6	2.9	4.1	4.1	
2 トリクロロエチレン(μ)	0.057	0.055	-	-	0.060	0.060	0.071	-	-	-	-	
3 テトラクロロエチレン(μ)	0.063	0.096	-	-	0.072	0.12	0.15	0.084	0.096	-	-	
4 ジクロロメタン (μ)	5.5	0.59	-	-	0.89	0.64	0.96	1.3	2.1	-	-	
5 アクリロニトリル (μ)	0.017	0.025	-	-	0.021	0.018	0.042	-	-	-	-	
6 塩化ビニルモノマー(μ)	0.034	0.042	-	-	0.040	0.037	0.036	-	-	-	-	
7 クロロホルム (μ)	0.12	0.17	-	-	0.15	0.14	0.16	0.18	-	-	-	
8 1,2-ジクロロエタン(μ)	0.14	0.16	-	-	0.17	0.33	0.094	-	-	-	-	
9 1,3-ブタジエン(μ)	0.15	0.090	-	-	0.22	0.16	0.088	0.22	-	0.47	0.47	
10 アセトアルデヒド(μ)	1.1	1.1	-	-	1.0	-	1.9	2.1	-	3.2	3.3	
11 ホルムアルデヒド(μ)	2.1	2.1	-	-	2.3	-	2.3	2.2	-	4.5	4.0	
12 酸化エチレン(μ)	0.075	0.082	-	-	0.11	-	0.076	-	-	-	-	
13 ニッケル化合物 ng/m ³	3.1	3.9	5.1	2.8	-	-	5.6	-	-	-	-	
14 クロム及びその化合物(μ)	3.2	4.0	4.0	2.1	-	-	2.4	4.3	6.0	-	-	
15 ヒ素及びその化合物(μ)	2.2	3.2	4.4	2.7	-	-	0.53	-	1.4	-	-	
16 ベリリウム及びその化合物(μ)	0.055	0.040	0.038	0.030	-	-	0.0089	-	-	-	-	
17 水銀及びその化合物(μ)	2.1	2.2	3.1	2.8	-	-	2.1	-	-	-	-	
18 ベンゾ[a]ピレン(μ)	0.40	0.32	-	-	0.42	-	0.20	-	0.78	0.52	0.63	
19 マンガン及びその化合物(μ)	17	21	24	18	-	-	15	40	59	-	-	

上記の結果は、年12回測定値の平均値

環境基準が定められている4物質の環境基準達成状況

有害大気汚染物質	大分市以外の測定局		大分市の測定局		達成率 (%)	H15全国達成率 (%)
	測定局	達成局	測定局	達成局		
ベンゼン	4	4	5	3	77.8	92.2
トリクロロエチレン	4	4	1	1	100	100
テトラクロロエチレン	4	4	3	3	100	100
ジクロロメタン	4	4	3	3	100	100

表 大気8 空間線量率

測定年月	モニタリングポスト 大分市(nGy/h)			サーベイメータ 佐賀関町 (nGy/h)
	最低値	最高値	平均値	
平成16年4月	44	59	46	70
5月	44	57	46	72
6月	44	59	46	65
7月	44	66	46	66
8月	44	57	45	70
9月	43	54	45	66
10月	43	71	45	71
11月	43	67	45	70
12月	43	59	45	69
平成17年1月	43	62	45	69
2月	44	60	46	72
3月	44	67	45	70
年間値	43	71	45	65～72

備考 1 nGy/h:1時間あたりの線の照射エネルギー量
2 15年度から測定方法を変更した。

表 大気9 雨水の全ベータ放射能

採取年月	測定回数	降雨量 (mm)	放射能濃度(6時間値)		月間降水量 (MBq/km ²)
			最低値(Bq/l)	最高値(Bq/l)	
平成16年4月	6	79.5	ND	1.1	14
5月	9	142.5	ND	ND	ND
6月	7	196.5	ND	1.3	39
7月	5	66.0	ND	1.4	31
8月	12	441.0	ND	0.9	11
9月	13	519.0	ND	4.4	25
10月	9	562.0	ND	1.9	26
11月	7	76.5	ND	2.2	9
12月	2	94.5	ND	ND	ND
平成17年1月	3	31.0	ND	2.2	20
2月	9	104.0	ND	1.2	8
3月	5	36.0	ND	1.5	4
計	87	2,348.5	-	-	-
年間値	-	-	ND	4.4	ND～39

備考 1 Bq:一秒間あたりの放射性核種の崩壊数
2 ND:検出されない

表 大気10 環境試料中の放射能

試料名	試料数	採取場所	単位	核種名 Cs 137
大気浮遊じん	4	大分市	mBq/m ³	ND
降下物	12	大分市	MBq/km ²	ND
上水	1	大分市	mBq/l	ND
土壌	(0～5cm)	久住町	Bq/kg・乾土	58
	(5～20cm)	久住町	Bq/kg・乾土	18
精米	1	宇佐市	Bq/kg・精米	ND
野菜類	2	宇佐市	Bq/kg・生	ND
牛乳	1	久住町	Bq/l	ND
日常食	2	大分市	Bq/人・日	ND
				0.030

表 大気11 ダイオキシン関係(大気、水質、底質、土壌)

(1) 大気 ア (単位pg-TEQ/m³)

区分	調査地点	調査結果	環境基準
一般環境	大分市 西部清掃事業所	0.021	0.6以下
	大分市 大在小学校	0.047	
	別府市 中央保健所	0.019	
	佐伯市 佐伯市役所第二庁舎	0.015	
	竹田市 竹田保健所	0.017	
	日田市 日田玖珠保健所	0.033	
	中津市 中津下毛地方振興局	0.026	
発生源 周辺環境	大分市 三佐小学校	0.047	0.6以下
	大分市 東大分小学校	0.031	
	日出町 豊和銀行平原グラウンド	0.024	

地下水 (単位pg-TEQ/L)

区分	調査地点	調査結果	環境基準
一般環境	国東町 大字鶴川	0.072	1以下
	直川村 下直見	0.036	
	三重町 大字市場	0.036	
	玖珠町 大字大隈	0.036	
	宇佐市 大字江須賀	0.036	
発生源 周辺環境	日出町 大字大神	0.036	1以下
	佐賀関町 大字関	0.071	

(2) 水質 イ
公共用水域(河川、湖沼、海域)
(単位pg-TEQ/L)

区分	調査地点	調査結果	環境基準	
一般環境	大分市 住吉川(新川橋)	0.18	1以下	
	大分市 大分川上流(天神橋)	0.050		
	大分市 大野川下流(川添橋)	0.12		
	大分市 原川(日岡橋)	0.23		
	大分市 乙津川(別保橋)	0.24		
	大分市 大分川下流(滝尾橋)	0.071		
	大分市 大分川中流(賀来橋)	0.13		
	大分市 大分川中流(胡麻鶴橋)	0.038		
	大分市 丹生川(玉ノ瀬橋)	0.13		
	大分市 被川(御幸橋)	0.35		
	武蔵町 武蔵川(涼月橋)	0.093		
	白杵市 末広川(一の井手堰)	0.12		
	三重町 三重川(下赤峰橋)	0.24		
	天瀬町 玖珠川(市の村橋)	0.043		
	豊後高田市 都甲川(出合橋)	0.063		
	直入町 芹川ダム本川-9	0.046		1以下
	豊前地先 S u S t - 6	0.049		1以下
	別府湾 B S t - 12	0.059		
	白杵湾 U S t - 2	0.059		
	津久見湾 T S t - 1	0.044		
佐伯湾 S S t - 9	0.045			
発生源 周辺環境	佐賀関町 福水集落沢水(県道沿い)	0.16	1以下	
	日出町 江上川下流500m	0.26		

(3) 底質(河川・湖沼・海域) ウ
(単位pg-TEQ/g)

区分	調査地点	調査結果	環境基準
一般環境	大分市 住吉川(新川橋)	0.85	150以下
	大分市 大分川上流(天神橋)	0.10	
	大分市 大野川下流(川添橋)	0.45	
	大分市 原川(日岡橋)	2.4	
	大分市 乙津川(別保橋)	0.12	
	大分市 大分川下流(滝尾橋)	0.068	
	大分市 大分川中流(賀来橋)	0.12	
	大分市 大分川中流(胡麻鶴橋)	0.068	
	大分市 丹生川(玉ノ瀬橋)	0.44	
	大分市 被川(御幸橋)	0.14	
	武蔵町 武蔵川(涼月橋)	0.21	
	白杵市 末広川(一の井手堰)	0.23	
	三重町 三重川(下赤峰橋)	2.0	
	天瀬町 玖珠川(市の村橋)	0.22	
	豊後高田市 都甲川(出合橋)	0.24	
	直入町 芹川ダム本川-9	7.3	
	豊前地先 S u S t - 6	6.4	
	別府湾 B S t - 12	7.8	
	白杵湾 U S t - 2	4.1	
	津久見湾 T S t - 1	4.9	
佐伯湾 S S t - 9	2.7		

地下水 (単位pg-TEQ/L)

区分	調査地点	調査結果	環境基準
一般環境	大分市 岩田町	0.029	1以下
	大分市 上宗方	0.055	
	大分市 丹生	0.069	
	大分市 大道	0.070	
	大分市 豊饒	0.053	
	大分市 永興	0.032	
	大分市 弁天町	0.024	
	大分市 下判田	0.020	
	大分市 下戸次	0.042	
	大分市 賀来町	0.26	
	大分市 上戸次	0.098	
	大分市 奥	0.29	
	大分市 片島	0.047	
	大分市 津守	0.071	
	大分市 廻栖野	2.8	

(4) 土壌 工 (単位pg-TEQ/g)

区分	調査地点	調査結果	環境基準		
一般環境	大分市 横尾	6.2	1,000以下		
	大分市 宮河内	0.10			
	大分市 皆春	0.19			
	大分市 迫	0.0016			
	大分市 曙台	0.12			
	大分市 旦野原	3.0			
	大分市 高江	0.018			
	大分市 ひばりヶ丘	0.18			
	大分市 竹中	0.94			
	大分市 梅が丘	0.15			
	国見町 大字伊美	12			
	日出町 日出	1.7			
	庄内町 大字大龍	0.53			
	津久見市 大字津久見浦	0.84			
	宇目町 大字塩見園	0.014			
	緒方町 大字馬場	0.018			
	九重町 大字恵良	0.035			
	天瀬町 大字五馬市	0.00037			
	山国町 大字平小野	0.042			
	宇佐市 大字上田	0.54			
	発生源 周辺環境	日出町 大字大神		0.69	1,000以下
		日出町 大字川崎		0.22	
		佐賀関町 大字関		4.3	
佐賀関町 大字関		1.1			

4 水質関係資料

表 水質1 公共用水域の水質測定項目

区分	項目	区分	項目	
環境基準項目	カドミウム	要監視項目	クロロホルム	
	全シアン		トランス-1,2-ジクロロエチレン	
	鉛		1,2-ジクロロプロパン	
	六価クロム		p-ジクロロベンゼン	
	砒素		イソキサチオン	
	総水銀		ダイアジノン	
	アルキル水銀		フェニトロチオン	
	PCB		イソプロチオラン	
	ジクロロメタン		オキシシン銅	
	四塩化炭素		クロロタロニル	
	1,2-ジクロロエタン		プロピザミド	
	1,1-ジクロロエチレン		EPN	
	シス-1,2-ジクロロエチレン		ジクロルボス	
	1,1,1-トリクロロエタン		フェノバルブ	
	1,1,2-トリクロロエタン		イプロベンホス	
	トリクロロエチレン		クロルニトロフェン	
	テトラクロロエチレン		トルエン	
	1,3-ジクロロプロペン		キシレン	
	チウラム		フタル酸ジエチルヘキシル	
	シマジン		ニッケル	
	チオベンカルブ		モリブデン	
	ベンゼン		アンチモン	
	セレン		フェノール	
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素		ホルムアルデヒド	
	ふっ素		塩化物イオン	
	ほう素		塩分	
	生活環境項目		水素イオン濃度	電気伝導率
			溶存酸素	アンモニア性窒素
			生物学的酸素要求量	亜硝酸性窒素
			化学的酸素要求量	硝酸性窒素
			浮遊物質	有機性窒素
			大腸菌群数	磷酸性磷
			全窒素	陰イオン界面活性剤
全磷		全有機炭素		
全亜鉛		n-ヘキサン抽出物質		
特定項目		トリハロメタン生成能	項目	クロロフィル-a
特殊項目	全クロム	その他項目	2-メチルイソボルネオール	
	銅		ジオスミン	
	亜鉛		濁度	
	溶解性鉄		トリブチルスズ化合物	
	全鉄		トリフェニルスズ化合物	
	溶解性マンガン		ダイオキシソキソ類	

表 水質 2 公共用水域の水質調査に係る測定機関別測定地点総括表

水域区分	測定地点数			
	測定機関			計
	大分県	国土交通省	大分市	
河川	51	29	26	106
環境基準点	22	13	6	41
湖沼	6	2	0	8
環境基準点	0	1	0	1
海域	56	0	0	56
環境基準点	51	0	0	51
計	113	31	26	170
環境基準点	73	14	6	93

表 水質 3 生活環境項目(BOD、COD)の環境基準達成率の推移

水域	類型	基準値 (mg/l)	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度
河川 (BOD)	AA	1	3/3	2/3	3/3	3/3	3/3	3/3	3/3	3/3	3/3	3/3
	A	2	19/20	21/21	20/21	19/21	22/22	21/22	22/22	22/22	21/22	23/23
	B	3	4/4	6/6	6/6	6/6	6/8	7/8	8/8	7/8	7/8	8/8
	C	5	1/1	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2	2/2
	D	8	-/-	-/-	-/-	-/-	-/-	-/-	-/-	-/-	-/-	-/-
	E	10	3/4	0/1	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1	1/1
	合計	-	30/32	31/33	32/33	31/33	34/36	34/36	36/36	35/36	34/36	37/37
達成率 (%)	-	93.8 (72.3)	93.9 (73.6)	97.0 (80.9)	93.9 (81.0)	94.4 (81.5)	94.4 (82.4)	100 (81.5)	97.2 (85.1)	94.4 (87.4)	100.0	
湖沼 (COD)	A	2	-/-	-/-	-/-	-/-	-/-	-/-	-/-	-/-	-/-	1/1
	合計	-	-/-	-/-	-/-	-/-	-/-	-/-	-/-	-/-	-/-	1/1
	達成率 (%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
海域 (COD)	A	2	1/8	3/8	3/8	3/9	5/10	4/10	2/10	4/10	4/10	5/10
	B	3	4/5	5/5	5/5	4/5	7/7	7/7	7/7	6/7	7/7	7/7
	C	8	4/4	4/4	4/4	4/4	4/4	4/4	4/4	4/4	4/4	4/4
	合計	-	9/17	12/17	12/17	11/18	16/21	15/21	13/21	14/21	15/21	16/21
	達成率 (%)	-	52.9 (78.6)	70.6 (81.1)	70.6 (74.9)	61.1 (73.6)	76.2 (74.5)	71.4 (75.3)	61.9 (79.3)	66.7 (76.9)	71.4 (76.2)	76.2

- 備考 1 分母は環境基準類型指定水域数、分子は環境基準達成水域数を示す。
 2 達成率は、環境基準達成水域数 ÷ 環境基準類型指定水域数 × 100 (%)
 3 達成率の()内は、全国の公共用水域集計結果(環境省調べ)による。
 4 環境基準の評価は、75%水質値により行い、当該水域内のすべての環境基準点におけるその値が環境基準値以下の場合に「達成」とした。

表 水質 4 生活環境項目の環境基準達成状況の推移

(1) 河 川 (BOD)

(単位: mg/ℓ)

水 域	類型	測定地点	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度				
			75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定				
山 国 川	山国川(2)	A	下唐原	1.2	1.0	0.8	1.2	0.9	0.8	0.9	0.8	1.1	0.9			
	山国川(1)	AA	劔ノ木橋	0.6	0.6	0.6	0.6	0.5	0.7	0.6	0.5	1.0	0.5			
	跡田川	A	耶馬橋	1.1	1.3	1.0	1.3	0.9	1.4	1.2	1.5	1.0	0.8			
	津民川	AA	津民小橋	0.7	1.2	0.7	0.8	0.6	1.0	0.8	0.7	0.8	0.6			
犬 丸 川	A	今津大橋	2.0	1.8	1.4	1.4	1.6	1.1	1.9	1.6	1.1	1.7				
駅 館 川	A	小松橋	1.3	1.0	0.9	1.1	1.1	2.5	1.3	1.1	0.9	1.3				
		白岩橋	1.3	1.0	1.1	1.2	1.1	0.9	1.3	1.4	1.5	1.3				
寄 藻 川	A	浮殿橋	1.2	1.7	1.3	2.0	1.7	1.8	1.6	1.8	2.4	1.6				
桂 川	A	えびす橋	1.2	1.3	1.1	1.4	1.4	1.4	1.6	1.4	1.3	1.0				
八 坂 川	A	錦江橋	1.1	1.3	2.1	1.6	1.3	1.5	1.7	1.7	1.3	1.4				
		大左右橋	1.2	1.4	1.1	0.9	1.0	1.1	1.3	1.3	1.1	1.2				
朝 見 川	朝見川下流	C	藤助橋	3.5	2.4	1.8	1.8	1.7	1.9	1.2	1.8	1.5	1.6			
	朝見川上流	A	南田位橋	0.5	0.6	0.6	0.5	0.6	0.7	0.7	0.5	0.7	0.8			
被 川	B	御幸橋	5.6	-	4.6	-	3.3	-	2.9	-	3.3	×	2.8	2.6		
住 吉 川	E	新川橋	15	×	11	×	6.5	8.5	9.0	5.9	5.2	5.3	3.4	2.8		
大 分 川	大分川下流	B	弁天大橋	1.9	1.3	0.8	1.0	1.1	1.0	1.0	0.7	0.8	1.2			
		広瀬橋	1.9	1.9	0.3	1.2	1.8	1.8	1.5	1.3	1.3	1.1				
	大分川中流	A	府内大橋	1.7	1.7	1.0	1.2	1.5	1.3	1.2	1.0	0.9	1.0			
大分川上流	A	天神橋	1.5	1.3	1.4	1.5	1.3	1.3	1.2	1.1	1.3	0.8				
大 野 川	大野川下流	A	鶴崎大橋	0.9	0.7	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	1.0			
		白滝橋	1.2	1.2	0.7	0.6	0.7	0.6	0.7	0.5	0.6	0.7				
	大野川上流	A	犬飼大橋	1.1	0.9	0.8	0.6	0.7	0.6	0.7	0.5	0.5	0.6			
乙 津 川	A	海原橋	1.2	1.3	1.6	2.2	×	2.0	1.1	1.2	1.0	1.0	1.4			
原 川	C	日岡橋	5.7	-	4.5	4.8	3.1	2.8	4.0	2.4	3.0	2.3	2.1			
丹 生 川 下 流	B	王ノ瀬橋	2.5	-	2.2	-	3.3	-	2.6	-	2.7	2.1	2.5	2.1	2.3	1.7
丹 生 川 上 流	A	丹生橋	1.2	-	1.0	-	1.8	-	1.2	-	1.4	1.5	1.4	1.0	1.0	1.0
白 杵 川	A	白杵川河口	1.8	1.3	1.8	1.3	1.1	1.3	1.7	1.0	1.2	1.4	1.3			
		馬代橋	1.5	1.7	0.9	0.8	1.2	1.6	1.4	1.0	1.4	1.3				
末 広 川	A	一の井手堰														1.3
番 匠 川	番匠川下流	B	番匠川河口	1.1	1.0	1.8	1.1	0.7	0.7	1.2	1.0	0.8	0.8			
	番匠川上流	A	番匠大橋	0.8	0.6	0.8	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	0.5			
	木立川	A	木立潮止堰	0.9	0.9	0.7	0.8	0.7	0.8	0.6	0.8	0.7	0.9			
	堅田川下流	A	茶屋ヶ鼻橋	1.3	1.2	1.5	1.1	0.7	0.8	0.6	0.8	1.2	0.9			
	堅田川上流	A	柏江橋	0.7	0.6	0.8	0.7	0.5	0.5	0.5	0.6	0.8	0.7			
	中 川	B	新常盤橋	2.3	3.0	2.9	2.1	4.2	×	2.8	2.2	1.9	3.1	×	2.5	
中 江 川	B	長島橋	1.9	1.7	1.7	1.3	1.7	1.7	1.4	1.3	1.2	2.1				
筑 後 川	筑後川(2)	A	三隈大橋	1.0	1.2	0.8	1.0	1.1	1.2	1.1	0.8	0.7	0.8			
	大肥川	A	茶屋ノ瀬橋	1.1	0.9	0.9	1.0	0.8	1.1	0.9	1.5	1.0	1.1			
	花月川	A	三郎丸橋	2.1	×	1.9	1.1	2.1	×	1.7	1.8	1.8	1.7	1.3		
	庄手川	A	庄手川流末	1.5	1.4	1.0	1.2	1.1	1.3	1.6	1.3	1.2	1.1			
	玖珠川	A	市の村橋	0.9	1.2	0.8	1.0	1.0	1.1	0.7	1.1	0.7	0.7			
	町田川	AA	潜石橋	0.7	0.7	0.5	0.6	0.6	1.0	0.6	0.7	0.6	1.0			

備考 1 測定地点は、各水域の環境基準点である。
2 判定欄の○は環境基準を達成、×は未達成であることを示す。

(2) 湖 沼 (BOD)

(単位: mg/ℓ)

水 域	類型	測定地点	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度
			75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定	75%値 判定
松 原 ダ ム	A	M - 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.0

備考 1 測定地点は、各水域の環境基準点である。
2 判定欄の○は環境基準を達成、×は未達成であることを示す。

(3) 海 域 (COD)

(単位: mg/ℓ)

水 域	類型	測定地点	6年度		7年度		8年度		9年度		10年度		11年度		12年度		13年度		14年度		15年度			
			75%値	判定	75%値	判定	75%値	判定	75%値	判定	75%値	判定	75%値	判定	75%値	判定	75%値	判定	75%値	判定	75%値	判定		
周防灘	豊前地先	A	Sust 4	2.5	×	2.8	×	2.4	×	2.9	×	2.6	×	3.2	×	2.6	×	2.4	×	2.7	×	2.8	×	
			Sust 6	2.1	×	2.4	×	2.6	×	2.7	×	2.6	×	2.5	×	3.1	×	2.4	×	2.8	×	2.7	×	
			Sust 8	2.5	×	2.9	×	2.4	×	2.9	×	3.4	×	2.9	×	3.4	×	2.6	×	2.9	×	3.1	×	
			Sust 12	-	-	-	-	2.4	×	2.2	×	2.4	×	3.7	×	3.2	×	1.9		2.3	×	2.0		
国東半島地先	A	A	Sust 11	2.1	×	2.1	×	2.3	×	2.4	×	2.4	×	2.2	×	2.6	×	2.0		2.1	×	2.2	×	
			Kst 1	1.7		2.0		1.9		2.1	×	2.4	×	2.3	×	2.6	×	1.9		2.2	×	1.9		
			Kst 3	1.9		1.9		1.8		2.2	×	2.3	×	2.5	×	2.1	×	1.9		2.1	×	1.9		
別府湾	住吉泊地	C	Bst 1	2.7		3.0		3.5		2.8		2.8		2.9		3.0		3.9		2.2		2.6		
				乙津泊地	2.7		2.8		2.7		2.7		2.9		2.3		2.6		4.0		2.4		2.3	
				鶴崎泊地	2.8		2.2		2.4		2.6		2.6		2.3		2.7		3.7		2.4		2.1	
	大分港	B	Bst 4	2.6		2.3		2.3		2.9		2.2		2.2		1.9		2.9		2.8		2.1		
				Bst 22	2.6		2.2		2.1		2.6		2.2		2.0		2.2		2.7		2.4		1.9	
				Bst 5	2.7		2.3		2.2		2.5		2.2		2.0		2.6		3.1	×	2.6		1.9	
				Bst 21	3.5	×	2.7		2.6		2.8		2.5		2.7		2.7		3.1	×	2.4		2.0	
	別府港	B	Bst 8	2.3		2.4		2.6		3.5	×	2.4		2.4		2.4		2.2		2.7		2.4		
				Bst 9	2.1		1.9		2.3		2.9		2.3		2.6		2.2		2.6		2.6		2.1	
	守江港	B	Bst 10	2.0		2.0		2.0		2.1		2.3		2.2		2.3		2.5		2.0		1.8		
				Bst 11	2.3	×	2.0		2.2	×	2.9	×	2.3	×	2.3	×	1.8		1.9		2.4	×	2.1	×
	別府湾中央	A	Bst 15	2.3	×	2.2	×	2.1	×	2.4	×	2.0		2.5	×	1.9		2.5	×	2.5	×	1.7		
				Bst 16	2.2	×	2.0		2.0		2.4	×	2.0		2.2	×	2.0		2.5	×	2.3	×	1.8	
				Bst 12	2.3	×	1.9		2.0		2.5	×	1.9		2.0		2.0		2.3	×	2.2	×	1.8	
				Bst 6	2.4	-	2.2	-	2.3	-	2.3	-	2.2		2.1		2.3		3.0		2.6		2.1	
	大野川東部	B	Bst 7	2.4	-	2.1	-	2.2	-	2.3	-	2.2		1.9		2.0		2.6		2.5		2.0		
				Bst 17	2.0	-	1.8	-	1.8	-	2.3	-	2.0		1.8		2.1	×	2.1	×	1.9		1.8	
				Bst 19	2.0	-	1.8	-	1.9	-	2.1	-	1.8		1.8		2.1	×	2.1	×	1.9		1.7	
				Bst 18	1.7	-	1.8	-	1.9	-	2.0	-	1.8		1.8		2.0		2.0		1.8		1.6	
	別府湾東部	A	Bst 20	2.2	-	1.8	-	1.9	-	2.1	-	2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		1.7		
Bst 17				2.0	-	1.8	-	1.8	-	2.3	-	2.0		1.8		2.1	×	2.1	×	1.9		1.8		
Bst 19				2.0	-	1.8	-	1.9	-	2.1	-	1.8		1.8		2.0		2.0		1.8		1.6		
Bst 20				2.2	-	1.8	-	1.9	-	2.1	-	2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		1.7		
佐賀関港	B	SGst 3	2.5	-	1.9	-	1.9	-	2.3	-	2.4		1.9		2.4		2.0		2.4		1.9			
			Fst 1	1.4	-	1.4	-	0.5	-	1.8		1.7		1.5		1.6		1.5		1.7		1.4		
北海道地先	A	Fst 3	1.4	-	1.5	-	1.6	-	1.5		1.6		1.6		2.0		1.6		1.8		1.4			
			Fst 4	1.5	-	1.7	-	1.8	-	1.9		1.9		1.9		1.7		1.6		2.0		1.5		
			Ust 2	2.3	×	1.7		2.2	×	2.4	×	1.9		1.9		1.9		2.2	×	2.8	×	2.1	×	
白杵湾	A	Ust 4	2.2	×	1.8		2.0		1.9		1.9		1.9		1.8		1.9		2.2	×	1.9			
			Ust 5	2.1	×	2.0		1.8		2.0		1.8		1.9		2.4	×	2.1	×	2.4	×	1.9		
			Tst 1	2.0		2.1	×	1.9		2.0		2.1	×	2.3	×	1.9		2.2	×	2.4	×	1.6		
津久見湾	A	Tst 2	2.0		1.7		1.8		2.1	×	1.8		2.1	×	1.7		2.0		2.1	×	1.6			
			Tst 3	2.0		1.8		1.8		2.0		1.8		2.0		1.9		1.9		2.0		1.7		
			Tst 4	2.1	×	2.0		2.5	×	2.2	×	1.8		2.1	×	2.2	×	1.9		2.0		1.7		
			Sst 1	2.3		2.6		2.6		2.3		2.2		2.3		2.0		2.2		2.4		2.1		
佐伯湾	甲水域	C	Sst 2	2.6		2.8		2.7		2.3		2.2		2.3		2.1		2.3		2.5		2.1		
				Sst 3	2.7		2.4		2.7		2.2		2.1		2.1		1.9		2.0		2.3		1.8	
				Sst 4	2.0		2.1		2.3		2.0		1.9		2.1		1.9		2.0		2.0		1.9	
	乙水域	B	Sst 5	1.9		1.7		1.9		1.8		1.6		1.9		1.9		1.9		1.8		1.9		
				Sst 6	1.7		1.9		1.8		1.7		1.4		1.8		1.8		1.8		1.8		1.7	
				Sst 7	2.3		2.1		2.2		2.2		1.6		2.1		2.0		2.4		2.2		2.1	
	丙水域	B	Sst 8	2.4		1.9		2.2		1.8		2.0		2.0		2.1		2.2		2.2		1.8		
				Sst 9	1.7		1.6		2.0		1.8		1.6		2.0		1.7		1.7		1.8		2.1	×
	丁水域	A	Sst 10	2.0		2.1	×	1.6		1.9		1.8		2.2	×	2.1	×	2.1	×	2.0		1.9		
				Sst 11	1.8		1.8		1.7		1.8		1.6		2.1	×	2.2	×	1.9		1.7		1.7	
	南海部郡地先	A	Nst 12	2.2	×	1.5		1.7		1.5		1.6		1.2		1.5		1.9		1.9		1.3		
Nst 4				1.8		1.4		1.8		1.9		1.8		1.6		2.1	×	1.5		1.7		1.8		
Nst 5				1.7		1.3		1.7		1.6		1.5		1.7		1.5		1.7		1.3		1.4		

備考 1 測定地点は、各水域の環境基準点である。
2 判定欄の ○ は環境基準を達成、× は未達成であることを示す。
3 〃 は、平成9年度までNst 3で採水

表 水質 5 生活環境項目(全窒素、全燐)の環境基準達成率の推移

水 域	類 型	基準値(mg / L)		11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度
		全窒素	全 燐						
海 域		0.2	0.02	-	-	-	-	-	-
		0.3	0.03	8 / 8	8 / 8	8 / 8	8 / 8	8 / 8	5 / 8
		0.6	0.05	-	-	-	-	-	-
		1	0.09	-	-	-	-	-	-
	合 計	-		8 / 8	8 / 8	8 / 8	8 / 8	8 / 8	5 / 8
	達成率	-		100	100	100	100	100	62.5
	(%)	-		(72.6)	(71.8)	(82.1)	(80.3)	(84.2)	
湖 沼		0.4	0.03	-	-	-	-	-	0 / 1
	合 計	-		-	-	-	-	-	0 / 1
	達成率	-		-	-	-	-	-	0
	(%)	-		-	-	-	-	-	

- 備考 1 分母は環境基準類型指定水域数、分子は環境基準達成水域数を示す。
 2 達成率は、環境基準達成水域数 ÷ 環境基準類型指定水域数 × 100 (%)
 3 達成率の()内は、全国の公共用水域集計結果(環境省調べ)による。
 4 環境基準の評価は、当該水域内のすべての環境基準点における表層の年間平均値を当該水域内のすべての基準点について平均したその値が、全窒素及び全燐ともに環境基準値以下の場合に「達成」とした。

表 水質 6 環境基準類型指定状況(平成17年3月31日現在)

(1) 河 川

水系等の区分	水域名	範囲	水域 類型	達成 期間	指 定 年 月 日 告 示 等
山国川水系	山国川(1)	新谷橋より上流	AA	イ	昭和48年3月31日
	山国川(2)	新谷橋より下流	A	イ	環境庁告示第21号
	津民川	全域	AA	イ	昭和62年5月15日
	跡田川	全域	A	イ	県告示第698号
県北河川	犬丸川	全域	A	ロ	昭和49年4月1日 県告示第477号
	駅館川	全域(津房川を含む)	A	イ	
	寄藻川	全域	A	イ	
	桂川	全域	A	イ	
国東半島 東部河川	伊美川	全域	A	イ	平成17年3月31日 県告示第469号
	田深川	全域	A	イ	
	武蔵川	全域	A	イ	
	安岐川	全域	A	イ	
別杵速見河川	八坂川	全域	A	イ	昭和49年4月1日 県告示第477号
	朝見川上流	観海寺橋より上流	A	イ	
	朝見川下流	観海寺橋より下流	C	ロ	
大分市内河川	住吉川	全域(流入する支川を含む)	E	ハ	昭和47年4月1日 県告示第227号
	祓川	全域	B	ハ	平成11年3月31日 県告示第289号
	丹生川上流 丹生川下流	松本橋より上流(支川を除く) 松本橋より下流(支川を除く)	A B	イ ロ	
大分川水系	大分川上流	小野鶴橋より上流(流入する支川を含む)	A	イ	昭和47年4月1日 県告示第227号
	大分川中流	小野鶴橋から府内大橋まで(流入する支川を含む)	A	ロ	
	大分川下流	府内大橋より下流(流入する支川を含む)	B	ハ	
大野川水系	大野川上流	筒井大橋より上流(流入する支川を含む)	A	イ	昭和47年4月1日 県告示第227号
	大野川下流	筒井大橋より下流(流入する支川を含む)	A	ロ	
	乙津川	原川を除く全域	A	イ	
原川	原川	全域	C	ロ	平成7年6月2日 県告示第592号
	白杵市内河川	白杵川	全域	A	イ
未広川	未広川	全域	A	イ	平成16年3月31日 県告示第400号
	番匠川水系	番匠川上流	潮止堰より上流	A	イ
番匠川下流		潮止堰より下流	B	ロ	
堅田川上流		柏江橋より上流	A	イ	
堅田川下流		柏江橋より下流	A	イ	平成16年3月31日 県告示第400号
木立川		全域	A	イ	平成16年3月31日 県告示第400号
中川	中川	全域	B	イ	平成7年6月2日 県告示第592号
	中江川	全域	B	イ	
筑後川水系	筑後川(1)	松原ダムより上流	AA	イ	昭和48年3月31日 環境庁告示第21号
	筑後川(2)	松原ダムから豆津橋まで	A	イ	
	大肥川	全域	A	イ	昭和62年5月15日 県告示第698号
	花月川	全域	A	イ	
	庄手川	全域	A	イ	
	玖珠川	全域	A	イ	
	町田川	全域	AA	イ	

(2) 湖 沼

水 域 名	範 囲	水域 類型	達成 期間	指 定 年 月 日 告 示 等
松原ダム貯水池(梅林湖)	全域	A	イ	平成15年3月27日 環境省告示第36号

備考 1 達成期間の欄中の記号は、次の期間を示す。
「イ」はただちに達成
「ロ」は5年以内可及的速やかに達成
「ハ」は5年を超える期間で可及的速やかに達成

(3) 海 域

水系等の区分	水 域 名	範 囲	水域 類型	達成 期間	指 定 年 月 日 告 示 等
周 防 灘	豊前地先海域 響灘及び周防灘	別記1参照 別記2参照	A A	八 イ	昭和49年5月13日 環境庁告示第39号
国東半島地先水域		別記3参照	A	イ	昭和50年4月1日 県告示第370号
別 府 湾	住吉泊地水域	別記4参照	C	イ	昭和49年7月1日 県告示第796号
	乙津泊地水域	別記5参照	C	イ	
	鶴崎泊地水域	別記6参照	C	イ	
	大分港水域	別記7参照	B	イ	
	別府港水域	別記8参照	B	イ	
	守江港	別記9参照	B	イ	
	別府湾中央水域	別記10参照	A	3年以内	
別府湾東部水域	別記11参照	A	イ	平成11年3月31日 県告示第289号	
大野川東部水域	別記12参照	B	イ		
佐賀関港	別記13参照	B	イ		
北海部郡東部地先		別記14参照	A	イ	平成10年3月31日 県告示第300号
白 杵 湾		別記15参照	A	イ	昭和49年4月1日 県告示第477号
津 久 見 湾		別記16参照	A	イ	昭和49年4月1日 県告示第477号
佐 伯 湾	甲水域	別記17参照	C	□	昭和46年5月25日 閣 議 決 定
	乙水域	別記18参照	B	□	
	丙水域	別記19参照	B	□	
	丁水域	別記20参照	A	イ	
南海部郡地先水域		別記21参照	A	イ	昭和53年4月1日 県告示第336号

(4) 全窒素及び全磷に係る環境基準

水系等の区分	水 域 名	範 囲	水域 類型	達成 期間	指 定 年 月 日 告 示 等
松原ダム貯水池(梅林湖)		全域	湖沼	二	平成15年3月27日 環境省告示第36号
周 防 灘	響灘及び周防灘 (二)	別記22参照	海域	イ	平成15年3月27日 環境省告示第35号
国東半島地先		別記23参照		イ	平成10年3月31日 県告示第301号
別 府 湾	別府湾(イ)	別記24参照		イ	
	別府湾(□)	別記25参照		イ	
北海部郡東部地先		別記14参照		イ	
白 杵 湾		別記15参照		イ	
津 久 見 湾		別記16参照		イ	
佐 伯 湾		別記25参照		イ	

備考 1 達成期間の欄中の記号は、次の期間を示す。

「イ」はただちに達成

「□」は5年以内可及的速やかに達成

「八」は5年を超える期間で可及的速やかに達成

「二」は段階的に暫定目標を達成しつつ、環境基準の可及的速やかな達成に努める

松原ダム貯水池の全窒素0.46mg/l(暫定目標 平成20年度)

別記

No	水域名	水域の範囲
1	豊前地先海域	大分県西国東郡香々地町長崎鼻と北九州市門司区網ノ鼻を結ぶ線及び陸岸により囲まれた海域
2	響灘及び周防灘	宇部市黒崎と大分県西国東郡香々地町長崎鼻を結ぶ線、下関市網代崎と北九州市八幡崎を結ぶ線及び陸岸により囲まれた海域であって豊前地先海域並びに昭和46年5月25日閣議決定の宇部東港、宇部本港、工業運河、栄川入江、小野田港、宇部・小野田地先海域(甲)、宇部・小野田地先海域(乙)、奥洞海、製鉄戸畑泊地、堺川泊地、洞海湾湾口部及び響灘に係る部分を除いたもの
3	国東半島地先水域	香々地町長崎鼻から杵築市白石鼻に至る陸岸の地先海域
4	住吉泊地水域	大分港住吉東防波堤燈台から大分港住吉西防波堤燈台を結ぶ線及び陸岸により囲まれた海域
5	乙津泊地水域	大分港乙津東防波堤燈台から大分港乙津西防波堤燈台を結ぶ線及び陸岸により囲まれた海域
6	鶴崎泊地水域	大分港鶴崎東防波堤燈台から大分港鶴崎西防波堤燈台を結ぶ線及び陸岸により囲まれた海域
7	大分港水域	大分市白木三角点、同三角点より24度20分2,100mの地点、大分市千歳三角点より24度40分6,100mの地点、同地点から136度の線と大分市大在大野川右岸北端と杵築市白石鼻とを結ぶ線の交点、大分市大在大野川右岸北端の各点を順次結んだ線及び陸岸で囲まれた海域
8	別府港水域	両郡橋(別府市と大分市との境界地点)から島山山頂まで引いた線、別府市と日出町との境界陸岸地点から大崎鼻まで引いた線及び別府市と日出町との境界陸岸地点から両郡橋に至る陸岸により囲まれた海域
9	守江港水域	杵築市権現鼻と同市住吉浜燈台とを結んだ線及び陸岸で囲まれた海域
10	別府湾中央水域	大分市大在大野川右岸北端と杵築市白石鼻とを結んだ線及び陸岸で囲まれた区域から守江港水域、別府港水域、大分港水域、鶴崎泊地水域、乙津泊地水域及び住吉泊地水域を除く海域
11	別府湾東部水域	杵築市白石鼻と大分市大在大野川右岸北端を結ぶ線及び大分市大在大野川右岸北端から佐賀関町関崎に至る海岸に囲まれた海域で、大野川東部水域及び佐賀関港の水域を除く水域
12	大野川東部水域	次の各点を順次結んだ線及び陸岸で囲まれた水域 (1) 大分市大在大野川右岸北端 (2) 大分市大在大野川右岸北端と杵築市白石鼻とを結ぶ線と大分臨海工業地帯1号地北東端から10度1,800mの点と大分市大字竹下と大字里との境界と海岸との交点から358度22分3,000mの点とを結ぶ線の交点 (3) 大分市大在竹下と大字里との境界と海岸との交点から358度22分3,000mの点 (4) 大分市と北海道郡佐賀関町との境界と海岸との交点から101度52分514mの地点から358度22分4,080mの点 (5) 大分市と北海道郡佐賀関町との境界と海岸との交点から101度52分514mの点
13	佐賀関港	北海道郡佐賀関町踊鼻と同町若獅子鼻を結ぶ線及び陸岸で囲まれた水域
14	北海道郡東部地先	北海道郡佐賀関町関崎と愛媛県佐田岬を結ぶ線から白杵市下ノ江港灯台に至る陸岸の地先海域
15	白杵湾	白杵市下ノ江港灯台から津久見市楠屋鼻に至る陸岸の地先海域
16	津久見湾	津久見市楠屋鼻から南海部郡上浦町蒲戸崎に至る陸岸の地先海域
17	佐伯湾(甲)	番匠川河口左岸と大入島トードー鼻を結ぶ線、大入島守後鼻と下り松鼻を結ぶ線及び陸岸により囲まれた海域
18	佐伯湾(乙)	野崎鼻と片白島南端を結ぶ線、同島、同島北端と元ヶ鼻を結ぶ線、大入島、同島トードー鼻と番匠川河口左岸を結ぶ線及び陸岸により囲まれた海域
19	佐伯湾(丙)	大入島大字高松浦上浦936番地と佐伯市大字二栄漁港防波堤先端を結ぶ線、大入島、同島守後鼻と下り松鼻を結ぶ線及び陸岸により囲まれた海域
20	佐伯湾(丁)	南海部郡上浦町蒲戸崎から鶴御崎に至る陸岸の地先海域であって、佐伯湾(甲)、佐伯湾(乙)及び佐伯湾(丙)に係る部分を除いたもの
21	南海部郡地先水域	鶴御崎(鶴見町と米水津村との境界陸岸地点)から大分県と宮崎県の境界陸岸地点に至る陸岸の地先海域
22	響灘及び周防灘(二)	北九州市網ノ鼻とB点(網ノ鼻から南東方22,100mの地点(北緯33度48分7秒、東経131度11分54秒))を結ぶ線、同地点とC点(B地点から東方20,600mの地点(北緯33度48分7秒、東経131度25分7秒))を結ぶ線、同地点と大分県西国東郡香々地町長崎鼻を結ぶ線及び陸岸により囲まれた海域
23	国東半島地先	西国東郡香々地町長崎鼻から杵築市白石鼻に至る陸岸の地先海域
24	別府湾(イ)	大分市大在大野川右岸北端と杵築市白石鼻を結ぶ線及び陸岸で囲まれた海域であって、鶴崎泊地、乙津泊地、住吉泊地を除いたもの
25	別府湾(ロ)	大分市大在大野川右岸北端と杵築市白石鼻を結ぶ線、杵築市白石鼻と北海道郡佐賀関町関崎を結ぶ線及び陸岸で囲まれた海域
26	佐伯湾	南海部郡上浦町蒲戸崎から鶴御崎に至る陸岸の地先海域

表 水質 7 水生生物調査に係る指標生物

水質階級	指標生物	水質階級	指標生物
きれいな水	アミカ	きたない水	イソコツブムシ
	ウズムシ		タイコウチ
	カワゲラ		タニシ
	サワガニ		ニホンドロソコエビ
	ナガレトビケラ		ヒル
	ヒラタカゲロウ		ミズカマキリ
	ブユ		ミズムシ
	ヘビトンボ		アメリカザリガニ
	ヤマトビケラ	エラミミズ	
少しきたない水	イシマキガイ	大変きたない水	サカマキガイ
	オオシマトビケラ		セスジユスリカ
	カワニナ		チョウバエ
	ゲンジボタル		
	コオニヤンマ		
	コガタシマトビケラ		
	スジエビ		
	ヒラタドロムシ		
	ヤマトシジミ		

図 水質 8 瀬戸内区域及び入津

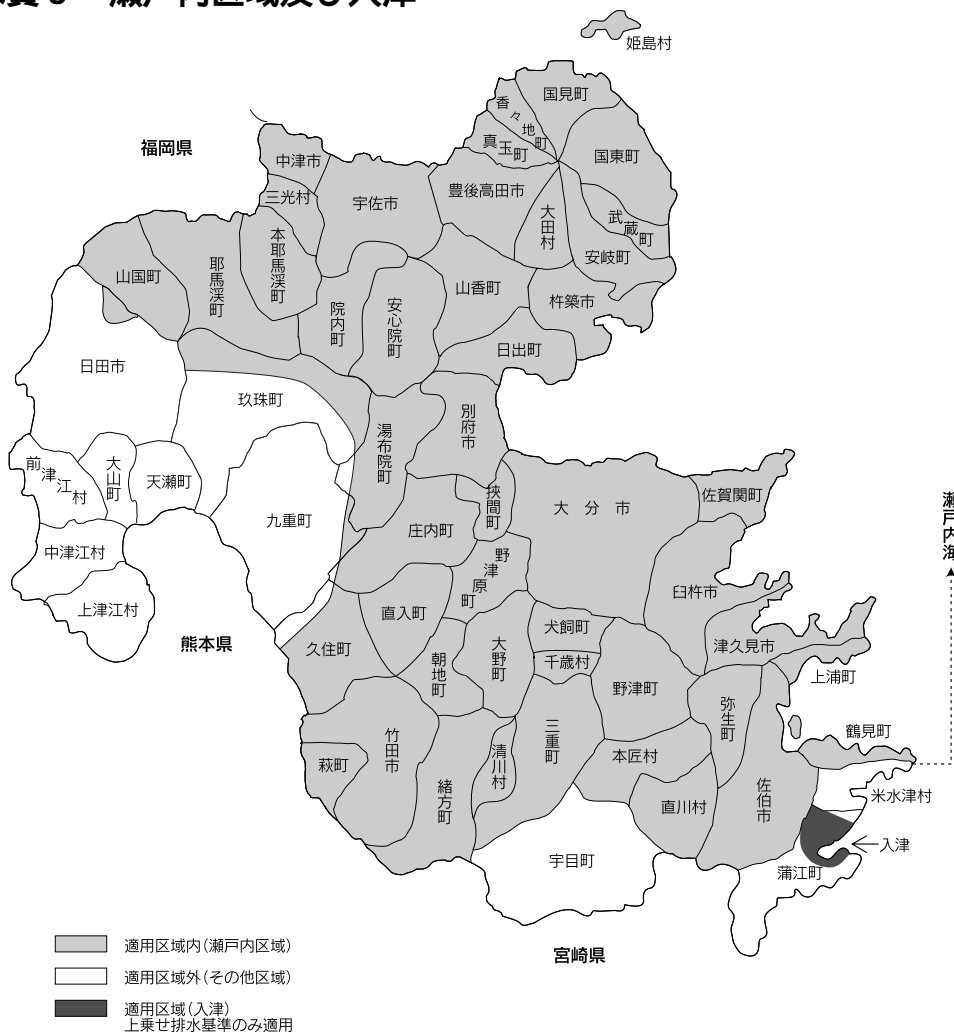


表 水質9 水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく特定事業場数（平成17年3月31日現在）

水濁法施行令別 表第1の号番号	業 種 名	日平均排水量50m ³ 以上の特定事業場				日平均排水量50m ³ 未満の特定事業場				計	
		指定地域内事業場		瀬戸内法適用区域外の地域	小計	指定地域内事業場		瀬戸内法適用区域外の地域	小計	特定事業場数	瀬戸内法許可対象事業場数
		大分市内	その他の地域			大分市内	その他の地域				
1の2	畜産農業又はサービス業		1		1	22	338	63	423	424	1
2	畜産食料品製造業	1	2		3	8	31	7	46	49	3
3	水産食料品製造業		6		6	14	119	8	141	147	6
4	野菜又は果実を原料とする保存食料品製造業		5	4	9	28	140	97	265	274	5
5	みそ、しょう油等製造業		4		4	4	67	19	90	94	4
8	パン・菓子の製造業又は製あん業		2		2	3	10	3	16	18	2
10	飲料製造業	1	7	4	12	9	65	11	85	97	8
11	動物系飼料又は有機質肥料の製造業						12	1	13	13	
12	動植物油脂製造業						2		2	2	
16	めん類製造業		1		1	11	26	5	42	43	1
17	豆腐又は煮豆の製造業		1		1	57	214	38	309	310	1
18の2	冷凍調理食品製造業						9		9	9	
18の3	たばこ製造業		1		1					1	1
19	紡績業又は繊維製品の製造業若しくは加工業			1	1	3	6		9	10	
21	化学繊維製造業		1		1					1	1
21の2	一般製材業又は木材チップ製造業			4	4		5	12	17	21	
21の3	合板製造業							1	1	1	
22	木材薬品処理業						4	1	5	5	
23	パルプ・紙又は紙加工品の製造業	3			3		1		1	4	3
23の2	新聞業・出版業・印刷業又は製版業					13	1		14	14	
24	化学肥料製造業					1	2		3	3	
27	25号及び26号の事業以外の無機化学工業製品製造業		3		3	1	1		2	5	3
28	カーバイド法アセチレン誘導品製造業					2			2	2	
33	合成樹脂製造業		1		1	3	1		4	5	1
34	合成ゴム製造業					1			1	1	
37	31号から36号までの事業以外の石油化学工業	3			3	2			2	5	3
46	28号から45号までの事業以外の有機化学工業製品製造業	1			1	2			2	3	1
47	医薬品製造業	1	1		2					2	2
48	火薬製造業	1			1					1	1
49	農薬製造業							1	1	1	
51	石油精製業	1			1					1	1
51の2	自動車タイヤ若しくは自動車用チューブ等製造業	1			1					1	1
52	皮革製造業					1			1	1	
53	ガラス又はガラス製品の製造業					2			2	2	
54	セメント製品製造業					26	53	6	85	85	
55	生コンクリート製造業		3		3	23	129	21	173	176	3
58	窯業原料の精製業		2		2					2	2
59	砕石業		1	1	2	5	9	8	22	24	1
60	砂利採取業					12	6	2	20	20	
61	鉄鋼業	3			3	1			1	4	3
62	非鉄金属製造業	1			1		1		1	2	1

水濁法施行令番号	業種名	日平均排水量50m ³ 以上の特定事業場				日平均排水量50m ³ 未満の特定事業場				計	
		指定地域内事業場		瀬戸内法適用区域外の地域	小計	指定地域内事業場		瀬戸内法適用区域外の地域	小計	特定事業場数	瀬戸内法許可対象事業場数
		大分市内	その他の地域			大分市内	その他の地域				
63	金属製品製造業又は機械器具製造業		2		2	1	8		9	11	2
63の2	空きびん卸売業					1	1		2	2	
64	ガス供給業又はコークス製造業						1		1	1	
64の2	水道施設、工業用水道施設又は自家用工業用水道					6	3		9	9	
65	酸又はアルカリによる表面処理施設	2	3		5	10	15	1	26	31	5
66	電気めつき施設		1	1	2	6	6		12	14	1
66の2	旅館業	5	67	36	108	208	1,173	209	1,590	1,698	72
66の3	共同調理場		2		2		9	2	11	13	2
66の4	弁当仕出し屋又は弁当製造業					9	2		11	11	
66の5	飲食店	4	7	8	19	15	7	7	29	48	11
67	洗たく業	2	3		5	93	195	29	317	322	5
68	写真現像業					27	64	7	98	98	
68の2	病院	6	1		7	5	1		6	13	7
69	と畜業又はへい獣取扱業		1	1	2		1		1	3	1
70の2	自動車分解整備事業					11	3		14	14	
71	自動式車両洗浄施設	1			1	259	330	57	646	647	1
71の2	試験研究機関	2	7	1	10	28	34	3	65	75	9
71の3	一般廃棄物処理施設					2	22	2	26	26	
71の4	産業廃棄物処理施設	1			1	2	1		3	4	1
71の5	トリクロロエチレン等による洗浄施設		1		1	8	4	1	13	14	1
72	し尿処理施設	43	91	15	149	11	20	1	32	181	50
73	下水道終末処理施設	5	21	2	28					28	
74	特定事業場から排出される水の処理施設	1	1		2	4	3	1	8	10	2
	指定地域特定施設	50	59		109	182	134		316	425	
	計	139	309	78	526	1,142	3,289	624	5,055	5,581	229

表 水質10 排水基準の概要

種 類	項 目	適用事業場	適用区域	適用年月	最近の改正状況	
濃度規制	一律排水基準	有害物質 Cd、Cr ⁶⁺ 等27項目	全特定事業場	全 域	46年 6月24日	平成13年6月13日(平成13年7月1日施行) ほう素及びその化合物等3項目追加
		その他の項目 COD、BOD等15項目	日平均排水量50m ³ 以上の特定事業場	同 上	同 上	平成5年8月27日(平成5年10月1日施行) 海域の窒素、磷追加
	上乗せ排水基準	COD、SS、油分	同 上	瀬戸内・ 入津区域	49年 8月1日	平成14年12月24日(平成15年4月1日施行) 適用区域に入津追加
総量規制	総量規制基準	COD、T-N、 T-P	同 上	同 上	55年 7月1日	平成14年7月19日(平成14年10月1日施行) 第5次の化学的酸素要求量(COD)、窒素含有量(T-N)及びりん含有量(T-P)に係る総量規制基準

表 水質11 測定機関別測定地点総括表

調 査 区 分	測 定 地 点 数			
	測 定 機 関			計
	大分県	国土交通省	大分市	
概 況 調 査	75	5	15	95
定期モニタリング	17	0	14	31
計	92	5	29	126

表 水質12 地下水の水質調査結果総括表

(1) 環境基準項目

(単位：本)

		一般飲用井戸			生活用水井戸			工業用水井戸			その他の井戸			合計		
		調査 井戸数	検出 井戸数	超過 井戸数	調査 井戸数	検出 井戸数	超過 井戸数	調査 井戸数	検出 井戸数	超過 井戸数	調査 井戸数	検出 井戸数	超過 井戸数	調査 井戸数	検出 井戸数	超過 井戸数
健 康 項 目	カドミウム	25	0	0	12	0	0	0	0	0	3	0	0	40	0	0
	全シアン	25	0	0	12	0	0	0	0	0	3	0	0	40	0	0
	鉛	25	0	0	12	0	0	0	0	0	3	2	0	40	2	0
	六価クロム	25	0	0	12	0	0	0	0	0	3	0	0	40	0	0
	砒素	25	2	0	15	4	0	1	1	1	3	3	0	44	10	1
	総水銀	25	0	0	12	0	0	0	0	0	3	0	0	40	0	0
	ジクロロメタン	43	0	0	44	0	0	3	0	0	4	0	0	94	0	0
	四塩化炭素	43	0	0	44	0	0	3	0	0	4	0	0	94	0	0
	1,2-ジクロロエタン	43	0	0	44	0	0	3	0	0	4	0	0	94	0	0
	1,1-ジクロロエチレン	43	0	0	44	0	0	3	0	0	4	0	0	94	0	0
	シス-1,2-ジクロロエチレン	43	2	0	44	10	0	3	2	0	4	0	0	94	14	0
	1,1,1-トリクロロエタン	43	0	0	44	0	0	3	0	0	4	0	0	94	0	0
	1,1,2-トリクロロエタン	43	0	0	44	0	0	3	0	0	4	0	0	94	0	0
	トリクロロエチレン	43	1	0	44	5	0	3	2	0	4	0	0	94	8	0
	テトラクロロエチレン	43	5	0	44	12	3	3	2	1	4	0	0	94	19	4
	1,3-ジクロロプロペン	43	0	0	44	0	0	3	0	0	5	0	0	95	0	0
	チウラム	25	0	0	12	0	0	0	0	0	5	0	0	42	0	0
	シマジン	25	0	0	12	0	0	0	0	0	5	0	0	42	0	0
	チオベンカルブ	25	0	0	12	0	0	0	0	0	5	0	0	42	0	0
ベンゼン	43	0	0	48	0	0	3	0	0	4	0	0	98	0	0	
セレン	25	1	0	15	4	0	0	0	0	4	0	0	44	5	0	
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	62	56	9	49	49	4	2	2	0	4	2	0	117	109	13	
ふっ素	53	34	0	45	38	0	2	2	0	4	4	0	104	78	0	
ほう素	39	14	0	25	18	1	1	0	0	4	4	0	69	36	1	

(2) 要監視項目、ダイオキシン類

(単位：本)

	一般飲用井戸			生活用水井戸			工業用水井戸			その他の井戸			合計		
	調査 井戸数	検出 井戸数	超過 井戸数	調査 井戸数	検出 井戸数	超過 井戸数	調査 井戸数	検出 井戸数	超過 井戸数	調査 井戸数	検出 井戸数	超過 井戸数	調査 井戸数	検出 井戸数	超過 井戸数
クロロホルム	38	0	0	29	0	0	2	0	0	4	0	0	73	0	0
トランス-1,2-ジクロロエチレン	42	0	0	37	0	0	2	0	0	1	0	0	82	0	0
1,2-ジクロロプロパン	38	0	0	29	0	0	2	0	0	1	0	0	70	0	0
p-ジクロロベンゼン	38	0	0	29	0	0	2	0	0	1	0	0	70	0	0
イソキサチオン	25	0	0	12	0	0	0	0	0	1	0	0	38	0	0
ダイアジン	25	0	0	12	0	0	0	0	0	1	0	0	38	0	0
フェニトロチオン(MEP)	25	0	0	12	0	0	0	0	0	1	0	0	38	0	0
イソプロチオラン	25	0	0	12	0	0	0	0	0	1	0	0	38	0	0
オキシン銅(有機銅)	25	0	0	12	0	0	0	0	0	1	0	0	38	0	0
クロロタロニル(TPN)	25	0	0	12	0	0	0	0	0	1	0	0	38	0	0
ピロピザギ	25	0	0	12	0	0	0	0	0	1	0	0	38	0	0
EPN	25	0	0	12	0	0	0	0	0	1	0	0	38	0	0
ジクロロボス(DDVP)	25	0	0	12	0	0	0	0	0	1	0	0	38	0	0
フェノカルブ(BPMC)	25	0	0	12	0	0	0	0	0	1	0	0	38	0	0
イプロベンホス(IBP)	25	0	0	12	0	0	0	0	0	1	0	0	38	0	0
カルニトロフェン(CNP)	25	0	0	12	0	0	0	0	0	1	0	0	38	0	0
トルエン	43	0	0	41	0	0	2	0	0	1	0	0	87	0	0
キシレン	43	0	0	41	0	0	2	0	0	1	0	0	87	0	0
フタル酸ジエチルヘキシル	25	0	0	12	0	0	0	0	0	1	0	0	38	0	0
ニッケル	25	0	0	12	1	0	0	0	0	1	0	0	38	1	0
モリブデン	25	0	0	12	0	0	0	0	0	1	0	0	38	0	0
アンチモン	25	0	0	15	5	0	0	0	0	1	0	0	41	5	0
ダイオキシン類	5	5	0	16	16	0	0	0	0	11	11	2	32	32	2

表 水質13 COD総量削減計画の概要

(単位：トン/日)

	第一 次		第二 次		第三 次		第四 次		第五 次	
	54年度	59年度	59年度	64年度	元年度	6年度	6年度	11年度	11年度	16年度
	現状負荷量	削減目標量	現状負荷量	削減目標量	現状負荷量	削減目標量	現状負荷量	削減目標量	現状負荷量	削減目標量
生活排水	21	(22)	21	19	19	17	19	17	18	16
産業排水	29	(56)	31	30	29	27	25	25	22	22
その他	8	(7)	8	8	7	7	7	7	6	6
総 量	58	(85)	60	57	55	51	51	49	46	44

注：()内は、計画ベースの値である。

表 水質14 瀬戸内海の環境保全に関する大分県計画の施策

施 策		内 容
水 質 汚 濁 の 防 止	1 水質総量規制制度等の実施	(1) 「化学的酸素要求量、窒素含有量及びりん含有量に係る総量削減計画」の積極的実施 (2) 上記施策の進捗状況及び流入負荷量の実態の把握 (3) 「大分県全県域汚水適正処理構想」に基づく下水道等生活排水処理施設の効果的、計画的な整備 (4) 養殖漁場における投餌量等の適正化、化学肥料の使用の低減、家畜排せつ物の適正処理等による富栄養化の防止 (5) 赤潮情報伝達事業による監視通報体制の強化 (6) 赤潮調査事業等による赤潮対策の調査研究
	2 有害化学物質等の規制及び把握等	(1) 健康項目に係る水質環境基準の達成の維持 (2) ダイオキシン類対策特別措置法に基づく発生源の監視指導、環境基準の達成状況等汚染実態の把握 (3) P R T R法等に基づく化学物質の排出量等の把握、管理の促進
	3 油等の汚染の防止	(1) 船舶及び陸上からの油等の排出防止のための関係法令等による規制の徹底と監視取締り強化及び大分港の廃油処理施設の高度活用 (2) 事故による海洋汚染の未然防止のための関係法令等による規制の徹底と監視指導の強化及び防災活動等の適切な運営 (3) 排出油の流出拡大を防ぐための関係法令等による規制指導、海上災害防止センターの活用等の実施
自 然 景 観 の 保 全	1 自然公園等の保全	(1) 関係法令等による規制の徹底と監視指導の強化及び公園事業、保全事業の積極的推進 (2) 国立公園、国定公園、県立自然公園区域の見直し及び自然環境保全地域等の見直し
	2 緑地等の保全	(1) 良好な自然景観を有する沿岸地域及び島しょにおける林地の確保のための関係法令等の規制の適正な運用 (2) 沿岸都市地域における緑地の確保のための都市公園設備事業、港湾環境設備事業の積極的促進、風致地区、緑地保全地区の指定及び緑のマスタープランの策定 (3) 健全な森林の保護育成のための保安林整備管理事業、森林保全管理事業、緑化推進事業の積極的推進、松くい虫防除対策、治山事業の推進 (4) 緑化修景のための緑化基準に即した公園緑地等の確保、緑化協定の締結等の指導
	3 史跡、名勝、天然記念物等の保全	関係法令により文化財保存の規制の徹底及び防災施設の設置、保存修理、環境整備等の積極的促進
	4 散乱ごみ、油等の除去	清掃船の積極的活用、海洋性廃棄物処理施設整備、沿岸漁業保全事業の推進及び関係法令による規制の徹底と監視取締りの強化
浅 海 域 の 保 全 等	1 藻場及び干潟の保全等	関係法令による藻場、干潟の保全のための規制措置の適切な運用、沿岸漁場整備開発事業による人工藻場造成
	2 自然海浜の保全等	(1) 関係法令による自然海浜保全のための適切な運用 (2) 海岸環境整備事業（養浜等）による養浜事業の積極的推進
海砂利採取に当たっての環境保全に対する配慮	海砂利の資源量、採取による環境影響等の調査の実施、海砂利に代わる骨材等の研究及び活用	
埋立に当たっての環境保全に対する配慮	埋立の免許承認に当たっての瀬戸内海環境保全特別措置法の運用に関する基本方針の配慮	
廃棄物処理施設の整備及び処分地の確保	廃棄物の発生抑制、再使用、再生利用の推進、ごみ処理施設等の計画的な整備、事業者等に対する監視指導の強化、廃棄物の減量化、適正処理の推進	
健全な水循環機能の維持・回復	流域を単位とした漁業者、林業者等関係者間の連携強化、浅海域の保全の推進	
失われた良好な環境の回復	消失した自然海浜等の良好な環境を回復させる施策等の検討	
下水道等の整備の促進	公共下水道事業の促進、廃棄物処理施設整備事業（し尿処理施設）の推進及び高度処理施設の積極的導入、浄化槽の設置及び維持管理の適正化の徹底、合併処理浄化槽の普及促進、農業・漁業集落排水処理施設の整備促進	
海底及び河床の汚泥の除去等	除去基準を上回る底質の除去等の促進、底質浄化事業に関する調査等の推進	
水質等の監視測定	公共用水域の常時監視の拡充強化、発生源に対する水質自動測定器の整備の促進、測定体制の充実	
環境保全に関する調査研究及び技術の開発等	富栄養化の防止に資するための技術開発試験、赤潮発生時の海洋構造解明のための赤潮調査事業の推進、水質測定器及び測定技術の研究	
環境保全思想の普及及び住民参加の推進	瀬戸内海の保全についての正しい認識を高めるための広報活動の実施、ごみの不法投棄防止、浄化槽の維持管理適正化などの実践活動の普及、住民意見の反映方策の検討	

表 水質15 水質環境基準等

(1) 人の健康の保護に関する環境基準

(単位：ml/l)

項目	基準値
カドミウム	0.01
全シアン	検出されないこと
鉛	0.01
6価クロム	0.05
砒素	0.01
総水銀	0.0005
アルキル水銀	検出されないこと
P C B	検出されないこと
ジクロロメタン	0.02
四塩化炭素	0.002
1,2-ジクロロエタン	0.004
1,1-ジクロロエチレン	0.02
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04
1,1,1-トリクロロエタン	1
1,1,2-トリクロロエタン	0.006
トリクロロエチレン	0.03
テトラクロロエチレン	0.01
1,3-ジクロロプロペン	0.002
チウラム	0.006
シマジン	0.003
チオベンカルブ	0.02
ベンゼン	0.01
セレン	0.01
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10
ふっ素	0.8
ほう素	1

(2) 要監視項目及び指針値

(単位：ml/l)

項目	基準値
クロロホルム	0.06
トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04
1,2-ジクロロプロパン	0.06
p-ジクロロベンゼン	0.3
イソキサチオン	0.008
ダイアジノン	0.005
フェニトロチオン(MEP)	0.003
イソプロチオラン	0.04
オキシ銅(有機銅)	0.04
クロロタロニル(TPN)	0.05
プロピザミド	0.008
EPN	0.006
ジクロロボス(DDVP)	0.008
フェノブカルブ(BPMC)	0.03
イプロベンホス(IBP)	0.008
クロルニトロフェン(CNP)	-
トルエン	0.6
キシレン	0.4
フタル酸ジエチルヘキシル	0.06
ニッケル	-
モリブデン	0.07
アンチモン	-
塩化ビニルモノマー	0.002
エピクロロヒドリン	0.0004
1,4-ジオキサン	0.05
全マンガン	0.2
ウラン	0.002

- 備考 1 基準値は年間平均値。ただし、全シアンに係る基準値については最高値である。
- 2 NDは「検出されないこと」で、測定方法の欄に掲げる方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいう。

(3) 生活環境の保全に関する環境基準

1 河川（湖沼を除く。）

ア

項目 類型	利用目的の 適 応 性	基 準 値					該当水域
		水素イオン 濃度 (pH)	生物化学的酸素 要求量 (BOD)	浮遊物質量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数	
AA	水道1級 自然環境保全及 びA以下の欄に 掲げるもの	6.5以上8.5以下	1 mg/l 以下	25mg/l 以下	7.5mg/l 以上	50MPN /100ml以下	第1の2 の(2)によ り水域類 型ごとに 指定する 水域
A	水道2級 水産1級 水浴及びB以 下の欄に掲げるもの	6.5以上8.5以下	2 mg/l 以下	25mg/l 以下	7.5mg/l 以上	1,000MPN /100ml以下	
B	水道3級 水産2級 及びC以下の欄 に掲げるもの	6.5以上8.5以下	3 mg/l 以下	25mg/l 以下	5 mg/l 以上	5,000MPN /100ml以下	
C	水産3級 工業用水1級及 びD以下の欄に 掲げるもの	6.5以上8.5以下	5 mg/l 以下	50mg/l 以下	5 mg/l 以上	-	
D	工業用水2級 農業用水及びE の欄に掲げるもの	6.0以上8.5以下	8 mg/l 以下	100mg/l 以下	2 mg/l 以上	-	
E	工業用水3級 環境保全	6.0以上8.5以下	10mg/l 以下	ごみ等の浮遊が みとめられない こと。	2 mg/l 以上	-	
測定方法		規格12.1に定める 方法又はガラス 電極を用いる 水質自動監視測 定装置によりこ れと同程度の計 測結果の得られ る方法	規格21に定める 方法	付表8に掲げる 方法	規格32に定める 方法又は隔膜電 極を用いる水質 自動監視測定装 置によりこれと 同程度の計測結 果の得られる方 法	最確数による定 量法	
備考							
1 基準値は、日間平均値とする。(湖沼、海域もこれに準ずる。)							
2 農業利用水点については、水素イオン濃度6.0以上7.5以下、溶存酸素量5 mg/l 以上とする。(湖沼もこれに準ずる。)							
3 水質自動監視測定装置とは、当該項目について自動的に計測することができる装置であって、計測結果を自動的に記録する機能を有するもの又はその機能を有する機器と接続されているものをいう。(湖沼、海域もこれに準ずる。)							
4 最確数による定量法とは、次のものをいう。(湖沼、海域もこれに準ずる。)							

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
2 水道 1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
" 2級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの
" 3級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの
3 水産 1級：ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用
" 2級：サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生物用及び水産3級の水産生物用
" 3級：コイ、フナ等、β-中腐水性水域の水産生物用

イ

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値		該当水域
		全	亜鉛	
生物 A	イワナ、サケマス等比較的低温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/ℓ 以下		第1の2の ⁽²⁾ により水域類型ごとに指定する水域
生物特 A	生物 A の水域のうち、生物 A の欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/ℓ 以下		
生物 B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/ℓ 以下		
生物特 B	生物 B の水域のうち、生物 B の欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/ℓ 以下		
測定方法		規格53に定める方法（準備操作は規格53に定める方法によるほか、付表9に掲げる方法によることができる。又、規格53で使用する水については付表9の1 ⁽¹⁾ による。）		
備考 1 基準値は年間平均値とする。				

2 湖沼（天然湖沼及び貯水量が1,000万立方メートル以上であり、かつ、水の滞留時間が4日間以上である人工湖）

ア

項目 類型	利用目的の 適 応 性	基 準 値					該当水域
		水素イオン 濃度 (pH)	化学的酸素 要求量 (BOD)	浮遊物質 量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数	
AA	水道1級 水産1級 自然環境保全及 びA以下の欄に 掲げるもの	6.5以上8.5以下	1 mg/l 以下	1 mg/l 以下	7.5 mg/l 以上	50 MPN /100ml 以下	第1の2 の(2)によ り水域類 型ごとに 指定する 水域
A	水道2、3級 水産2級 水浴及びB以下 の欄に掲げるもの	6.5以上8.5以下	3 mg/l 以下	5 mg/l 以下	7.5 mg/l 以上	1,000 MPN /100ml 以下	
B	水産3級 工業用水1級 農業用水及びC の欄に掲げるもの	6.5以上8.5以下	5 mg/l 以下	15 mg/l 以下	5 mg/l 以上	-	
C	工業用水2級 環境保全	6.0以上8.5以下	8 mg/l 以下	ごみ等の浮遊が 認められないこ と。	2 mg/l 以上	-	
測定方法		規格12.1に定め る方法又はガラ ス電極を用いる 水質自動監視測 定装置によりこ れと同程度の計 測結果の得られ る方法	規格17に定める 方法	付表8に掲げる 方法	規格32に定める 方法又は隔膜電 極を用いる水質 自動監視測定装 置によりこれと 同程度の計測結 果の得られる方 法	最確数による定 量法	
備考 水産1級、水産2級及び水産3級については、当分の間、浮遊物質量の項目の基準値は適用しない。							

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
 2 水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
 " 2、3級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作、又は、前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの
 3 水産1級：ヒメマス等貧栄養湖型の水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用
 " 2級：サケ科魚類及びアユ等貧栄養湖型の水域の水産生物用並びに水産3級の水産生物用
 " 3級：コイ、フナ等富栄養湖型の水域の水産生物用
 4 工業用水1級

イ

項目 類型	利用目的の適応性	基準値		該当水域
		全窒素	全磷	
	自然環境保全及び以下の欄に掲げるもの	0.1mg/ℓ以下	0.005mg/ℓ以下	第1の2の ⁽²⁾ により水域類型ごとに指定する水域
	水道1、2、3級(特殊なものを除く。)水産1種水浴及び以下の欄に掲げるもの	0.2mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下	
	水道3級(特殊なもの)及び以下の欄に掲げるもの	0.4mg/ℓ以下	0.03mg/ℓ以下	
	水産2種及び以下の欄に掲げるもの	0.6mg/ℓ以下	0.05mg/ℓ以下	
	水産3種 工業用水 農業用水 環境保全	1mg/ℓ以下	0.1mg/ℓ以下	
測定方法		規格45 2、45 3又は45 4に定める方法	規格46 3に定める方法	X
<p>備考</p> <p>1 基準値は、年間平均値とする。</p> <p>2 水域類型の指定は、湖沼植物プランクトンの著しい増殖を生ずるおそれがある湖沼について行うものとし、全窒素の項目の基準値は、全窒素が湖沼植物プランクトンの増殖の要因となる湖沼について適用する。</p> <p>3 農業用水については、全磷の項目の基準値は適用しない。</p>				

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
 2 水道 1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
 " 2級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの
 " 3級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの(「特殊なもの」とは、臭気物質の除去が可能な特殊な浄水操作を行うものをいう。)
 3 水産 1種：サケ科魚類及びアユ等の水産生物用並びに水産2種及び水産3種の水産生物用
 " 2種：ワカサギ等の水産生物用及び水産3種の水

ウ

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値		該当水域
		全	亜鉛	
生物 A	イワナ、サケマス等比較的低温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/ℓ 以下		第1の2の ⁽²⁾ により水域類型ごとに指定する水域
生物特 A	生物 A の水域のうち、生物 A の欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/ℓ 以下		
生物 B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/ℓ 以下		
生物特 B	生物 B の水域のうち、生物 B の欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/ℓ 以下		
測定方法		規格53に定める方法（準備操作は規格53に定める方法によるほか、付表9に掲げる方法によることができる。又、規格53で使用する水については付表9の1 ⁽¹⁾ による。）		
備考 1 基準値は年間平均値とする。				

(3) 海 域
ア

項目 類型	利用目的の 適 応 性	基 準			値		該当水域
		水素イオン 濃度(pH)	化学的酸素 要求量(COD)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数	n ヘキサン抽出 物質(油分等)	
A	水産1級 水産1級浴 自然環境保全及 びB以下の欄に 掲げるもの	7.8以上 8.3以下	2 mg/ℓ 以下	7.5mg/ℓ 以上	1,000MPN /100ml以下	検出されないこと	第1の2 の(2)により水域類 型ごとに指定する 水域
B	水産2級 工業用水 及びCの欄に掲 げるもの	7.8以上 8.3以下	3 mg/ℓ 以下	5 mg/ℓ 以上	-	検出されないこと	
C	環 境 保 全	7.0以上 8.3以下	8 mg/ℓ 以下	2 mg/ℓ 以上	-	-	
測 定 方 法		規格12.1に定める方法又はガラス電極を用いる水質自動監視測定装置によりこれと同程度の計測結果の得られる方法	規格17に定める方法(ただし、B類型の工業用水及び水産2級の利水点における測定方法はアルカリ性法)	規格32に定める方法又は隔膜電極を用いる水質自動監視測定装置によりこれと同程度の計測結果の得られる方法	最確数による定量法	付表9に掲げる方法	
<p>備 考</p> <p>1 水産1級のうち、生食用原料カキの養殖の利水点については、大腸菌群数70MPN/100ml以下とする。</p> <p>2 アルカリ性法とは、次のものをいう。 試料50mlを正確に三角フラスコにとり、水酸化ナトリウム溶液(10w/v%) 1mlを加え、次に過マンガン酸カリウム溶液(2mmol/ℓ) 10mlを正確に加えたのち、沸騰した水浴中に正確に20分放置する。その後、よう化カリウム溶液(10w/v%) 1mlとアジ化ナトリウム溶液(4w/v%) 1滴を加え、冷却後、硫酸(2+1)0.5mlを加えてよう素を遊離させて、それを力価の判明しているチオ硫酸ナトリウム溶液(10mmol/ℓ)ででんぷん溶液を指示薬として滴定する。 同時に試料の代わりに蒸留水を用い、同様に処理した空試験値を求め、次式によりCOD値を計算する。 $COD(O_2mg/ℓ) = 0.08 \times [(b) - (a)] \times f \times N \times a_2S_2O_3 \times 1000/50$ (a): チオ硫酸ナトリウム溶液(10mmol/ℓ)の滴定値(ml) (b): 蒸留水について行った空試験値(ml) f: チオ硫酸ナトリウム溶液(10mmol/ℓ)の力価</p>							

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
 2 水産1級：マダイ、ブリ、ワカメ等の水産生物用及び水産2級の水産生物用
 " 2級：ボラ、ノリ等の水産生物用
 3 環境保全：国民の日常生活(沿岸の遊歩等を含む。)において不快感を生じない限度

イ

項目 類型	利用目的の適応性	基準値		該当水域
		全窒素	全磷	
	自然環境保全及び以下の欄に掲げるもの (水産2種及び3種を除く。)	0.2mg/ℓ以下	0.02mg/ℓ以下	第1の2の ⁽²⁾ により水域類型ごとに指定 する水域
	水産1種 水浴及び以下の欄に掲げるもの (水産2種及び3種を除く。)	0.3mg/ℓ以下	0.03mg/ℓ以下	
	水産2種及び以下の欄に掲げるもの (水産3種を除く。)	0.6mg/ℓ以下	0.05mg/ℓ以下	
	水産3種、工業用水 生物生息環境保全	1mg/ℓ以下	0.09mg/ℓ以下	
測定方法		規格45 4に定める 方法	規格46 3に定める 方法	X
備考 1 基準値は、年間平均値とする。 2 水域類型の指定は、海洋植物プランクトンの著しい増殖を生ずるおそれがある海域について行うものとする。				

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
2 水産1種：底生魚介類を含め多様な水産生物がバランス良く、かつ、安定して漁獲される
" 2種：一部の底生魚介類を除き、魚類を中心とした水産生物が多獲される
" 3種：汚濁に強い特定の水産生物が主に漁獲される
3 生物生息環境保全：年間を通して底生生物が生息できる限度

ウ

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値		該当水域
		全亜鉛		
生物A	水生生物の生息する水域	0.02mg/ℓ以下		第1の2の ⁽²⁾ により水域類型ごとに指定 する水域
生物特A	生物Aの水域のうち、水生生物の生息する産卵場(繁殖場)又は幼稚子の生育場として特に保全が必要な水域	0.01mg/ℓ以下		
測定方法		規格53に定める方法(準備操作は規格53に定める方法によるほか、付表9に掲げる方法によることができる。又、規格53で使用する水については付表9の1 ⁽¹⁾ による。)		
備考 1 基準値は年間平均値とする。				

表 水質16 地下水の環境基準と地下浸透の防止に係る基準

(単位：mg/ℓ)

有害物質の種類	地下水の環境基準	地下浸透の防止に係る基準	
	(平成9年環境庁告示第14号)		
カドミウム及びその化合物	0.01	検出されないこと	(0.001)
シアン化合物	検出されないこと	"	(0.1)
鉛及びその化合物	0.01	"	(0.005)
六価クロム化合物	0.05	"	(0.04)
砒素及びその化合物	0.01	"	(0.005)
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	0.0005	"	(0.0005)
アルキル水銀化合物	検出されないこと	"	(0.0005)
PCB	検出されないこと	"	(0.0005)
ジクロロメタン	0.02	"	(0.002)
四塩化炭素	0.002	"	(0.0002)
1,2-ジクロロエチレン	0.004	"	(0.0004)
1,1-ジクロロエチレン	0.02	"	(0.002)
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04	"	(0.004)
1,1,1-トリクロロエタン	1	"	(0.0005)
1,1,2-トリクロロエタン	0.006	"	(0.0006)
トリクロロエチレン	0.03	"	(0.002)
テトラクロロエチレン	0.01	"	(0.0005)
1,3-ジクロロプロペン	0.002	"	(0.0002)
チウラム	0.006	"	(0.0006)
シマジン	0.003	"	(0.0003)
チオベンカルブ	0.02	"	(0.002)
ベンゼン	0.01	"	(0.001)
セレン	0.01	"	(0.002)
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10	"	(硝酸性窒素、亜硝酸性窒素とも0.2)
ふっ素	0.8	"	(0.2)
ほう素	1	"	(0.2)

備考：地下浸透の防止に係る基準の欄の()内の数値は、検出されるとする濃度である。

表 水質17 水質関係公害防止協定値

企業名	締結 (改正) 年月	排水基準値 (pHを除き mg/l)										負荷量基準値 (kg/日)						備考	
		水素イオン濃度	化学要求量	浮遊物質	ノキ物ルサ質マン含ル抽出量	窒素含有量	りん含有量	フエノール類	シアン	残留塩素	化学要求量	浮遊物質	ノキ物ルサ質マン含ル抽出量	窒素含有量	りん含有量	フエノール類	シアン	排水基準値 (ダイオキシン類: pg-TEQ/l その他の項目: mg/l)	負荷量基準値 (kg/日)
新日本製鐵(株) 大分製鐵所	平16.3	6号 7.5~8.6 4・5・9号 7.0~8.6	4・9号 10 5・6号 5	4・9号 20 5号 8 6号 5	1	4号 12 5・6・9号 8	4・9号 0.8 5・6号 0.5	0.05	0.05	ND	2,300	7,180	400	7,800	670	25	30	溶解性鉄 1 4号ふっ素 4 5・6・9号ふっ素 1.5 取・排水温度差 7 以下	溶解性鉄 1,300 ふっ素 1,000
住友化学工業(株) 大分工場	平13.12	5.8~8.6	45 (40)	25 (20)	0.5	10 (8)	5 (3)	0.2	-	-	3,400	1,700	-	680	255	-	-	BOD 20(15) ふっ素 7(6) ジクロロメタン 0.04 ほう素 3 ダイオキシン類 2 トルエン 1.2 フェニトロチオン 0.006 銅含有量 1 テトラクロエチレン 0.02 1,2-ジクロロエタン 0.012	BOD 1,275 ふっ素 510
王子板紙(株) 大分工場	平14.11	5.8~8.6	75	35	1	7	0.5	0.4	-	-	3,400	1,540	45	300	18	15	-	BOD 70 ダイオキシン類 1	BOD 3,050
昭和電工(株)及び そのグループ各社	平15.8	10号排水口 6.0~8.6	6 (3)	3号 8 その他 8 (4)	0.5	3号 2 その他 2 (1)	0.4 (0.2)	0.03	ND	-	3,040	3,591	168	1,290	138	-	-	ジクロロメタン 0.02 ダイオキシン類 1 取・排水温度差 7 以下	
新日鐵化学(株) 大分製造所	平元.3	6.0~8.6	15 (10)	15 (11)	1	20 (12)	3 (2)	0.5 (0.2)	-	-	43.2	47.5	4.3	51.8	8.6	0.9	-		
九州石油(株) 大分製油所	平15.3	6.0~8.6	15 (10)	15 (10)	1	12 (10)	2 (1)	0.1	ND	ND	156	156	15.6	156	15.6	1.6	-	取・排水温度差 7 以下	
九州電力(株) 新大分火力所	平7.7	1・2号系列 5.8~8.6 3号系列 5.8~8.6	10 (7) 10 (6)	10 (7)	1	30 (20)	3 (2)	-	-	ND	1・2号系列 11.2 3号系列 10.8	11.2 12.6	1.6 1.8	32 36	3.2 3.6	-	-	取・排水温度差 7 以下	
日鉱金属(株) 佐賀関精錬所	平8.6	5.8~8.6	15 (6)	30 (10)	1	3 (1.5)	0.6 (0.3)	-	-	-	1,520	2,533	126	380	76	-	-	銅 1(0.6) 亜鉛 5(3) カドミウム 0.01 砒素 0.1 鉛 0.1 セレン 0.1	
太平洋セメント(株) 津久見工場	昭47.6	6.0~9.0	-	50	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

備考 1 ()内は、日間平均値である。
2 窒素含有量、りん含有量のうち*印のついているものは、それぞれアンモニア態窒素、リン酸態リンである。

5 騒音・振動・悪臭・交通公害関係資料

表 騒音1 騒音に係る環境基準

(1) 道路に面する地域以外の地域

(単位：デシベル)

地域の類型	基準値	
	昼間	夜間
AA	50以下	40以下
A及びB	55以下	45以下
C	60以下	50以下

- 備考 1 時間の区分は、昼間を午前6時から午後10時までの間とし、夜間を午後10時から翌日の午前6時までの間とする。
- 2 AAを当てはめる地域は、療養施設、社会福祉施設等が集合して設置される地域など特に静穏を要する地域とする。
- 3 Aを当てはめる地域は、専ら住居の用に供される地域とする。
- 4 Bを当てはめる地域は、主として住居の用に供される地域とする。
- 5 Cを当てはめる地域は、相当数の住居と併せて商業、工業等の用に供される地域とする。

(2) 道路に面する地域

(単位：デシベル)

地域の区分	時間の区分	
	昼間	夜間
A地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域	60以下	55以下
B地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域及びC地域のうち車線を有する道路に面する地域	65以下	60以下

- 備考 車線とは、1縦列の自動車及安全かつ円滑に走行するために必要な一定の幅員を有する帯状の車道部分をいう。
- この場合において、幹線交通を担う道路に近接する空間については、上表にかかわらず、特例として次表の基準値の欄に掲げるとおりとする。

(単位：デシベル)

基準値	
昼間	夜間
70以下	65以下

- 備考 個別の住居等において騒音の影響を受けやすい面の窓を主として閉めた生活が営まれていると認められるときは、屋内へ透過する騒音に係る基準（昼間にあっては45デシベル以下、夜間にあっては40デシベル以下）によることができる。

- (注) 「幹線交通を担う道路に近接する空間」とは、次の車線数の区分に応じ道路端からの距離によりその範囲を特定するものとする。
- (1) 2車線以下の車線を有する幹線交通を担う道路 15メートル
- (2) 2車線を超える車線を有する幹線交通を担う道路 20メートル

表 騒音2 航空機騒音に係る環境基準

地域の類型	基準値(単位WECPNL)
	70以下
	75以下

- 備考 1 を当てはめる地域は、専ら住居の用に供される地域とする。
- 2 を当てはめる地域は、以外の地域であって通常の生活を保全する必要がある地域とする。

表 騒音3 特定工場等に関する騒音の規制基準（大分市を除く）

（単位：デシベル）

時間の区分	区域の区分				時間の区分
	第1種区域	第2種区域	第3種区域	第4種区域	
昼間	50	60	65	70	午前8時～午後7時 (津久見市は午前7時～午後7時)
朝・夕	45	50	60	65	午前6時～午前8時 (津久見市は午前6時～午前7時) 午後7時～午後10時
夜間	40	45 日田市は40	50 津久見市は55	60 臼杵市は55	午後10時～ 翌日の午前6時

- 備考
- 1 第1種区域とは、良好な住居の環境を保全するため、特に静穏の保持を必要とする区域をいう。
 - 2 第2種区域とは、住居の用に供されているため、静穏の保持を必要とする区域をいう。
 - 3 第3種区域とは、住居の用にあわせて商業、工業等の用に供されている区域であって、その区域内の住民の生活環境を保全するため、騒音の発生を防止する必要がある区域をいう。
 - 4 第4種区域とは、主として工業等の用に供されている区域であって、その区域内の住民の生活環境を悪化させないため、著しい騒音の発生を防止する必要がある区域をいう。

表 騒音4 特定建設作業に関する騒音の規制基準

規制項目	区域の区分	
	1号区域	2号区域
基準値	85デシベル	
作業禁止時間	午後7時～午前7時	午後10時～午前6時
最大作業時間	10時間/日	14時間/日
最大作業日数	連続6日	
作業禁止日	日曜日及び休日	

表 騒音5 騒音規制法及び振動規制法に基づく地域指定等市町村一覧

(平成17年4月1日現在)

市町村名	旧市町村名	騒音規制法						振動規制法					
		特定工場等に係る区域の区分				特定建設作業に係る区域の区分		告示 年月日	告示 番号	特定工場等に係る区域の区分		告示 年月日	告示 番号
		1種	2種	3種	4種	1号	2号			1種	2種		
大分市	大分市												
	野津原町									規制地域なし			
	佐賀関町												
別府市							H 9 . 2 . 14	第151号				H 9 . 2 . 14	第168号
中津市	中津市						H 11 . 3 . 31	第290号				H 11 . 3 . 31	第294号
	三光村						S 54 . 4 . 3	第389号	規制地域なし				
	本耶馬溪町						S 53 . 3 . 7	第223号	規制地域なし				
	耶馬溪町						S 52 . 3 . 1	第208号	規制地域なし				
	山国町						S 61 . 3 . 15	第307号				S 61 . 3 . 15	第313号
日田市	日田市						H 10 . 3 . 27	第277号				H 10 . 3 . 27	第282号
佐伯市	佐伯市						H 9 . 2 . 14	第151号				H 9 . 2 . 14	第168号
	弥生町						S 52 . 3 . 1	第208号	規制地域なし				
	鶴見町						S 53 . 3 . 7	第223号	規制地域なし				
	蒲江町						S 52 . 3 . 1	第208号	規制地域なし				
臼杵市	臼杵市						H 9 . 2 . 14	第152号				H 9 . 2 . 14	第169号
津久見市							S 61 . 3 . 15	第306号				S 61 . 3 . 15	第311号
竹田市	竹田市						H 9 . 2 . 14	第153号				H 9 . 2 . 14	第170号
	久住町						S 53 . 3 . 7	第223号	規制地域なし				
豊後高田市	豊後高田市						H 9 . 2 . 14	第154号				H 9 . 2 . 14	第171号
	香々地町						S 53 . 3 . 7	第223号	規制地域なし				
杵築市							H 11 . 3 . 31	第291号				H 11 . 3 . 31	第295号
宇佐市	宇佐市						H 10 . 3 . 27	第278号				H 10 . 3 . 27	第283号
	院内町						S 52 . 3 . 1	第208号	規制地域なし				
	安心院町						S 52 . 3 . 1	第208号	規制地域なし				
豊後大野市	三重町						H 9 . 2 . 14	第157号				H 9 . 2 . 14	第174号
	緒方町						S 52 . 3 . 1	第208号	規制地域なし				
	大野町						S 51 . 3 . 1	第226号				S 54 . 4 . 6	第412号
	千歳村						H 16 . 11 . 24	第1069号				H 16 . 11 . 24	第1072号
	犬飼町						S 51 . 3 . 1	第228号				S 54 . 4 . 6	第412号
国見町							S 52 . 3 . 1	第208号	規制地域なし				
国東町							H 9 . 2 . 14	第155号				H 9 . 2 . 14	第172号
武蔵町							S 51 . 3 . 1	第214号				S 54 . 4 . 6	第412号
安岐町							S 51 . 3 . 1	第216号				S 54 . 4 . 6	第412号
日出町							H 9 . 3 . 3	第213号				H 9 . 3 . 3	第216号
山香町							S 52 . 3 . 1	第208号	規制地域なし				
挾間町							H 9 . 2 . 14	第156号				H 9 . 2 . 14	第173号
庄内町							S 51 . 3 . 1	第220号				S 54 . 4 . 6	第412号
湯布院町							H 9 . 3 . 3	第213号				H 9 . 3 . 3	第216号
九重町							S 54 . 4 . 3	第389号	規制地域なし				
玖珠町							H 4 . 3 . 10	第245号				H 4 . 3 . 10	第248号

* 網がけの市町は、騒音に係る類型当てはめ地域のある市町

表 騒音6 一般環境における騒音の環境基準達成状況

(平成16年度)

市町村名	地域の 類 型	測 定 地点数	環境基準達成地点		時間区分毎の環境基準達成状況			
					昼 間		夜 間	
			地点数	達成率(%)	地点数	達成率(%)	地点数	達成率(%)
大 分 市	A	33	31	94	33	100	31	94
	B	17	16	94	17	100	17	100
	C	2	2	100	2	100	2	100
	計	52	49	94	52	100	50	96
別 府 市	A	5	5	100	5	100	5	100
	B	9	9	100	9	100	9	100
	C	7	7	100	7	100	7	100
	計	21	21	100	21	100	21	100
中 津 市	A	2	2	100	2	100	2	100
	B	5	5	100	5	100	5	100
	C	3	3	100	3	100	3	100
	計	10	10	100	10	100	10	100
日 田 市	A	1	1	100	1	100	1	100
	B	1	0	0	0	0	0	0
	C	1	1	100	1	100	1	100
	計	3	2	67	2	67	2	67
佐 伯 市	A	1	0	0	1	100	0	0
	B	2	2	100	2	100	2	100
	C	-	-	-	-	-	-	-
	計	3	2	67	3	100	2	67
津 久 見 市	A	2	1	50	2	100	1	50
	B	2	0	0	1	50	0	0
	C	6	4	67	5	83	4	67
	計	10	5	50	8	80	5	50
豊後高田市	A	4	3	75	3	75	4	100
	B	3	2	67	3	100	2	67
	C	1	1	100	1	100	1	100
	計	8	6	75	7	88	7	88
杵 築 市	A	3	3	100	3	100	3	100
	B	2	1	50	1	50	1	50
	C	5	4	80	5	100	4	80
	計	10	8	80	9	90	8	80
宇 佐 市	A	2	1	50	1	50	2	100
	B	2	2	100	2	100	2	100
	C	1	1	100	1	100	1	100
	計	5	4	80	4	80	5	100
国 東 町	A	2	2	100	2	100	2	100
	B	-	-	-	-	-	-	-
	C	2	1	50	2	100	1	50
	計	4	3	75	4	100	3	75
合 計	A	55	49	89	53	96	51	93
	B	43	37	86	40	93	38	88
	C	28	24	86	27	96	24	86
	計	126	110	87	120	95	113	90

備考 調査は下記の機関による

大分市環境対策課、別府市環境安全課、中津市生活環境課、日田市環境課、佐伯市生活環境課、津久見市環境保全課、豊後高田市環境課、杵築市生活環境課、宇佐市環境対策課、国東町保健環境課

表 騒音7 道路に面する地域の騒音測定結果

(平成16年度)

道路名	測定地点	測定開始年月日	測定終了年月日	環境基準類型	騒音規制区分	車線数	環境基準				要請限度	
							測定結果 (等価騒音レベル・dB)		環境基準値 (dB)		等価騒音レベル (dB)	
							昼間 (Leq)	夜間 (Leq)	昼間 (Leq)	夜間 (Leq)	昼間 (Leq)	夜間 (Leq)
大分自動車道	大分市大石町	2004/11/17	2004/11/18	B	2	4	55	47	70	65	75	70
	大分市大字荏隈	2005/3/24	2005/3/25	B	2	4	56	45	70	65	75	70
	大分市大字金谷迫	2005/3/14	2005/3/15	B	2	4	60	51	70	65	75	70
	大分市大字金谷迫	2005/3/24	2005/3/25	B	2	4	61	50	70	65	75	70
国道10号線	大分市浜の市	2005/2/28	2005/3/1	C	3	6	73	* 71	70	65	75	70
	大分市大字古国府	2004/10/18	2004/10/19	C	3	2	67	65	70	65	75	70
	大分市大字宮崎	2005/2/8	2005/2/9	C	3	4	74	* 71	70	65	75	70
	大分市大字中判田	2005/1/31	2005/2/1	B	2	2	74	* 71	70	65	75	70
	大分市中戸次	2004/12/6	2004/12/7	C	3	4	68	64	70	65	75	70
	別府市北のヶ浜町	2004/6/15	2004/6/16	C	3	6	63	60	70	65	75	70
	別府市京町	2005/2/14	2005/2/14	C	3	6	70	66	70	65	75	70
	中津市下池永436	2004/11/16	2004/11/17	C	3	2	70	66	70	65	75	70
	中津市中央町1 2 10	2004/11/11	2004/11/12	C	3	4	70	68	70	65	75	70
	中津市中央町1丁目	2005/2/14	2005/2/14	C	3	4	70	66	70	65	75	70
	宇佐市大字岩崎1177 1	2005/1/19	2005/1/21	B	2	2	69	69	70	65	75	70
	宇佐市大字南宇佐 2124 5	2005/3/7	2005/3/9	C	3	2	68	67	70	65	75	70
	宇佐市大字四日市 900 4	2005/1/28	2005/1/31	C	3	2	68	66	70	65	75	70
宇佐市大字北宇佐	2005/2/14	2005/2/14	C	3	2	70	69	70	65	75	70	
日出町大字日出	2005/2/14	2005/2/14	C	2	4	71	68	70	65	75	70	
国道57号線	竹田市大学会々	2005/2/14	2005/2/14	C	3	2	72	68	70	65	75	70
国道197号線	大分市城原	2004/11/10	2004/11/11	B	2	2	73	68	70	65	75	70
国道210号線	大分市大道	2005/3/7	2005/3/8	C	3	5	72	69	70	65	75	70
	大分市二又	2005/2/28	2005/3/1	C	3	6	75	* 72	70	65	75	70
	大分市大字田原	2004/12/8	2004/12/9	B	2	2	73	70	70	65	75	70
	日田市石井1丁目266 9	2005/3/30	2005/3/31	B	2	2	61	58	70	65	75	70
	挾間町大字挾間	2005/2/14	2005/2/14	C	3	2	75	* 71	70	65	75	70
国道212号線	日田市玉川町654 7	2005/3/14	2005/3/15	C	3	4	65	61	70	65	75	70

道路名	測定地点	測定開始年月日	測定終了年月日	環境基準類型	騒音規制区分	車線数	環境基準				要請限度	
							測定結果 (等価騒音レベル・dB)		環境基準値 (dB)		等価騒音レベル (dB)	
							昼間 (Leq)	夜間 (Leq)	昼間 (Leq)	夜間 (Leq)	昼間 (Leq)	夜間 (Leq)
国道213号線	豊後高田大字高田1824 3	2005/ 2 /17	2005/ 2 /18	C	3	2	65	60	70	65	75	70
	豊後高田市大字新栄5 2	2005/ 2 / 6	2005/ 2 / 7	C	3	2	63	56	70	65	75	70
	杵築市大字猪尾76 7	2005/ 3 /15	2005/ 3 /16	B	2	2	71	66	70	65	75	70
	杵築市大字猪尾777	2005/ 3 /15	2005/ 3 /16	C	3	2	64	60	70	65	75	70
	杵築市大字大内4537	2005/ 3 /15	2005/ 3 /16	B	2	2	69	66	70	65	75	70
	杵築市大字杵築665 465	2005/ 3 /15	2005/ 3 /16	C	3	2	61	58	70	65	75	70
	国東町大字小原121 4	2004/12/17	2004/12/20	C	3	2	72	65	70	65	75	70
	国東町大字田深280 2	2004/12/17	2004/12/20	C	3	2	59	55	70	65	75	70
	国東町大字鶴川1905 1	2004/12/17	2004/12/20	C	3	2	66	59	70	65	75	70
	国東町大字田深	2005/ 2 /14	2005/ 2 /14	C	3	2	68	59	70	65	75	70
	日出町大字川崎	2005/ 2 /14	2005/ 2 /14	C	2	4	72	65	70	65	75	70
国道217号線	佐伯市大字戸穴311	2004/11/ 1	2004/11/ 2	B	2	2	64	56	70	65	75	70
	佐伯市鶴岡町1 1 18	2004/10/18	2004/10/19	C	3	2	75	68	70	65	75	70
	臼杵市大字戸室	2005/ 2 /14	2005/ 2 /14	C	3	2	70	64	70	65	75	70
	津久見市セメント町15	2004/11/25	2004/11/26	C	3	2	67	60	70	65	75	70
	津久見市中町4 32	2004/11/11	2004/11/12	C	3	2	72	67	70	65	75	70
	津久見市中央町760 53	2004/10/ 5	2004/10/ 6	C	3	2	65	57	70	65	75	70
国道326号線	豊後大野市三重町菅生	2005/ 2 /14	2005/ 2 /14	B	2	2	70	67	70	65	75	70
国道387号線	宇佐市大字樋田20 1	2005/ 3 /14	2005/ 3 /16	C	3	4	62	52	70	65	75	70
国道388号線	佐伯市池船町18 20	2004/11/ 4	2004/11/ 5	B	2	2	64	56	70	65	75	70
	佐伯市駅前2 4 26	2004/10/14	2004/10/15	C	3	5	64	54	70	65	75	70
	佐伯市中村南町1 1	2004/11/15	2004/11/16	C	3	2	67	59	70	65	75	70
国道442号線	大分市大字奥田	2004/10/ 6	2004/10/ 7	C	3	3	70	64	70	65	75	70
	大分市大字木上	2005/ 1 /26	2005/ 1 /27	B	2	2	64	49	70	65	75	70
国道500号線	別府市石垣東10丁目7 6	2004/ 5 /25	2004/ 5 /26	C	3	4	65	59	70	65	75	70
国道502号線	臼杵市大字野田	2005/ 2 /14	2005/ 2 /14	C	3	4	68	63	70	65	75	70
県道大分臼杵線	大分市錦町	2004/12/13	2004/12/14	C	3	5	68	64	70	65	75	70

道路名	測定地点	測定開始年月日	測定終了年月日	環境基準類型	騒音規制区分	車線数	環境基準				要請限度	
							測定結果 (等価騒音レベル・dB)		環境基準値 (dB)		等価騒音レベル (dB)	
							昼間 (Leq)	夜間 (Leq)	昼間 (Leq)	夜間 (Leq)	昼間 (Leq)	夜間 (Leq)
県道 大分白杵線	大分市東明野	2004/11/24	2004/11/25	C	3	3	67	65	70	65	75	70
県道 大在大分港線	大分市中島東	2004/10/14	2004/10/15	C	3	6	66	61	70	65	75	70
	大分市向原西	2004/12/15	2004/12/16	C	3	6	71	67	70	65	75	70
県道 中津高田線	中津市豊田町14 38	2004/11/12	2004/11/13	C	3	4	63	58	70	65	75	70
	中津市中殿512	2004/11/ 9	2004/11/10	C	3	2	66	62	70	65	75	70
	中津市中殿571	2004/11/10	2004/11/11	C	3	2	66	61	70	65	75	70
	宇佐市大字長洲675	2005/ 1 /24	2005/ 1 /26	C	3	2	68	60	70	65	75	70
県道 豊後高田国東線	国東町大字田深741	2004/12/17	2004/12/20	B	2	2	56	53	70	65	75	70
県道 豊後高田安岐線	豊後高田大字高田1337 5	2005/ 2 /12	2005/ 2 /13	C	3	2	62	53	70	65	75	70
県道 宇佐本耶馬溪線	宇佐市大字川部841 1	2005/ 2 /28	2005/ 3 / 2	B	2	2	70	62	70	65	75	70
県道 白地日田線	日田市上城内町1119 4	2005/ 3 /29	2005/ 3 /30	C	3	2	65	59	70	65	75	70
県道 別府庄内線	別府市光町22番25号	2004/ 5 /27	2004/ 5 /28	C	3	2	62	55	70	65	75	70
県道 中津吉富線	中津市殿町1385	2004/11/ 8	2004/11/ 9	C	3	2	67	61	70	65	75	70
	中津市宮夫58 1	2004/11/15	2004/11/16	A	2	2	65	57	70	65	75	70
県道 東下中津線	中津市上宮永299	2004/11/19	2004/11/20	A	2	2	66	59	70	65	75	70
県道 鶴崎大南線	大分市大字森500	2005/ 2 / 2	2005/ 2 / 3	C	3	2	69	64	70	65	75	70
県道 別府山香線	別府市馬場1組1	2004/ 6 / 8	2004/ 6 / 9	C	2	2	61	55	70	65	75	70
県道 大田杵築線	杵築市大字杵築740	2005/ 3 /15	2005/ 3 /16	C	3	2	69	66	70	65	75	70
	杵築市大字杵築878	2005/ 3 /15	2005/ 3 /16	B	2	2	66	59	70	65	75	70
県道 万田四日市線	中津市大悟法631 6	2004/11/18	2004/11/19	C	3	2	69	61	70	65	75	70
県道 田尻臨海線	中津市田尻1101	2004/11/17	2004/11/18	B	2	2	70	63	70	65	75	70
県道 松岡日岡線	大分市明野東	2004/11/25	2004/11/26	A	1	2	66	59	70	65	75	70
県道 下郡宮崎大通り線	大分市大字片島351	2004/10/28	2004/10/29	C	3	4	74	70	70	65	75	70
市道 富士見通鳥居線	別府市幸町2 6	2004/ 6 / 3	2004/ 6 / 4	C	3	4	65	59	70	65	75	70
市道 山田関の江線	別府市石垣東1丁目6 24	2004/ 6 /10	2004/ 6 /11	C	3	4	63	57	70	65	75	70
市道 大原日田線	日田市田島2丁目6 1	2005/ 3 / 1	2005/ 3 / 2	C	3	2	59	51	65	60	75	70
市道 玉津海岸線	豊後高田市大字御玉94	2005/ 2 /13	2005/ 2 /14	B	2	2	52	42	65	60	75	70

道路名	測定地点	測定開始年月日	測定終了年月日	環境基準類型	騒音規制区分	車線数	環境基準				要請限度	
							測定結果 (等価騒音レベル・dB)		環境基準値 (dB)		等価騒音レベル (dB)	
							昼間 (Leq)	夜間 (Leq)	昼間 (Leq)	夜間 (Leq)	昼間 (Leq)	夜間 (Leq)
市道 谷町北台線	杵築市大字杵築	2005/3/15	2005/3/16	A	2	2	44	34	60	55	70	65
市道117号線 (四日市樋田線)	宇佐市大字間395	2005/1/21	2005/1/24	C	3	2	65	61	65	60	75	70
市道120号線 (八幡四日市線)	宇佐市大字四日市65	2005/3/16	2005/3/18	C	3	2	64	55	65	60	75	70
市道243号線 (神子山海岸線)	宇佐市大字神子山新 田39 10	2005/2/14	2005/2/16	B	2	2	56	47	65	60	75	70

- 備考 1 調査は下記の機関による大分市環境対策課、別府市環境安全課、中津市生活環境課、日田市環境課、佐伯市生活環境課、津久見市環境保全課、豊後高田市環境課、杵築市生活環境課、宇佐市環境対策課、国東町保健環境課
- 2 網掛け部分は大分県環境保全課の常時監視測定結果である。
- 3 は環境基準値を超過するもの。 は要請限度を超過する騒音レベルを示す。
(要請限度は3日間の測定で評価を行わなければならないため、*を付したものは参考までの評価とする)

表 騒音 8 平成16年度環境基準の達成状況の評価結果

1	2 評価 区 間 延 長	3 評 価 区 間 数	4 評価結果(全体)					5 評価結果(近接空間)					6 評価結果(非近接空間)					
			住居等 戸数 ++ +	昼夜とも 基準値 以下	昼のみ 基準値 以下	夜のみ 基準値 以下	昼夜とも 基準値 超過	住居等 戸数 ++ +	昼夜とも 基準値 以下	昼のみ 基準値 以下	夜のみ 基準値 以下	昼夜とも 基準値 超過	住居等 戸数 ++ +	昼夜とも 基準値 以下	昼のみ 基準値 以下	夜のみ 基準値 以下	昼夜とも 基準値 超過	
			(戸)	(戸)	(戸)	(戸)	(戸)	(戸)	(戸)	(戸)	(戸)	(戸)	(戸)	(戸)	(戸)	(戸)	(戸)	
全体(住居等戸数)	130.9	91	11,445	9,608	855	151	831	3,728	2,687	403	82	556	7,717	6,921	452	69	275	
【道路種類別の内訳】	高速自動車国道																	
	都市高速道路																	
	一般国道	101.7	69	6,991	5,802	559	124	506	2,130	1,496	309	76	249	4,861	4,306	250	48	257
	都道府県道	29.2	22	4,454	3,806	296	27	325	1,598	1,191	94	6	307	2,856	2,615	202	21	18
	4車線以上の市町村道																	
	その他の道路																	
			住居等 戸数 ++ +	昼夜とも 基準値 以下	昼のみ 基準値 以下	夜のみ 基準値 以下	昼夜とも 基準値 超過	住居等 戸数 ++ +	昼夜とも 基準値 以下	昼のみ 基準値 以下	夜のみ 基準値 以下	昼夜とも 基準値 超過	住居等 戸数 ++ +	昼夜とも 基準値 以下	昼のみ 基準値 以下	夜のみ 基準値 以下	昼夜とも 基準値 超過	
			(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	
全体(割合)			100.0	83.9	7.5	1.3	7.3	100.0	72.1	10.8	2.2	14.9	100.0	89.7	5.9	0.9	3.6	
【道路種類別の内訳】	高速自動車国道																	
	都市高速道路																	
	一般国道			83.0	8.0	1.8	7.2		70.2	14.5	3.6	11.7		88.6	5.1	1.0	5.3	
	都道府県道			85.5	6.6	0.6	7.3		74.5	5.9	0.4	19.2		91.6	7.1	0.7	0.6	
	4車線以上の市町村道																	
	その他の道路																	

表 騒音9 航空機騒音実態調査結果

(平成16年度)

調査地点	調査場所	地域類型	調査結果(単位 W E C P N L)
No.1	武蔵町大字古市400 - 24		62
No.2	武蔵町大字系原3249 - 1		66
No.3	安岐町大字下原629 - 1		63
No.4	武蔵町大字内田1679		51
No.5	武蔵町大字系原1238 - 1		55
No.6	安岐町大字下原2973 - 1		56
No.7	安岐町大字塩屋1754		53

表 騒音10 騒音苦情受付件数(発生原因別)

(平成16年度)

発生原因区分 市町村等	発生原因										合計
	工場・事業場	建設作業	自動車	航空機	鉄道	営業	家庭生活	自然系	その他		
県(保健所等)	3										3
大分市	50	15	6			2	4		11		88
別府市	9	4		1			3	1	2		20
中津市	3	1	1								5
日田市		3				1	2		2		8
佐伯市	1	3				1	1		5		11
臼杵市	1						1		1		3
津久見市		3							3		6
宇佐市									1		1
国東町		1									1
挾間町							1				1
安心院町		1							1		2
合計	67	31	7	1	0	4	12	1	26		149

表 騒音11 騒音に係る特定施設別届出数

(平成17年3月31日現在)

特定施設 市町村	金機 属加 工機 械	空圧 縮機 等	土破 砕機 等	織 機	建製 設用 資材 機	穀製 物粉 用機	木機 材加 工機	抄 紙 機	印 刷 機 械	合射 成樹 脂用 成形 機	鑄 造 機 械	特定 施設 数	特定 工場 等 数
大分市	639	4,546	335	834	62	0	333	11	276	23	43	7,102	782
別府市	17	456	2		2		49		121	2		649	183
中津市	186	623	20		11	1	79		37	96	15	1,068	118
日田市	37	243	6		2		271		32	21		612	123
佐伯市	98	431	45		6		97		57		1	735	86
臼杵市	8	258	1		6		12		15		1	301	44
津久見市	37	513	172		2		3		1			728	27
竹田市		23										23	4
豊後高田市	3	53	1				2		4	12		75	14
杵築市	7	11								38		56	4
宇佐市	50	36	5		3		8		3	25		130	21
豊後大野市												0	0
国見町												0	0
国東町					1		2					3	2
武蔵町	7	11								38		56	4
安岐町												0	0
日出町			13	71					4			88	4
山香町												0	0
挾間町												0	0
庄内町												0	0
湯布院町												0	0
久住町												0	0
九重町												0	0
玖珠町		2										2	2
合計	1,089	7,206	600	905	95	1	856	11	550	255	60	11,628	1,418

表 騒音12 騒音に係る特定建設作業別届出数

(平成16年度)

特定建設作業 市町村	く使用 する 打機 等を 作業	び使用 する 打機 を 作業	さ使用 する 岩機 を 作業	空使用 する 縮機 を 作業	コブ設 ンラて クリ行 ート等を 作業	バ使用 する ホウを 作業	トシ使 ラヨ用 クベする タール を 作業	ブル使 ド用 ーする ザーを 作業	合 計
大分市	43		312	13			2		370
別府市	5		50	2		13		1	71
中津市	1		1			6			8
日田市							2		2
佐伯市	8		4			56			68
臼杵市						2			2
津久見市			25	2	1				28
竹田市									0
豊後高田市									0
杵築市									0
宇佐市	2			1		2			5
豊後大野市	4			3					7
国見町									0
国東町									0
武蔵町									0
安岐町									0
日出町	1		1						2
山香町									0
挾間町	1		1						2
庄内町									0
湯布院町									0
久住町									0
九重町									0
玖珠町									0
合計	65	0	394	21	1	79	4	1	565

表 振動 1 振動規制基準

(1) 特定工場等(大分市を除く)

(単位:デシベル)

区域の区分 時間の区分	第1種区域	第2種区域	時 間 の 区 分
昼 間	60	65	午前8時~午後7時 (ただし、津久見市は午前7時~午後7時)
夜 間	55	60	午後7時~翌日の午前8時 (ただし、津久見市は午後7時~翌日の午前7時)

備考 「第1種区域」とは、良好な住居の環境を保全するため、特に静穏の保持を必要とする区域及び住居の用に供されているため、静穏の保持を必要とする区域をいう。

「第2種区域」とは、住居の用に併せて、商業、工業等の用に供されている区域であって、その区域内の住民の生活環境を保全するため、振動の発生を防止する必要がある区域及び主として工業等の用に供されている区域であって、その区域内の住民の生活環境を悪化させないため、著しい振動の発生を防止する必要がある区域をいう。

(2) 特定建設作業

規制項目	区 域 の 区 分	
	1 号 区 域	2 号 区 域
基 準 値	75デシベル	
作業禁止時間	午後7時~翌日の午前7時	午後10時~翌日の午前6時
最大作業時間	10時間/日	14時間/日
最大作業日数	連続6日	
作業禁止日	日曜日及び休日	

表 振動 2 振動苦情受付件数(発生原因別)

(平成16年度)

振動の種類 市町村	工場・事業場	建設作業	道路交通	鉄 道	そ の 他	合 計
	大 分 市	2	1			
中 津 市	1					1
日 田 市	1					1
合 計	4	1	0	0	0	5

表 振動3 振動に係る特定施設別届出数

(平成17年3月31日現在)

特定施設 市町村	金属加工機械	圧縮機	土石用破砕機等	織機	ブロックマシン等	木材加工機械	印刷機械	ゴム練用又は合成樹脂練用のローラー機	射出成形用樹脂成形機	鋳造型機	特定施設総数	特定工場等総数
大分市	528	632	229	716	28	27	117		31	38	2,346	360
別府市	49	19	2				38		2		110	54
中津市	197	191	13		3	4	14	6	111	4	543	70
日田市	2	108	2			1			21		134	15
佐伯市	81	64	46			20	13			1	225	48
臼杵市	76	136	1		1	1	5			1	221	36
津久見市	35	107	172								314	21
竹田市		58									58	1
豊後高田市	3	53	1			2	4		12		75	14
杵築市		9					2				11	1
宇佐市	171	38							18		227	8
豊後大野市											0	0
国東町											0	0
武蔵町	7								38		45	3
安岐町											0	0
日出町											0	0
挾間町											0	0
庄内町											0	0
湯布院町											0	0
玖珠町		1									1	1
合計	1,149	1,416	466	716	32	55	193	6	233	44	4,310	632

表 振動4 振動に係る特定建設作業別届出数

(平成16年度)

特定建設作業 市町村	くい打機等を使用する作業	鋼球を使用して破壊する作業	舗装版破砕機を使用する作業	ブレーカを使用する作業	合計
大分市	42		5	238	285
別府市	4			33	37
中津市	2				2
日田市				3	3
佐伯市	8			57	65
臼杵市					0
津久見市	1			19	20
竹田市					0
豊後高田市					0
杵築市					0
宇佐市	2				2
豊後大野市	4				4
国東町					0
武蔵町					0
安岐町					0
日出町	1				1
挾間町	1				1
庄内町					0
湯布院町					0
玖珠町					0
合計	65	0	5	350	420

表 悪臭1 悪臭苦情受付件数（発生原因別）

（平成16年度）

発生原因区分 市町村	焼却 (施設)	機 械 作 動	産 業 排 水	流 出 ・ 漏 洩	工 事 ・ 建 設 作 業	飲 食 店 営 業	廃 棄 物 投 棄	家 庭 生 活	焼 却 (野 焼 き)	自 然 系	そ の 他	不 明	合 計
県(保健所)	1			4					2		4	4	15
大分市		12		3		8		25	19	1	6	20	94
別府市	1		1	2	1			6			4		15
中津市		1									1		2
日田市							1	1		1	4		7
佐伯市								2	5	1	7		15
宇佐市											2	1	3
蒲江町				1				1	1				3
三重町											2	1	3
久住町											1		1
三光村											2		2
安心院町								1	1		2		4
合計	2	13	1	10	1	8	1	36	28	3	35	26	164

表 悪臭2 六段階臭気強度表示法

臭気強度	内 容
0	無臭
1	やっと感知できるにおい（検知閾値濃度）
2	何のにおいであるかがわかる弱い臭い（認知閾値濃度）
3	らくに感知できるにおい
4	強いにおい
5	強烈なにおい

表 悪臭3 悪臭防止法に基づく規制基準

1 敷地境界線の地表における規制基準

(単位: ppm)

悪臭物質	規制基準	悪臭物質	規制基準
アンモニア	1	イソバレラルデヒド	0.003
メチルメルカプタン	0.002	イソブタノール	0.9
硫化水素	0.02	酢酸エチル	3
硫化メチル	0.01	メチルイソブチルケトン	1
二硫化メチル	0.009	トルエン	10
トリメチルアミン	0.005	スチレン	0.4
アセトアルデヒド	0.05	キシレン	1
プロピオンアルデヒド	0.05	プロピオン酸	0.03
ノルマルブチルアルデヒド	0.009	ノルマル酪酸	0.001
イソブチルアルデヒド	0.02	ノルマル吉草酸	0.0009
ノルマルバレラルデヒド	0.009	イソ吉草酸	0.001

2 排出口における規制基準

特定悪臭物質(＊)の種類ごとに次の式により算出した流量

$$q = 0.108 \times H e^2 \times C m$$

q 悪臭物質の流量(0、1気圧でのm³/時)

H e 補正された気体排出口の高さ(m)

C m 敷地境界における規制基準(ppm)

＊ アンモニア、硫化水素、トリメチルアミン、プロピオンアルデヒド、ノルマルブチルアルデヒド、イソブチルアルデヒド、ノルマルバレラルデヒド、イソバレラルデヒド、イソブタノール、酢酸エチル、メチルイソブチルケトン、トルエン、キシレン

3 排水における規制基準

特定悪臭物質の種類	排水の量	規制基準(mg/l)
メチルメルカプタン	0.001m ³ 毎秒以下の場合	0.03
	0.001m ³ 毎秒を超え、0.1m ³ 毎秒以下の場合	0.007
	0.1m ³ 毎秒を超える場合	0.002
硫化水素	0.001m ³ 毎秒以下の場合	0.1
	0.001m ³ 毎秒を超え、0.1m ³ 毎秒以下の場合	0.02
	0.1m ³ 毎秒を超える場合	0.005
硫化メチル	0.001m ³ 毎秒以下の場合	0.3
	0.001m ³ 毎秒を超え、0.1m ³ 毎秒以下の場合	0.07
	0.1m ³ 毎秒を超える場合	0.01
二硫化メチル	0.001m ³ 毎秒以下の場合	0.6
	0.001m ³ 毎秒を超え、0.1m ³ 毎秒以下の場合	0.1
	0.1m ³ 毎秒を超える場合	0.03

表 悪臭4 かおり風景100選選定地点(県内)

市町村	名称
別府市	別府八湯の湯けむり
野津原町	大分野津原香りの森
臼杵市 竹田市	臼杵・竹田の城下町のカボス
久住町 九重町	くじゅう四季の草原 野焼きのかおり

図 悪臭5 畜産環境保全指導体制

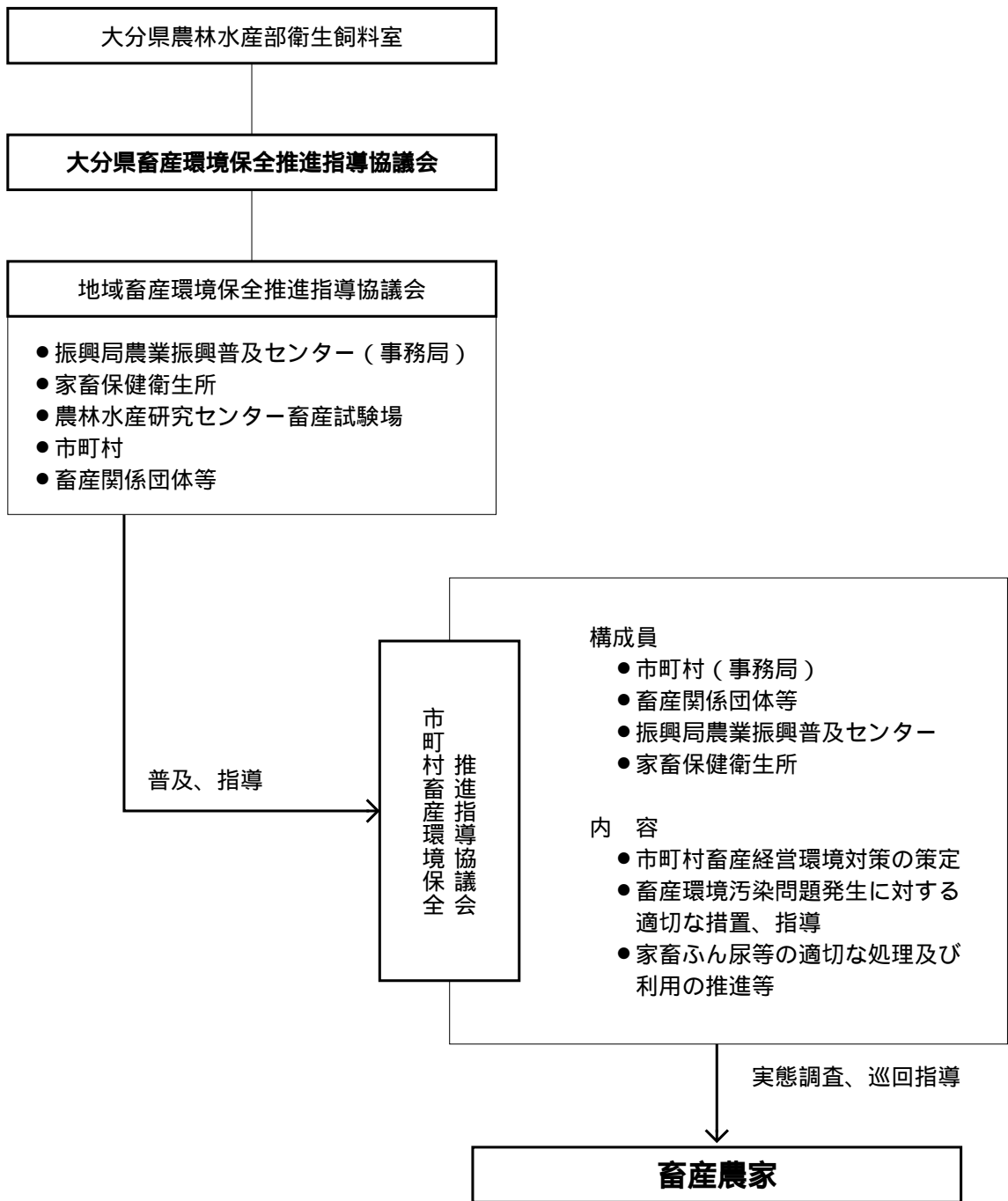
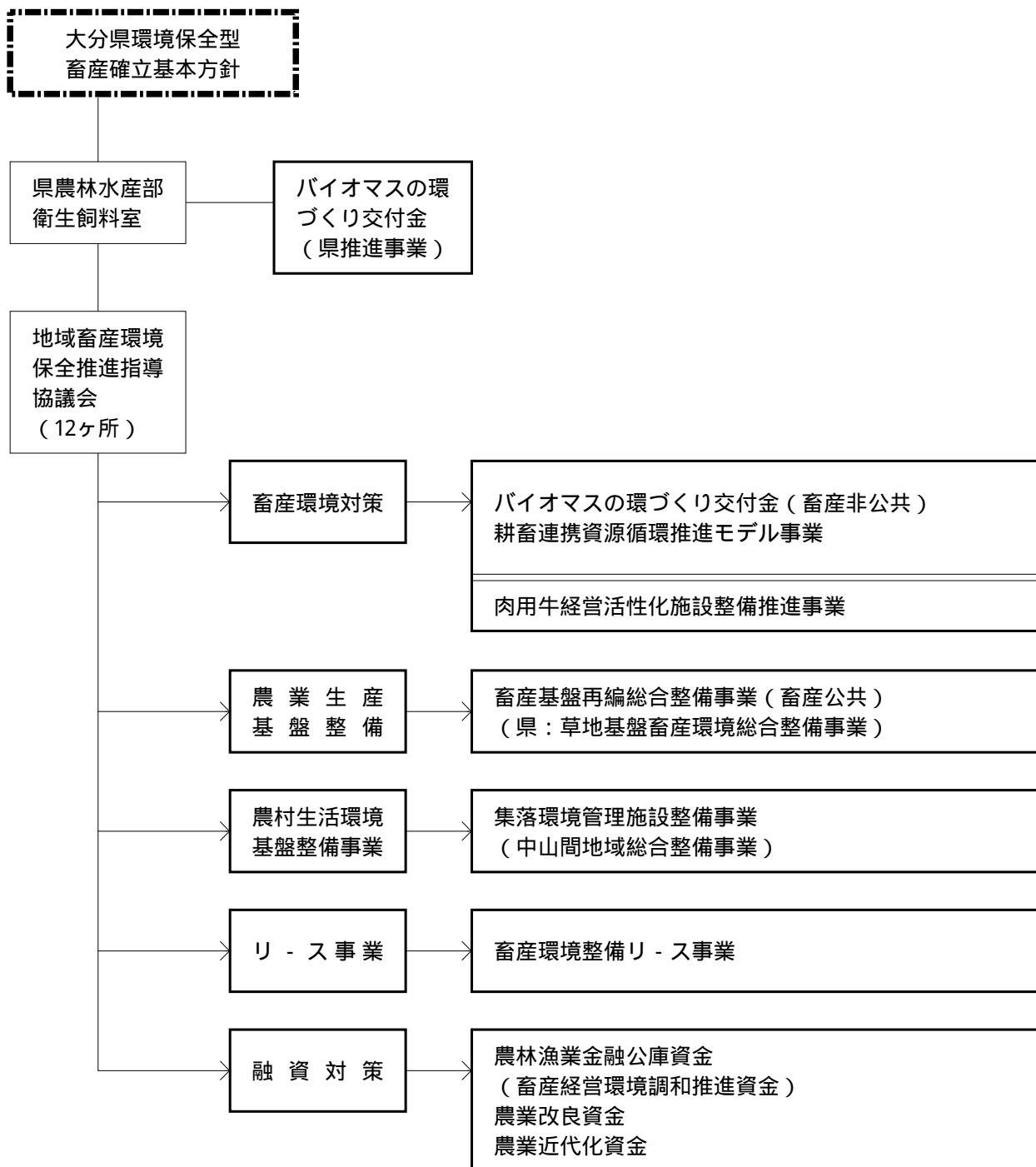


図 悪臭 6 畜産環境対策推進体制



6 廃棄物関係資料

表 廃棄物 1 種類別 - 発生及び処理・処分状況

(単位: t / 年)

区分 種類	発生量 (A)	有償 物量 (B)	排出量 (C)	自己中間処理量							自己未処理量					搬出量 (H)	自己最終処分量			
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				再生 利用量 (G)	(自己未処理の処理内訳)				(処理先地域の内訳)						
					再生 利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他 量 (E5)	再生 利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他 量 (G5)		県内 (I1)	県外 (I2)		
合計	7,679,589	4,056,388	3,623,201	2,664,008	1,121,144	1,006,517	12,508	90,292	11,827	0	959,193	786	51,327	823,512	82,767	801	1,073,034	63,835	63,835	0
燃え殻	13,703	812	12,891	0	0	0	0	0	0	0	12,891	0	0	12,814	77	0	12,891	0	0	0
汚泥	1,640,885	319,883	1,321,002	1,253,601	87,677	1,889	12,248	66,144	7,396	0	67,401	294	23,866	40,479	2,762	0	152,895	36,114	36,114	0
有機性汚泥	998,493	1,518	996,975	987,787	52,639	1,820	0	45,386	5,433	0	9,188	0	1,141	7,849	198	0	60,007	1,141	1,141	0
無機性汚泥	642,392	318,365	324,027	265,814	35,038	69	12,248	20,758	1,963	0	58,213	294	22,725	32,630	2,564	0	92,888	34,973	34,973	0
廃油	22,617	150	22,467	8,327	878	379	0	499	0	0	14,140	0	0	14,051	89	0	14,639	0	0	0
一般廃油	19,513	150	19,363	8,246	838	379	0	459	0	0	11,117	0	0	11,029	88	0	11,576	0	0	0
廃溶剤	2,245	0	2,245	10	0	0	0	0	0	0	2,235	0	0	2,235	0	0	2,235	0	0	0
固形油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
油でい	662	0	662	70	40	0	0	40	0	0	592	0	0	592	0	0	632	0	0	0
油付着物類	197	0	197	1	0	0	0	0	0	0	196	0	0	195	1	0	196	0	0	0
廃酸	88,894	5	88,889	74,066	16,319	1,087	0	12,632	2,600	0	14,823	0	0	14,706	117	0	30,055	0	0	0
廃アルカリ	53,444	0	53,444	47,582	1,781	1,778	0	3	0	0	5,862	430	0	5,432	0	0	5,435	0	0	0
廃プラスチック類	43,442	691	42,751	10,408	1,317	107	0	978	232	0	32,343	0	6	26,270	5,266	801	33,553	6	6	0
廃プラスチック	39,112	643	38,469	10,408	1,317	107	0	978	232	0	28,061	0	6	22,176	5,078	801	29,271	6	6	0
廃タイヤ	4,330	48	4,282	0	0	0	0	0	0	0	4,282	0	0	4,094	188	0	4,282	0	0	0
紙くず	2,840	0	2,840	3	0	0	0	0	0	0	2,837	0	0	2,567	270	0	2,837	0	0	0
木くず	96,537	11,882	84,655	6,079	816	384	5	142	285	0	78,576	0	7	74,018	4,551	0	79,008	12	12	0
繊維くず	1,933	0	1,933	362	29	0	15	0	14	0	1,571	0	0	1,534	37	0	1,600	15	15	0
動植物性残さ	32,908	6,176	26,732	12,121	8,130	806	0	7,089	235	0	14,611	40	7	11,512	3,052	0	21,895	7	7	0
ゴムくず	367	0	367	2	0	0	0	0	0	0	365	0	0	53	312	0	365	0	0	0
金属くず	53,776	23,259	30,517	72	72	0	0	72	0	0	30,445	0	6	27,309	3,130	0	30,517	6	6	0
ガラス陶磁器くず	46,504	9	46,495	3,396	3,396	624	240	1,698	834	0	43,099	7	789	25,364	16,939	0	45,864	1,029	1,029	0
鉱さい	3,315,599	3,293,000	22,599	0	0	0	0	0	0	0	22,599	0	19,202	3,358	39	0	22,599	19,202	19,202	0
がれき類	620,347	1,801	618,546	11,916	11,916	10,658	0	1,033	225	0	606,630	15	0	560,489	46,126	0	607,873	0	0	0
コンクリート片	343,111	476	342,635	7,487	7,487	7,094	0	168	225	0	335,148	15	0	310,290	24,843	0	335,526	0	0	0
廃アスファルト	229,764	1,325	228,439	4,429	4,429	3,564	0	865	0	0	224,010	0	0	217,158	6,852	0	224,875	0	0	0
その他	47,472	0	47,472	0	0	0	0	0	0	0	47,472	0	0	33,041	14,431	0	47,472	0	0	0
ばいじん	408,266	398,720	9,546	36	1	0	0	1	0	0	9,510	0	7,444	2,066	0	0	9,511	7,444	7,444	0
動物のふん尿	1,236,007	0	1,236,007	1,236,007	988,805	988,805	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性廃棄物	1,520	0	1,520	30	7	0	0	1	6	0	1,490	0	0	1,490	0	0	1,497	0	0	0

* 平成13年度大分県産業廃棄物実態調査報告書による

(単位: t / 年)

区 分 種 類	委 託 処理量 (K)	委託処理量の内訳														再 生 利用量 (R)	最終処分量				その他 量 (J)	資源 化量 (S)
		委託直接最終処分量						委託中間処理量									(処理主体の内訳)					
		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		委託中間処理後量		事業者	自治体	処理業者								
		処理業者	自治体	県内	県外	処理業者	自治体	県内	県外	再生利用量	最終処分量				(Q1)		(Q2)	(Q3)				
(O)	(O1)	(O2)	(O1)	(O2)	(L)	(L1)	(L2)	(L1)	(L2)	(M)	(M1)	(M2)	(Q)	(Q1)	(Q2)	(Q3)	(J)	(S)				
合 計	1,008,398	94,594	81,490	13,104	81,631	12,963	913,804	909,423	4,381	827,711	86,093	805,841	712,993	92,848	1,720,296	251,277	63,835	13,569	173,873	801	5,776,684	
燃 え 殻	12,891	77	34	43	74	3	12,814	12,814	0	12,728	86	12,814	12,630	184	12,630	261	0	43	218	0	13,442	
汚 泥	116,781	10,158	10,109	49	2,676	7,482	106,623	106,541	82	84,941	21,682	73,542	69,774	3,768	71,957	50,040	36,114	131	13,795	0	391,840	
有機性汚泥	58,866	5,631	5,631	0	337	5,294	53,235	53,153	82	50,033	3,202	39,161	38,577	584	40,397	7,356	1,141	82	6,133	0	41,915	
無機性汚泥	57,915	4,527	4,478	49	2,339	2,188	53,388	53,388	0	34,908	18,480	34,381	31,197	3,184	31,560	42,684	34,973	49	7,662	0	349,925	
廃 油	14,639	89	18	71	71	18	14,550	14,538	12	8,611	5,939	5,347	5,098	249	5,477	338	0	71	267	0	5,627	
一般廃油	11,576	88	18	70	70	18	11,488	11,476	12	6,599	4,889	3,824	3,645	179	4,024	267	0	70	197	0	4,174	
廃 溶 剤	2,235	0	0	0	0	0	2,235	2,235	0	1,851	384	892	839	53	839	53	0	0	53	0	839	
固 形 油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
油 で い	632	0	0	0	0	0	632	632	0	99	533	604	603	1	603	1	0	0	1	0	603	
油付着物類	196	1	0	1	1	0	195	195	0	62	133	27	11	16	11	17	0	1	16	0	11	
廃 酸	30,055	2,717	2,717	0	0	2,717	27,338	27,338	0	7,824	19,514	12,938	12,435	503	13,522	3,220	0	0	3,220	0	13,527	
廃 アルカリ	5,435	0	0	0	0	0	5,435	5,432	3	1,840	3,595	1,896	1,872	24	4,080	24	0	3	21	0	4,080	
廃プラスチック類	32,746	5,498	5,272	226	5,019	479	27,248	27,029	219	18,802	8,446	16,833	11,240	5,593	11,347	11,097	6	247	10,844	801	12,038	
廃プラスチック	28,464	5,310	5,084	226	4,832	478	23,154	22,935	219	15,260	7,894	13,332	8,090	5,242	8,197	10,558	6	247	10,305	801	8,840	
廃タイヤ	4,282	188	188	0	187	1	4,094	4,094	0	3,542	552	3,501	3,150	351	3,150	539	0	0	539	0	3,198	
紙 く ず	2,837	270	234	36	258	12	2,567	2,385	182	2,469	98	727	564	163	564	433	0	54	379	0	564	
木 く ず	78,996	4,836	2,544	2,292	4,836	0	74,160	72,750	1,410	67,925	6,235	43,452	40,186	3,266	40,570	8,114	12	2,433	5,669	0	52,452	
織 維 く ず	1,585	51	36	15	51	0	1,534	985	549	1,391	143	502	337	165	337	231	15	68	148	0	337	
動植物性残さ	21,888	3,287	3,284	3	2,153	1,134	18,601	17,122	1,479	15,885	2,716	16,101	15,871	230	16,717	3,524	7	150	3,367	0	22,893	
ゴ ム く ず	365	312	310	2	307	5	53	53	0	53	0	34	1	33	1	345	0	2	343	0	1	
金 属 く ず	30,511	3,130	2,422	708	2,803	327	27,381	27,047	334	20,296	7,085	27,381	23,105	4,276	23,105	7,412	6	708	6,698	0	46,364	
ガラス陶磁器くず	44,835	17,773	16,132	1,641	17,376	397	27,062	26,993	69	24,398	2,664	27,062	22,069	4,993	22,700	23,795	1,029	1,641	21,125	0	22,709	
鋳 さ い	3,397	39	39	0	39	0	3,358	3,358	0	2,018	1,340	3,358	1,976	1,382	1,976	20,623	19,202	0	1,421	0	3,294,976	
が れ き 類	607,873	46,351	38,333	8,018	45,962	389	561,522	561,481	41	556,097	5,425	561,522	493,649	67,873	504,322	114,224	0	8,018	106,206	0	506,123	
コンクリート片	335,526	25,068	19,309	5,759	24,679	389	310,458	310,417	41	308,236	2,222	310,458	280,252	30,206	287,361	55,274	0	5,759	49,515	0	287,837	
廃アスファルト	224,875	6,852	6,844	8	6,852	0	218,023	218,023	0	214,820	3,203	218,023	211,717	6,306	215,281	13,158	0	8	13,150	0	216,606	
そ の 他	47,472	14,431	12,180	2,251	14,431	0	33,041	33,041	0	33,041	0	33,041	1,680	31,361	1,680	45,792	0	2,251	43,541	0	1,680	
ば い じ ん	2,067	0	0	0	0	0	2,067	2,067	0	1,537	530	2,067	2,063	4	2,063	7,448	7,444	0	4	0	400,783	
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	988,805	0	0	0	0	0	988,805	
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
感染性廃棄物	1,497	6	6	0	6	0	1,491	1,490	1	896	595	265	123	142	123	148	0	0	148	0	123	

* 平成13年度大分県産業廃棄物実態調査報告書による

表 廃棄物 2 地域別 - 排出及び処理状況

(単位: t / 年)

区分 種類	発生量 (A)	有償 物量 (B)	排出量 (C)	自己中間処理量							自己未処理量					搬出量 (H)	自己最終処分量			
				自己中間処理後量							自己未処理の処理内訳						(処理先地域の内訳)			
				(自己中間処理後の処理内訳)							(自己未処理の処理内訳)						県内 (I1)	県外 (I2)		
				再生 利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他 (E5)	再生 利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他 (G5)							
合計	7,679,589	4,056,388	3,623,201	2,664,008	1,121,144	1,006,517	12,508	90,292	11,827	0	959,193	786	51,327	823,512	82,767	801	1,073,034	63,835	63,835	0
県北地域	479,294	3,145	476,149	379,237	230,150	204,515	1,247	21,077	3,311	0	96,912	40	20	91,146	5,585	121	122,507	1,267	1,267	0
別杵国東地域	420,365	7,016	413,349	297,984	150,875	135,779	2	14,565	529	0	115,365	0	10	102,888	12,264	203	130,461	12	12	0
大分臼津地域	5,739,380	4,026,550	1,712,830	1,204,486	153,816	87,721	11,244	47,846	7,005	0	508,344	739	30,965	432,895	43,462	283	573,700	42,209	42,209	0
県南地域	132,190	7,909	124,281	71,582	41,591	39,588	15	1,978	10	0	52,699	0	0	46,902	5,633	164	54,702	15	15	0
大野直入地域	467,663	2,030	465,633	395,397	316,923	313,927	0	2,231	765	0	70,236	7	1,103	60,726	8,379	21	73,225	1,103	1,103	0
日田玖珠地域	440,697	9,738	430,959	315,322	227,789	224,987	0	2,595	207	0	115,637	0	19,229	88,955	7,444	9	118,439	19,229	19,229	0

* 平成13年度大分県産業廃棄物実態調査報告書による

(単位: t / 年)

区分 種類	委託 処理量 (K)	委託処理量の内訳										再生 利用量 (R)	最終処分量			その他 量 (J)	資源 化量 (S)				
		委託直接最終処分量						委託中間処理量					(処理主体の内訳)								
		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(委託中間処理後量)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)			(委託処理後の処理内訳)								
		処理業者	自治体	県内	県外	処理業者	自治体	県内	県外	再生利用量	最終処分量		事業者	自治体	処理業者						
	(O)	(O1)	(O2)	(O1)	(O2)	(L)	(L1)	(L2)	(L1)	(L2)	(M)	(M1)	(M2)	(Q)	(Q1)	(Q2)	(Q3)	(J)	(S)		
合計	1,008,398	94,594	81,490	13,104	81,631	12,963	913,804	909,423	4,381	827,711	86,093	805,841	712,993	92,848	1,720,296	251,277	63,835	13,569	173,873	801	5,776,684
県北地域	121,119	8,896	8,873	23	4,749	4,147	112,223	111,871	352	68,387	43,836	92,226	85,574	6,652	290,129	16,815	1,267	131	15,417	121	293,274
別杵国東地域	130,246	12,793	12,666	127	12,579	214	117,453	116,935	518	110,333	7,120	97,676	91,413	6,263	227,192	19,068	12	170	18,886	203	234,208
大分臼津地域	531,208	50,467	37,729	12,738	43,426	7,041	480,741	477,546	3,195	458,418	22,323	431,979	366,700	65,279	455,160	157,955	42,209	13,024	102,722	283	4,481,710
県南地域	54,523	5,643	5,642	1	5,398	245	48,880	48,875	5	47,693	1,187	43,957	39,128	4,829	78,716	10,487	15	1	10,471	164	86,625
大野直入地域	72,101	9,144	9,092	52	9,134	10	62,957	62,867	90	62,615	342	55,369	47,845	7,524	361,779	17,771	1,103	60	16,608	21	363,809
日田玖珠地域	99,201	7,651	7,488	163	6,345	1,306	91,550	91,329	221	80,265	11,285	84,634	82,333	2,301	307,320	29,181	19,229	183	9,769	9	317,058

* 平成13年度大分県産業廃棄物実態調査報告書による

(単位: t/年)

表 廃棄物3 業種(大分類)別・種類別 - 排出量

区分 種類	合計 (A)	農業 (B)	漁業 (C)	鉱業 (D)	建設業 (E)	製造業 (F)	電気・水道業 (G)	運輸業 (H)	卸・小売業 (I)	サービス業 (J)
合計	3,623,201	1,237,853	1,725	35,457	711,074	1,131,732	482,258	1,892	12,688	8,522
燃え殻	12,891					12,799	91			1
汚泥	1,321,002			16,252	10,186	809,916	481,695	397	1,489	1,067
有機性汚泥	996,975					567,195	429,478		56	246
無機性汚泥	324,027			16,252	10,186	242,721	52,217	397	1,433	821
廃油	22,467		410	4	10	14,935	44	357	5,649	1,058
一般廃油	19,363		410	4	10	11,875	28	357	5,649	1,030
廃溶剤	2,245					2,209	15			21
固形油										
油でい	662					661	1			
油付着物類	197					190				7
廃酸	88,889					88,472	3			414
廃アルカリ	53,444					53,042				402
廃プラスチック類	42,751	1,846	715	1	6,802	27,025	207	931	3,422	1,802
廃プラスチック	38,469	1,846	715		6,802	26,986	207	36	741	1,136
廃タイヤ	4,282			1		39		895	2,681	666
紙くず	2,840				2,024	816				
木くず	84,655				59,787	24,868				
繊維くず	1,933				523	1,410				
動植物性残さ	26,732					26,732				
ゴムくず	367				9	308		1		49
金属くず	30,517		600		7,309	18,625	1	190	2,042	1,750
ガラス陶磁器くず	46,495				7,597	38,294	83	16	86	419
鉱さい	22,599			19,200		3,387	12			
がれき類	618,546				616,827	1,571	107			41
コンクリート片	342,635				342,023	585				27
廃アスファルト	228,439				227,590	849				
その他	47,472				47,214	137	107			14
ばいじん	9,546					9,531	15			
動物のふん尿	1,236,007	1,236,007								
動物の死体										
感染性廃棄物	1,520					1				1,519

*平成13年度大分県産業廃棄物実態調査報告書による

表 廃棄物 4 産業廃棄物処理施設の設置数と能力(17年3月現在)

(1)

()内は大分市所管分で内数

処理施設の種類	規 模	施設数	
汚泥の脱水施設	10m ³ /日を超えるもの	72(45)	
汚泥の乾燥施設	10m ³ /日を超えるもの(天日乾燥施設にあっては100m ³ /日)	8(3)	
汚泥の焼却施設	5 m ³ /日を超えるもの	10(8)	
廃油の油水分離施設	10m ³ /日を超えるもの	5(3)	
廃油の焼却施設	1 m ³ /日を超えるもの	7(5)	
廃酸・廃アルカリの中和施設	50m ³ /日を超えるもの	8(5)	
廃プラスチック類の破碎施設	5 t/日を超えるもの	6(3)	
廃プラスチック類の焼却施設	0.1 t/日を超えるもの	13(11)	
木くずまたはがれき類の破碎施設		147(47)	
汚泥のコンクリート固型化施設		1(1)	
その他の産業廃棄物の焼却施設		22(14)	
最 終 処 分 場	し ゃ 断 型	有害物質を含むもの	-
	安 定 型	廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラス陶磁器くず、がれき類の埋立処分地で3,000m ² 以上のもの	31(14)
	管 理 型	その他(上記以外)の埋立処分地で、1,000m ² 以上のもの	10(8)
計		340(167)	

注：法第15条第1項の許可対象となる施設で、法(平成3年法律第95号)附則第5条第1項の規定により、許可を受けたとみなされる施設を含む。なお、同一施設であって2種類以上に該当する場合は、それぞれの施設数に計上している。

(2) 産業廃棄物処理施設設置数の年度別推移

処理施設の種類	規 模	年 度											
		5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
汚泥の脱水施設	10m ³ /日を超えるもの	50	50	46	48	53	44	53	54	65	66	65	72
汚泥の乾燥施設	10m ³ /日を超えるもの (天日乾燥施設100m ³ /日)	7	7	6	7	7	6	8	9	9	8	8	8
汚泥の焼却施設	5 m ³ /日を超えるもの	10	10	11	8	9	9	11	11	10	10	10	10
廃油の油水分離施設	10m ³ /日を超えるもの	6	6	8	8	7	5	5	4	4	4	5	5
廃油の焼却施設	1 m ³ /日を超えるもの	3	3	5	5	10	9	9	7	7	7	7	7
廃酸・廃アルカリの中和施設	50m ³ /日を超えるもの	11	11	11	10	9	7	7	7	8	8	8	8
廃プラスチック類の破碎施設	5 t/日を超えるもの	8	10	5	5	5	4	4	4	5	6	6	6
廃プラスチック類の焼却施設	0.1 t/日を超えるもの	27	27	25	22	23	18	18	15	14	10	10	13
木くず又はがれき類の破碎施設	5 t/日を超えるもの									116	121	134	147
有害物質を含む汚泥のコンクリート固化施設		3	3	3	3	3	2	2	2	1	1	1	1
汚泥、廃酸又は廃アルカリに含まれるシアン化合物の分解施設		3	3	3	3	3	1	1	0	0	0	0	0
その他の産業廃棄物の焼却施設		1	2	3	2	35	35	47	34	27	21	20	22
最終処理場	しゃ断型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	安定型(3,000m ² 以上)	30	34	32	32	31	34	35	36	32	32	31	31
	管理型(1,000m ² 以上)	9	9	10	10	14	12	13	13	10	10	10	10
計		168	175	168	163	209	186	213	196	308	304	315	340

表 廃棄物 5 産業廃棄物処理業及び特別管理産業廃棄物処理業の許可件数
(平成16年度末)

区 分	産 業 廃 棄 物					特別管理産業廃棄物					
	収集 運搬	中間 処理	最終 処分	中間 最終	小計	収集 運搬	中間 処理	最終 処分	中間 最終	小計	合計
大分県知事許可	2,039	153	17	28	2,237	164	9	0	0	173	2,410
大分市長許可	1,028	83	2	8	1,121	122	6	0	1	129	1,250
合 計	3,067	236	19	36	3,358	286	15	0	1	302	3,660

7 自然環境関係資料

表 自然1 市町村別自然公園面積調（平成17年3月31日現在）

単位：ha 海面普通地域を除く

	阿蘇くじゅう国立公園						瀬戸内海国立公園					
	特別保護地区	第1種特別地域	第2種特別地域	第3種特別地域	普通地域	計	特別保護地区	第1種特別地域	第2種特別地域	第3種特別地域	普通地域	計
大分市						0.0	146.0	24.0	267.0			437.0
別府市		95.0	2,020.0			2,115.0						0.0
中津市						0.0						0.0
日田市						0.0						0.0
佐伯市						0.0						0.0
臼杵市						0.0						0.0
津久見市						0.0						0.0
豊後大野市						0.0						0.0
竹田市						0.0						0.0
豊後高田市						0.0			736.0		70.0	806.0
杵築市						0.0						0.0
宇佐市						0.0						0.0
大田村						0.0						0.0
国見町						0.0			361.0		278.0	639.0
姫島村						0.0			76.0		430.0	506.0
国東町						0.0			450.0			450.0
武蔵町						0.0						0.0
安岐町						0.0			95.0			95.0
日出町						0.0						0.0
山香町						0.0						0.0
挾間町						0.0						0.0
庄内町		157.0	382.0	56.0	837.0	1,432.0						0.0
湯布院町		94.0	1,398.0	139.0		1,631.0						0.0
荻町						0.0						0.0
久住町	1,097.0	1,092.0	840.0	1,744.0	1,880.0	6,653.0						0.0
直入町			172.0			172.0						0.0
九重町	91.0	771.0	2,999.0	1,527.0	917.0	6,305.0						0.0
玖珠町			2.0			2.0						0.0
計	1,188.0	2,209.0	7,813.0	3,466.0	3,634.0	18,310.0	146.0	24.0	1,985.0	0.0	778.0	2,933.0

単位：ha 海面普通地域を除く

	耶馬日田英彦山国定公園						祖母傾国定公園				
	特別保護地区	第1種特別地域	第2種特別地域	第3種特別地域	普通地域	計	特別保護地区	第1種特別地域	第2種特別地域	第3種特別地域	計
大分市						0.0					0.0
別府市						0.0					0.0
中津市			5,271.4	7,175.8	24,863.6	37,310.8					0.0
日田市			1,426.8	1,090.4	6,651.9	9,169.1					0.0
佐伯市						0.0		452.0	23.0	3,693.0	4,168.0
臼杵市						0.0					0.0
津久見市						0.0					0.0
豊後大野市						0.0	593.0	366.0	60.0	3,603.0	4,622.0
竹田市						0.0		116.0		1,334.0	1,450.0
豊後高田市						0.0					0.0
杵築市						0.0					0.0
宇佐市			752.4		2,143.0	2,895.4					0.0
大田村						0.0					0.0
国見町						0.0					0.0
姫島村						0.0					0.0
国東町						0.0					0.0
武蔵町						0.0					0.0
安岐町						0.0					0.0
日出町						0.0					0.0
山香町						0.0					0.0
挾間町						0.0					0.0
庄内町						0.0					0.0
湯布院町						0.0					0.0
荻町						0.0					0.0
久住町						0.0					0.0
直入町						0.0					0.0
九重町		260.6	2,390.4		3,842.0	6,493.0					0.0
玖珠町	97.9	186.4	3,267.9	1,297.4	14,005.0	18,854.6					0.0
計	97.9	447.0	13,108.9	9,563.6	51,505.5	74,722.9	593.0	934.0	83.0	8,630.0	10,240.0

単位：ha 海面普通地域を除く

	日豊海岸国定公園						国東半島県立自然公園				県立自然公園			
	特別保護地区	第1種特別地域	第2種特別地域	第3種特別地域	海中公園	計	第2種特別地域	第3種特別地域	普通地域	計	豊後水道	神角寺芹川	津江山系	祖母傾
											普通地域	普通地域	普通地域	普通地域
大分市			266.7			266.7				0.00		2,348.0		
別府市						0.0				0.00				
中津市						0.0				0.00				
日田市						0.0				0.00			16,246.0	
佐伯市	29.5	260.2	2,921.0	231.4		3,442.1				0.00	4,266.9			1,497.14
臼杵市			186.6	40.5		227.1				0.00	918.1			
津久見市		5.6	153.2	199.1		357.9				0.00	3,086.5			
豊後大野市						0.0				0.00		3,769.5		11,765.25
竹田市						0.0				0.00				861.56
豊後高田市						0.0	1,159.00	3,236.00	3,534.95	7,929.95				
杵築市						0.0	59.00	42.00	384.90	485.90				
宇佐市						0.0			498.00	498.00				
大田村						0.0	185.00	439.00	42.93	666.93				
国見町						0.0	313.00	1,049.00	530.10	1,892.10				
姫島村						0.0				0.00				
国東町						0.0	358.00	1,563.00	848.44	2,769.44				
武蔵町						0.0	20.00	25.00	228.47	273.47				
安岐町						0.0	8.00	240.00	212.92	460.92				
日出町						0.0				0.00				
山香町						0.0	262.00	115.47	237.00	614.47				
挾間町						0.0				0.00				
庄内町						0.0				0.00		1,371.0		
湯布院町						0.0				0.00				
荻町						0.0				0.00				
久住町						0.0				0.00				
直入町						0.0				0.00		2,577.0		
九重町						0.0				0.00				
玖珠町						0.0				0.00				
計	29.5	265.8	3,527.5	471.0	(33.5)	4,293.8	2,364.00	6,709.47	6,517.71	15,591.18	8,271.5	10,065.5	16,246.0	14,123.95

単位：ha 海面普通地域を除く

	国立公園計						国定公園計						県立自然公園計				合計
	特別保護地区	第1種特別地域	第2種特別地域	第3種特別地域	普通地域	計	特別保護地区	第1種特別地域	第2種特別地域	第3種特別地域	普通地域	計	第2種特別地域	第3種特別地域	普通地域	計	
大分市	146.0	24.0	267.0	0.0	0.0	437.0	0.0	0.0	266.7	0.0	0.0	266.7	0.0	0.0	2,348.00	2,348.00	3,051.70
別府市	0.0	95.0	2,020.0	0.0	0.0	2,115.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2,115.00
中津市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5,271.4	7,175.8	24,863.6	37,310.8	0.0	0.0	0.0	0.0	37,310.80
日田市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,426.8	1,090.4	6,651.9	9,169.1	0.0	0.0	16,246.00	16,246.00	25,415.10
佐伯市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	29.5	712.2	2,944.4	3,924.4	0.0	7,610.1	0.0	0.0	5,764.04	5,764.04	13,374.14
臼杵市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	186.6	40.5	0.0	227.1	0.0	0.0	918.10	918.10	1,145.20
津久見市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	153.2	199.1	0.0	357.9	0.0	0.0	3,086.50	3,086.50	3,444.40
豊後大野市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	593.0	366.0	60.0	3,603.0	0.0	4,622.0	0.0	0.0	15,534.75	15,534.75	20,156.75
竹田市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	116.0	0.0	1,334.0	0.0	1,450.0	0.0	0.0	861.56	861.56	2,311.56
豊後高田市	0.0	0.0	736.0	0.0	70.0	806.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,159.0	3,236.00	3,534.95	7,929.95	8,735.95
杵築市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	59.0	42.00	384.90	485.90	485.90
宇佐市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	752.4	0.0	2,143.0	2,895.4	0.0	0.0	498.00	498.00	3,393.40
大田村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	185.0	439.00	42.93	666.93	666.93
国見町	0.0	0.0	361.0	0.0	278.0	639.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	313.0	1,049.00	530.10	1,892.10	2,531.10
姫島村	0.0	0.0	76.0	0.0	430.0	506.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	506.00
国東町	0.0	0.0	450.0	0.0	0.0	450.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	358.0	1,563.00	848.44	2,769.44	3,219.44
武蔵町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	25.00	228.47	273.47	273.47
安岐町	0.0	0.0	95.0	0.0	0.0	95.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	240.00	212.92	460.92	555.92
日出町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00
山香町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	262.0	115.47	237.00	614.47	614.47
挾間町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00
庄内町	0.0	157.0	382.0	56.0	837.0	1,432.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,371.00	1,371.00	2,803.00
湯布院町	0.0	94.0	1,398.0	139.0	0.0	1,631.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,631.00
荻町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00
久住町	1,097.0	1,092.0	840.0	1,744.0	1,880.0	6,653.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6,653.00
直入町	0.0	0.0	172.0	0.0	0.0	172.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2,577.00	2,577.00	2,749.00
九重町	91.0	771.0	2,999.0	1,527.0	917.0	6,305.0	0.0	260.6	2,390.4	0.0	3,842.0	6,493.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12,798.00
玖珠町	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	2.0	97.9	186.4	3,267.9	1,297.4	14,005.0	18,854.6	0.0	0.0	0.0	0.0	18,856.60
計	1,334.0	2,233.0	9,798.0	3,466.0	4,412.0	21,243.0	720.4	1,646.8	16,719.4	18,664.6	51,505.5	89,256.7	2,364.0	6,709.47	55,224.66	64,298.13	174,797.83

単位：ha 海面普通地域を除く

	国 立		国 定			県 立						計	市町村 面積	公園の 占める 割合
	阿 く じ ゅう	蘇 瀬戸内海	耶馬日田 英彦山	祖 母 傾	日豊海岸	国東半島	豊後水道	神 角 寺 芹 川	津江山系	祖 母 傾				
大 分 市	0.0	437.0	0.0	0.0	266.7	0.0	0.0	2,348.0	0.0	0.0	3,051.7	50,105.0	6.1%	
別 府 市	2,115.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2,115.0	12,513.0	16.9%	
中 津 市	0.0	0.0	37,310.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37,310.8	49,061.0	76.0%	
日 田 市	0.0	0.0	9,169.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16,246.0	0.0	25,415.1	66,619.0	38.1%	
佐 伯 市	0.0	0.0	0.0	4,168.0	3,442.1	0.0	4,266.9	0.0	0.0	1,497.1	13,374.1	90,316.0	14.8%	
白 杵 市	0.0	0.0	0.0	0.0	227.1	0.0	918.1	0.0	0.0	0.0	1,145.2	29,103.0	3.9%	
津 久 見 市	0.0	0.0	0.0	0.0	357.9	0.0	3,086.5	0.0	0.0	0.0	3,444.4	7,941.0	43.4%	
豊後大野市	0.0	0.0	0.0	4,622.0	0.0	0.0	0.0	3,769.5	0.0	11,765.3	20,156.8	60,336.0	33.4%	
竹 田 市	0.0	0.0	0.0	1,450.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	861.6	2,311.6	20,083.0	11.5%	
豊後高田市	0.0	806.0	0.0	0.0	0.0	7,930.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8,736.0	20,661.0	42.3%	
杵 築 市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	485.9	0.0	0.0	0.0	0.0	485.9	9,023.0	5.4%	
宇 佐 市	0.0	0.0	2,895.4	0.0	0.0	498.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3,393.4	43,909.0	7.7%	
大 田 村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	666.9	0.0	0.0	0.0	0.0	666.9	4,607.0	14.5%	
国 見 町	0.0	639.0	0.0	0.0	0.0	1,892.1	0.0	0.0	0.0	0.0	2,531.1	7,291.0	34.7%	
姫 島 村	0.0	506.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	506.0	685.0	73.9%	
国 東 町	0.0	450.0	0.0	0.0	0.0	2,769.4	0.0	0.0	0.0	0.0	3,219.4	11,228.0	28.7%	
武 蔵 町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	273.5	0.0	0.0	0.0	0.0	273.5	4,184.0	6.5%	
安 岐 町	0.0	95.0	0.0	0.0	0.0	460.9	0.0	0.0	0.0	0.0	555.9	9,075.0	6.1%	
日 出 町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7,323.0	0.0%	
山 香 町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	614.5	0.0	0.0	0.0	0.0	614.5	14,371.0	4.3%	
挾 間 町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	5,110.0	0.0%	
庄 内 町	1,432.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,371.0	0.0	0.0	2,803.0	14,029.0	20.0%	
湯布院町	1,631.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,631.0	12,777.0	12.8%	
荻 町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5,032.0	0.0%	
久 住 町	6,653.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6,653.0	14,269.0	46.6%	
直 入 町	172.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2,577.0	0.0	0.0	2,749.0	8,383.0	32.8%	
九 重 町	6,305.0	0.0	6,493.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12,798.0	27,141.0	47.2%	
玖 珠 町	2.0	0.0	18,854.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18,856.6	28,644.0	65.8%	
計	18,310.0	2,933.0	74,722.9	10,240.0	4,293.8	15,591.2	8,271.5	10,065.5	16,246.0	14,124.0	174,797.8	633,819.0	27.6%	

表 自然2 狩猟鳥獣

ゴイサギ・マガモ・カルガモ・コガモ・ヨシガモ・ヒドリガモ・オナガガモ・ハシビロガモ・ホシハジロ・キンクロハジロ・スズガモ・クロガモ・エゾライチョウ・ヒヨドリ・ムクドリ・ウズラ・コジュケイ・ヤマドリ ¹ ・キジ ¹ ・バン・ヤマシギ・タシギ・キジバト・ニューナイスズメ・スズメ・ミヤマガラス・ハシボソガラス・ハシブトガラス	鳥類 28種
ヒグマ・ツキノワグマ・ノウサギ・イノシシ・ノイヌ・ノネコ・タイワンリス・シマリス・タヌキ・キツネ・テン・オスイタチ・チョウセンイタチ・アナグマ・オスジカ・メスジカ ² ・ミンク・ハクビシン・アライグマ・ヌートリア	獣類 20種

1 メスについては捕獲禁止

2 一部地域では捕獲禁止

表 自然3 狩猟者による平成16年度の主な鳥獣の捕獲数

(頭・羽)

鳥獣名	大分県	全 国
シカ	4,822	92,051
イノシシ	13,114	125,213
ノウサギ	671	61,440
タヌキ	1,324	18,029
キジ	1,645	129,073
ヤマドリ	589	55,311
カモ類	5,813	440,075

注) 全国数値は平成13年数値(環境省 鳥獣関係統計)

表 自然4 主な鳥獣による農林作物の被害状況の推移

(千円)

鳥獣名	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
シカ	107,134	96,753	71,966	72,944	94,184	128,682	90,366
イノシシ	255,013	240,383	294,895	259,101	262,840	263,086	176,092
サル	40,909	13,356	15,220	14,639	28,760	36,062	22,474
カラス	68,864	74,534	94,001	72,129	67,473	47,034	73,178
全 体	502,475	450,318	546,331	455,969	490,948	501,232	396,023

表 自然5 温泉利用状況(浴用・飲用利用分)

平成17年3月末日現在

管轄保健所名	市町村名	温泉地名	源泉総数 (A+B)	利用源泉数		未利用源泉数		温度別源泉数				湧出量			宿泊施設数	収容定員	年度別 宿泊 利用人員	温泉利用 の公衆浴 場施設数	国民保養温泉 地年度延泊 利用人員
				(A)		(B)		25未満	25以上 42未満	42以上	水蒸気 及びガス	湧出量							
				自噴	動力	自噴	動力					自噴	動力	計					
国東保健所	国見町	赤根	3	2	1				3			490.0	48.0	538.0	2	100	5,843		
		榑来	1				1		1				1.0	1.0					
		小計	4	2	1	0	1	0	4	0	0	490.0	49.0	539.0	2	100	5,843	0	0
	姫島村	姫島	1	1				1			337.0		337.0				1		
	計		5	3	1	0	1	0	5	0	0	827.0	49.0	876.0	2	100	5,843	1	0
中央保健所	別府市	浜脇	20		17		3		6	14				733.0	733.0	19	638		2
		別府	1,008	104	740	58	106		119	879	10	3,632.0	30,213.0	33,845.0	106	11,092		62	
		南石垣	194	1	166	3	24		47	146		68.0	9,835.0	9,903.0	4	598		6	
		北石垣	346	1	320	2	23		48	296	2	159.0	13,284.0	13,443.0	21	980		10	
		亀川	369	77	276	3	13		13	355	1	1,827.0	9,284.0	11,111.0	9	441		7	
		内竈	115	19	85	3	8		33	82		530.0	3,725.0	4,255.0	3	59		4	
		野田	142	17	77	35	13		20	96	26	816.0	2,835.0	3,651.0	5	233		2	
		鉄輪	118	59	30	5	24		18	42	58	2,571.0	1,177.0	3,748.0	62	3,377		11	3,173,123
		鶴見	374	138	156	52	28		44	162	168	3,787.0	5,577.0	9,364.0	92	6,041		24	
		南立石	147	82	44	5	16		18	48	82	2,130.0	2,278.0	4,408.0	20	3,834		24	
		東山	2		2						2		389.0	389.0	2	645			
		内成	3		2		1		2	1			434.0	434.0					
		小計	2,838	498	1,915	166	259	0	368	2,123	347	15,520.0	79,764.0	95,284.0	343	27,938	0	152	3,173,123
	杵築市	杵築	48	18	30				37	11		739.0	1,816.0	2,555.0	3	710	88,553	6	
	日出町	日出	5	2	2	1		1	3	1		278.0	220.0	498.0	1	656	177,989	1	
		真那井	2		1	1				2		7.0	50.0	57.0					
		大神	4	1	1	2			1	3		570.0	100.0	670.0					
		小計	11	3	4	4	0	1	4	6	0	855.0	370.0	1,225.0	1	656	177,989	1	0
	山香町	山香	2	1			1		1	1		28.0	133.0	161.0	3	36	20,416	1	
		向野	1		1			1					23.0	23.0					
		久木野尾	2		1		1		1	1			299.0	299.0	1				
		小計	5	1	2	0	2	1	2	2	0	28.0	455.0	483.0	4	36	20,416	1	0
	野津原町	廻栖野	0											0.0					
		辻原	0											0.0					
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	
	挾間町	海老毛	1	1					1			120.0		120.0					
		挾間	27	13	9	3	2	1	7	19	0	2,198.0	803.0	3,001.0	1	66	4,731	8	
小計		28	14	9	3	2	1	8	19	0	2,318.0	803.0	3,121.0	1	66	4,731	8	0	
庄内町	白水	11	7	2	1	1	10		1		1,322.0	223.0	1,545.0	2	60				
	庄内	65	18	43	1	3		6	59		3,044.0	4,107.0	7,151.0	1	26		3		
	小計	76	25	45	2	4	10	6	60	0	4,366.0	4,330.0	8,696.0	3	86	0	3	0	
湯布院町	由布院	844	177	589	6	72	10	33	784	17	8,868.0	34,309.0	43,177.0	113	6,258		18	923,960	
	湯平	35	14	17		4	1	3	31		78.0	830.0	908.0	25	867		5	66,730	
	塚原	9	5	2		2	2	3	4		180.0	621.0	801.0	4	188		1		
	興江	16	1	12		3		1	15			425.0	425.0	1	15				
	小計	904	197	620	6	81	13	40	834	17	9,126.0	36,185.0	45,311.0	143	7,328	0	24	990,690	
計		3,910	756	2,625	181	348	26	465	3,055	364	32,952.0	123,723.0	156,675.0	498	36,820	291,689	195	4,163,813	
臼杵保健所	臼杵市	六ヶ迫	12	8		4		12					0.0	3	70	2,960			
計		12	8	0	4	0	12	0	0	0	0.0	0.0	0.0	3	70	2,960	0	0	

管轄保健所名	市町村名	温泉地名	源泉総数 (A + B)	利用源泉数		未利用源泉数		温度別源泉数				湧出量			宿泊施設数	収容定員	年度別 宿泊 利用人員	温泉利用 の公衆浴 場施設数	国民保養温泉 地年度延泊 利用人員	
				(A)		(B)		25未満	25以上 42未満	42以上	水蒸気 及びガス	自噴	動力	計						
				自噴	動力	自噴	動力													
佐伯保健所	佐伯市	佐伯	1		1			1						20.0	20.0		1	31		
	宇目町	宇目	1	1				1					8.0		8.0				1	
	直川村	直川	2	1	1			2					4.0	40.0	44.0				2	
	本匠村	本匠	1		1			1						20.0	20.0				1	
	計		5	2	3	0	0	5	0	0	0		12.0	80.0	92.0	1	31	0	4	0
三重保健所	千歳村	柴山	0												0.0					
	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0
竹田保健所	竹田市	竹田	6	1	3	1	1	1	5				457.0	457.0	914.0	1	77	800	3	
	荻町	荻	1		1				1					71.0	71.0	1	15	9,987	1	
	久住町	赤川	10	7		3			3	6		1	451.0		451.0	2	198	27,460		
		七里田	10	2	6	1	1	1	4	5			332.0	404.0	736.0	3	280		4	
		法華院	5	3	1		1		1	4			104.0	40.0	144.0	1	110			
		栢木	5		5					3	2			282.0	282.0					
		白丹	4		4						4			187.0	187.0	1	266			2
	牧の元	13		1	12					1			98.0	98.0	1	58	2,700			
	小計	47	12	17	16	2	4	14	16	1	1	887.0	1,011.0	1,898.0	8	912	30,160	6	0	
直入町	長湯	69	41	8	17	3		31	30			3,842.0	414.0	4,256.0	17	696		13	144,000	
	計		123	54	29	34	6	5	51	46	1	5,186.0	1,953.0	7,139.0	27	1,700	40,947	23	144,000	
日田玖珠保健所	日田市	日田	18	1	15			2	1	10	7		80.0	3,645.0	3,725.0	53	1,149	280,000		
		夜明薬湯	2		1		1		2					40.0	40.0					
	九重町	小計	20	1	16	0	3	1	12	7	0		80.0	3,685.0	3,765.0	53	1,149	280,000	0	0
		壁湯	7	5	2				1	3	3		1,097.0	52.0	1,149.0	2	48	4,700		
		生竜	11	5	5	1				4	7		368.0	219.0	587.0	3	170	17,000		
		宝泉寺	74	42	18	12	2	3	20	51			3,799.0	1,058.0	4,857.0	10	840	88,000	3	
		桐木	2	1		1					2		60.0		60.0					
		川底	68	22	42	4			1	18	49		1,508.0	2,073.0	3,581.0	1	42	4,300	4	
		串野	9	1	8					5	4			264.0	264.0					4
		筋湯	55	27	20	8				25	27	3	958.0	1,248.0	2,206.0	54	2,568	220,000	10	
		櫻者原	31	23	5	3			5	4	11	11	4,306.0	241.0	4,547.0	12	1,940	100,000	6	
		笠ノ口	21	7	14					5	16		908.0	976.0	1,884.0	4	150	14,700	2	
		野矢	5	3		2				1	1	3	167.0		167.0					1
		竜門	15	4	10	1				3	12		627.0	407.0	1,034.0	5	150	14,200	1	
		水分	6	2	1	3				2	1	3	486.0	10.0	496.0	1	36	3,500		
	九重	12	2	9	1				3	9		108.0	586.0	694.0						
	小計	316	144	134	36	2	10	93	193	20	20	14,392.0	7,134.0	21,526.0	92	5,944	466,400	31	0	
	玖珠町	玖珠	59	3	52	1	3		20	39			60.0	3,621.0	3,681.0	15	530	29,000		
	天瀬町	天ヶ瀬	91	23	54	11	3		9	75	7	2,289.0	4,064.0	6,353.0	24	1,812	200,000	20		
		湯の釣	26	11	13	1	1		1	25		522.0	981.0	1,503.0	6	220	8,000	4		
杖立		6	2	4				1	5		560.0	263.0	823.0	1	800	69,000				
小計	123	36	71	12	4	0	11	105	7	7	3,371.0	5,308.0	8,679.0	31	2,832	277,000	24	0		
前津江村	前津江	1	1					1						0.0				16,000	1	
中津江村	津江	1		1					1				83.0	83.0				33,000	1	
	上津江	1				1		1					50.0	50.0				26,000		
	小計	2	0	1	0	1	0	2	0	0	0.0	133.0	133.0	0	0	59,000	1	0		
大山町	大山	2	1			1		1	1		80.0		80.0	2	30	1,800	1			
	計		523	186	274	49	14	12	139	345	27	17,983.0	19,881.0	37,864.0	193	10,485	1,129,200	58	0	

管轄保健所名	市町村名	温泉地名	源泉総数 (A+B)	利用源泉数		未利用源泉数		温度別源泉数				湧出量			宿泊施設数	収容定員	年度別 宿泊 利用人員	温泉利用 の公衆浴 場施設数	国民保養温泉 地年度延泊 利用人員	
				(A)		(B)		25未満	25以上 42未満	42以上	水蒸気 及びガス	自噴	動力	計						
				自噴	動力	自噴	動力													
中津保健所	三光村	森山	1		1					1										
		上深水	1				1	1												
		田口	1		1				1											
		白木	1				1	1												
		小計	4	0	2	0	2	1	3	0	0	0.0	77.0	77.0	1	67	2,700	1	0	
	本耶馬溪町	跡田	0																	
		西谷	2	1	1				1	1		46.0	50.0	96.0	1	68	5,000	2		
		小計	2	1	1	0	0	0	1	1	0	46.0	50.0	96.0	1	68	5,000	2	0	
	耶馬溪町	金吉	4	2	2				3	1		715.0	280.0	995.0	2	73	1,500	2		
		嶋良	2	1	1				1	1		55.0	40.0	95.0	3	61	1,800	2		
		深耶馬	21	1	13	7			6	15		404.0	779.0	1,183.0	6	152	3,000	10		
		柿坂	1		1				1				20.0	20.0						
		山移	2		2				2				56.0	56.0						
		小友田	1				1		1					0.0						
		小計	31	4	19	7	1	0	14	17	0	1,174.0	1,175.0	2,349.0	11	286	6,300	14	0	
	山国町	中摩	1		1				1					50.0					1	
		宇曾	2	2					2			45.0		45.0						
守実		3	3					3			967.0		967.0	2	104	2,000	2			
小計		6	5	1	0	0	0	6	0	0	1,012.0	50.0	1,062.0	2	104	2,000	3	0		
計			43	10	23	7	3	1	24	18	0	2,232.0	1,352.0	3,584.0	15	525	16,000	20	0	
宇佐高田保健所 宇佐保健部	宇佐市	出光	1		1				1				36.0	36.0					1	
		長洲	1		1				1				93.0	93.0					1	
		麻生	1		1			1					152.0	152.0					1	
		山本	1			1			1			70.0		70.0						
		川部	1		1				1				130.0	130.0					1	
		金屋	1		1				1				200.0	200.0					1	
	院内町	小計	6	0	5	1	0	1	5	0	0	70.0	611.0	681.0	0	0	0	5	0	
		上余	1		1					1			50.0	50.0						
		平原	1		1					1			103.0	103.0					1	
		上恵良	1		1					1			50.0	50.0					1	
		櫛野	2		2				2				100.0	100.0					1	
		小計	5	0	5	0	0	0	2	3	0	0.0	303.0	303.0	0	0	0	3	0	
		安心院町	六郎丸	1		1					1			70.0	70.0	1	21	300	2	
	下毛		2		2				1	1			120.0	120.0					2	
	木裳		1		1				1				25.0	25.0						
	妻垣		1		1				1				100.0	100.0						
	鳥越		1		1				1				40.0	40.0						
	佐田		1		1				1				60.0	60.0						
	釜の口		1		1					1			50.0	50.0						
	萱籠		1		1				1				85.0	85.0						
矢畑	1			1					1			92.0	92.0							
小計	10		0	10	0	0	0	6	4	0	0.0	642.0	642.0	1	21	300	4	0		
計			21	0	20	1	0	1	13	7	0	70.0	1,556.0	1,626.0	1	21	300	12	0	

管轄保健所名	市町村名	温泉地名	源泉総数 (A + B)	利用源泉数		未利用源泉数		温度別源泉数				湧出量			宿泊施設数	収容定員	年度別 宿泊 利用人員	温泉利用 の公衆浴 場施設数	国民保養温泉 地年度延泊 利用人員	
				(A)		(B)		25未満	25以上 42未満	42以上	水蒸気 及びガス	自噴	動力	計						
				自噴	動力	自噴	動力													
宇佐高田保健所 高田保健部	豊後高田市	草地	1			1			1				7.0		7.0					
		美和	2			1	1	1	1					100.0	100.0					
		川原	1		1				1					78.0	78.0			1		
		路	1		1				1					30.0	30.0	1				
		小計	5	0	2	2	1	1	4	0	0		7.0	208.0	215.0	1	0	0	1	0
	大田村 真玉町	沓掛	1			1			1				27.0		27.0					
		城前	2	2					1	1			380.0		380.0				1	
		浜西	1		1				1				86.0	86.0				1		
		湯原	1			1			1				20.0	20.0						
		臼野	2			1	1		2				50.0	200.0	250.0					
		大岩屋	1		1				1				50.0	50.0	50.0				1	
		小計	7	2	2	2	1	0	6	1	0		450.0	336.0	786.0	0	0	0	3	0
	香々地町	香々地	1			1			1				60.0		60.0					
夷		2		1	1			1	1			30.0	30.0					1		
小計		3	0	1	2	0	1	1	1	0		60.0	30.0	90.0	0	0	0	1	0	
	計		16	2	5	7	2	2	12	2	0	544.0	574.0	1,118.0	1	0	0	5	0	
大分市保健所 昨年度増減分を 加えて算出	大分市	八幡	0											0.0						
		塚野	0											0.0						
		大分	0											0.0						
		小計	215	13	179	0	23	5	21	189	0		1,236.0	15,852.0	17,088.0	27	1,440	184,087	31	0
	計		215	13	179	0	23	5	21	189	0	1,236.0	15,852.0	17,088.0	27	1,440	184,087	31	0	
合計			4,873	1,034	3,159	283	397	69	730	3,662	392	61,042.0	165,020.0	226,062.0	768	51,192	1,671,026	349	4,307,813	

大分市分については、実態調査が行われていないため、平成16年3月末のデータに平成16年度追加されたデータを加え、廃止届けのあったものを削除して算出

温泉利用状況報告書（多目的利用分）

上段：利用数、下段：うち浴用、飲用に供されているもの（内数） 平成17年3月末日現在

市町村名	温泉地名	用途	源泉総数 (A+B)		利用源泉数 (A)		未利用源泉数 (B)		温度別源泉数				湧出量			主たる泉質名	備考	
			自噴	動力	自噴	動力	25 未満	25以上 42未満	42 以上	水蒸気 及びガス	自噴	動力	計					
別府市	内 竜	園芸	2	2										87.0	87.0			
			1	1										50.0	50.0			
	野 田	園芸	3	1	2						3				61.0	61.0		
			1	1							1				35.0	35.0		
		湯の花	28	3	1	24			3	1	24	測定不可		43.0	43.0			
		0													0.0	0.0		
		観覧	4	2	2					1	1	測定不可			0.0	0.0		
	2	1	1						1					0.0	0.0			
	養魚	1		1					1					20.0	20.0			
		1		1					1					20.0	20.0			
		1		1					1					20.0	20.0			
	鉄 輪	園芸	2	1	1						1				30.0	30.0		
			2	1	1					1					30.0	30.0		
		暖房	6	3	3						3	測定不可			0.0	0.0		
			6	3	3						3				0.0	0.0		
	観覧	9	9							9	38.0			38.0	38.0			
		5	5							5				0.0	0.0			
	別 府	園芸	6		6					1	5			169.0	169.0			
			6		6					1	5			169.0	169.0			
	養魚	1	1								1			0.0	0.0			
		1	1								1	-		0.0	0.0			
	南石垣	園芸	4		4						4			181.0	181.0			
			4		4						4			181.0	181.0			
		養魚	1		1						1			44.0	44.0			
1			1						1			44.0	44.0					
北石垣	暖房	1		1						1			32.0	32.0				
		1		1						1			32.0	32.0				
亀 川	園芸	1		1						1			31.0	31.0				
		1		1						1			31.0	31.0				
鶴 見	園芸	19	10	4	4	1			1	4	14	113.0	177.0	290.0				
		19	10	4	4	1			1	4	14	113.0	177.0	290.0				
	暖房	2	2							2	測定不可			0.0	0.0			
		2	2							2				0.0	0.0			
	湯の花	34	17	12		5				17	6.0		6.0	6.0				
	0												0.0	0.0				
	観覧	3	3							3	測定不可			0.0	0.0			
3		3							3				0.0	0.0				
養魚	1	1											0.0	0.0				
	1	1								1	80.0		80.0	80.0				
南立石	園芸	0												0.0	0.0			
		0												0.0	0.0			
	暖房	0												0.0	0.0			
		0												0.0	0.0			
	湯の花	0												0.0	0.0			
		0												0.0	0.0			
観覧	0												0.0	0.0				
	0												0.0	0.0				
発電	0												0.0	0.0				
	0												0.0	0.0				
小 計		128	53	41	28	6	0	7	23	74	157.0	875.0	1,032.0					
		57	27	25	4	1	0	4	19	29	193.0	769.0	962.0					
杵 築 市	杵 築	養魚	0											0.0	0.0			
		0												0.0	0.0			
庄 内 町	庄 内	農業	0											0.0	0.0			
		0												0.0	0.0			
湯布院町	由布院	農業	0											0.0	0.0			
			0											0.0	0.0			
	園芸	0												0.0	0.0			
		0												0.0	0.0			
	養魚	0												0.0	0.0			
		0												0.0	0.0			
健康	0												0.0	0.0				
	0												0.0	0.0				
治療	0												0.0	0.0				
	0												0.0	0.0				
小 計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0				
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0				

市町村名	温泉地名	用途	源泉総数 (A+B)	利用源泉数 (A)		未利用源泉数 (B)		温度別源泉数				湧出量			主たる泉質名	備考
				自噴	動力	自噴	動力	25 未満	25以上 42未満	42 以上	水蒸気 及びガス	自噴	動力	計		
千歳村	柴山	雑用	0 0													
久住町	赤川	湯の花	4 3	4 3				3 2	1 1				405.0 402.0		405.0 402.0	硫黄泉
		地熱	1 0	1 0							1				0.0 0.0	硫黄泉
	法華院	硫黄採取 精錬	2 0	2 0							2				0.0 0.0	硫黄泉
	栢木	農業	1 0		1						1			80.0	80.0	炭酸水素塩泉
	小計		8 3	7 3	1 0	0 0	0 0	3 2	1 1	3 0	1 0		405 402	80 0	485 402	
	直入町	長湯	農業	2 0	2							2		96.0	96.0	Mg、Na 炭酸 水素塩泉
日田市	日田	養魚	0 0											0.0 0.0		
		養殖	1 0		1					1					0.0 0.0	単純温泉
		飲料水	2 0		2					2					0.0 0.0	単純温泉
	小計		3 0	0 0	3 0	0 0	0 0	0 0	3 0	0 0	0 0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0		
九重町	壁湯	園芸	2 0		2										0.0 0.0	単純温泉
		九州電力	発電	58 0	56		2						58	38,636.0	38,636.0	単純温泉
	出光大分地熱	発電	20 0	20								20		0.0 0.0	単純温泉	
	竜門	園芸	1 0	1					1				120.0	120.0	単純温泉	
	小計		81 0	77 0	2 0	2 0	0 0	0 0	1 0	2 0	78 0	38,756.0 0.0	0.0 0.0	38,756.0 0.0		
玖珠町	NEDO	発電	1 0		1							1		0.0 0.0	単純温泉	
天瀬町	天ヶ瀬	農業	4 0		4								4	660.0	660.0	単純温泉
		暖房	1 0		1						1			50.0	50.0	単純温泉
	湯ノ釣	暖房	1 0	1					1					0.0 0.0	単純温泉	
	小計		6 0	1 0	5 0	0 0	0 0	0 0	1 0	1 0	4 0	0.0 0.0	710.0 0.0	710.0 0.0		
耶馬溪町	金吉	養魚	2 0	2					2				700.0	700.0	単純温泉	
安心院町	下毛	養魚	1 1		1 1					1 1				60.0 0.0	60.0 0.0	単純温泉
		新原	養殖	1 0			1			1			20.0	20.0	不明	
	小計		2 1	0 0	1 1	1 0	0 0	0 0	1 0	1 1	0 0	20.0 0.0	60.0 0.0	80.0 0.0		
大分市 H16年度増 減分を加え て算出 H16増減 該当なし	大分	園芸	2 0	2 0							2			265.0	265.0	
		養魚	2 0	2 0					1 1					170.0	170.0	
		健康	3 0	3 0					1 1	2				250.0	250.0	
		治療	12 12	12 12					1 1	11 11				813.0 813.0	813.0 813.0	
		雑用	2 1	2 1					1 1	1 1				230.0 80.0	230.0 80.0	
	小計		21 13	0 0	21 13	0 0	0 0	0 1	4 12	17 0	0 0	0.0 0.0	1,728.0 893.0	1,728.0 893.0		
合計		254 74	142 30	75 39	31 4	6 1	3 2	20 6	49 32	158 29	40,134.0 595.0	3,453.0 1,662.0	43,587.0 2,257.0			

(注) 下段：多目的利用の源泉が、浴用・飲用にも利用されているときの件数。

多目的のみ	180	112	36	27	5	1	14	17	129	39,539.0	1,791.0	41,330.0
-------	-----	-----	----	----	---	---	----	----	-----	----------	---------	----------

8 衛生環境研究センター関係資料

表 衛生1 環境保全に関する試験研究

試験研究	概要	部名
ダイオキシン類調査	平成12年1月にダイオキシン類対策特別措置法が施行され、ダイオキシン類のモニタリング等が義務付けられたことに伴い、12年度から調査を開始した。 平成16年度は、環境大気、公共用水域水質及び底質、地下水、土壌の行政依頼検査、排出ガス及び焼却灰の依頼検査並びに河川水質、河川底質の調査研究等112検体の調査を行った。	企画・特定化学物質部
有害大気汚染物質調査	大気汚染防止法に基づき、平成9年度から一般環境等で揮発性有機化合物（VOC）等の有害大気汚染物質についてモニタリング調査を行っている。 平成16年度は、6市の一般環境等で最大19項目の調査を行った。	大気部
浮遊粉じん調査	浮遊粉じんの重金属成分等の調査を2市の固定発生源周辺で行うとともに、大分市の委託を受けて同市内の一般環境等で行った。	大気部
交通環境・一般環境の大気測定調査	常時監視測定局の設置されていない道路沿道などの地域の有害大気汚染物質濃度の実態を把握するため、大気環境測定車により調査を行っている。平成16年度は、3市2町で調査を行った。	大気部
悪臭物質等調査	悪臭等防止対策の資料とするため、1町の旧産業廃棄物最終処分場のアンモニア、硫黄化合物等の調査を行った。	大気部
環境放射能調査	放射能のバックグラウンドを測定し、環境放射能の水準を把握するため、文部科学省の委託を受け、昭和62年度から調査を行っている。平成16年度も引き続き、降水中の線や、モニタリングポスト及びサーベイメーターにより空間線量率の測定を行うとともに、大気浮遊じん、降下物、土壌、野菜、牛乳等の線量を測定し、環境中に存在する放射性核種の調査を行った。	大気部
酸性雨調査	県内における酸性雨の実態と推移を把握し、発生メカニズムを解明することを目的として、昭和60年度から継続的に調査を行っている。平成16年度は、環境省の委託を受けて実施している久住町のほか、大分市、日田市の雨水のpH測定と成分分析を行った。	大気部
公共用水域の調査	昭和46年度から測定計画に基づいて実施しており、平成16年度は、39河川51地点、2湖沼6地点、8海域56地点において、生活環境項目、健康項目等について年4～12回の調査を行った。また、地下水についても、102地点で年2回の調査を行った。	水質部
瀬戸内海広域総合水質調査	瀬戸内海関係府県が環境省の委託を受け、昭和47年度から実施している。平成16年度は地先海域の14地点（2層）年4回の調査を行った。	水質部
工場・事業場の排水監視に伴う水質調査	水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく規制対象事業場の排水監視のため、一般項目及び健康項目について延べ431検体の水質調査を行った。	水質部
発生負荷量管理等調査及び有明海排出負荷量調査	瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく栄養塩類削減指導の実施に伴い、その効果を把握するため、T-P及びT-Nについて46検体の水質調査を行った。また、有明海及び八代海を再生するための特別措置に関する法律に基づき、COD、T-N及びT-Pについて35検体の水質調査を行った。	水質部
産業廃棄物調査	産業廃棄物の処理施設から排出される排水及び浸出水等について、有害物質を中心に100検体の調査を行った。	水質部
環境ホルモン調査	近年環境中に多く存在する化学物質の中で極微量で作用するホルモン様物質が大きな問題となっている。その実態を把握することを目的として平成11年度から調査を始めた。平成16年度は、県内の漁港等の海水、底質中の有機スズの濃度を測定した。その結果は全て定量下限値以下であった。	水質部

表 衛生 2 大気汚染等に関する調査分析件数

(平成16年度)

区 分	行政検査		委託業務検査		調査研究		計	
	検体数	成分数	検体数	成分数	検体数	成分数	検体数	成分数
総 計	327	1,225	279	1,310	162	1,585	768	4,120
有害大気汚染物質調査	296	1,003					296	1,003
浮遊粉じん調査	24	144	90	648			114	792
交通環境・一般環境調査	5	34					5	34
悪臭物質等調査	2	44					2	44
環境放射能調査			142	192			142	192
酸性雨調査			47	470	155	1,550	202	2,020
黄砂調査					7	35	7	35

表 衛生 3 水質汚濁に関する調査分析件数

(平成16年度)

区 分	行政検査		依頼検査		調査研究		計	
	検体数	成分数	検体数	成分数	検体数	成分数	検体数	成分数
総 計	2,465	20,398	126	426	54	383	2,645	21,207
公用水域等の調査	1,563	14,427					1,563	14,427
瀬戸内海広域総合水質調査 (環境省委託)	112	1,400					112	1,400
海水浴場調査	144	288					144	288
工場・事業場排水監視水質調査	431	2,415					431	2,415
発生負荷量管理等調査	46	92					46	92
産業廃棄物調査	100	1,526					100	1,526
未規制化学物質調査	10	20					10	20
有明海排出負荷量調査 (環境省委託)	35	105					35	105
瀬戸内海環境情報基本調査 (瀬戸内海環境保全協会委託)					19	228	19	228
環境ホルモン調査					18	36	18	36
企業局工業用水調査			12	84			12	84
芹川ダム水質調査			90	270			90	270
芹川ダムの水質改善に関する研究					17	119	17	119
佐賀関町地先調査			24	72			24	72
その他	24	125					24	125

表 衛生 4 ダイオキシン類に関する調査分析件数

(平成16年度)

区 分	行政検査		依頼検査		調査研究		計	
	検体数	成分数	検体数	成分数	検体数	成分数	検体数	成分数
総 計	96	3,744	8	312	8	312	112	4,368
環 境 大 気	24	936					24	936
河 川 水	7	273			6	234	13	507
湖 沼 水	1	39					1	39
海 水	5	195					5	195
地 下 水	7	273					7	273
底 質	11	429			1	39	12	468
土 壌	14	546					14	546
排 出 ガ ス			4	156			4	156
排 出 水					1	39	1	39
焼 却 灰			4	156			4	156
その他(二重測定等)	27	1,053					27	1,053

